
武豊町やすらぎの森墓園
第3期整備基本計画（案）

令和6年3月

武豊町建設部都市計画課

目次

1. 現状の把握	1-1
1.1 上位計画の整理.....	1-1
1.1.1 第6次武豊町総合計画（令和3年～令和12年）.....	1-1
1.1.2 武豊町都市計画マスタープラン（令和3年～令和12年）.....	1-2
1.2 関連計画の整理.....	1-3
1.3 墓園の現状把握と整理.....	1-4
1.3.1 墓園の位置.....	1-4
1.3.2 墓園の概要.....	1-5
1.3.3 墓園の利用状況.....	1-6
1.4 現地踏査.....	1-7
2. 敷地分析	2-1
2.1 計画対象地.....	2-1
2.2 植生・地形・土地利用等の整理.....	2-2
2.2.1 植生.....	2-2
2.2.2 地形.....	2-3
2.2.3 土地利用.....	2-4
2.3 計画上の問題点や課題の整理.....	2-5
3. 墓地需要調査	3-1
3.1 利用者アンケート調査.....	3-1
3.1.1 調査概要.....	3-1
3.1.2 調査結果.....	3-1
3.2 住民意識調査.....	3-12
3.2.1 送付数の検討.....	3-12
3.2.2 調査概要.....	3-25
3.2.3 調査結果.....	3-25
3.3 アンケート結果分析.....	3-26
3.3.1 新たな墓地のニーズ.....	3-26
3.3.2 付帯施設のニーズ.....	3-27
3.4 墓地需要予測.....	3-28
3.4.1 墓地需要数予測の考え方.....	3-28
3.4.2 武豊町全体の墓地需要数予測結果.....	3-32
3.4.3 やすらぎの森墓園における墓地需要予測結果.....	3-33
3.4.4 合葬墓地の墓地需要予測.....	3-35
4. 墓園基本計画	4-1
4.1 基本方針の設定及び平面計画の検討.....	4-1
4.1.1 基本方針の設定.....	4-1
4.1.2 平面計画の検討.....	4-2
4.1.3 基本計画図の作成.....	4-3
4.2 計画内容の検討及び設定.....	4-7
4.2.1 合葬墓地の検討.....	4-7
4.2.2 駐車場の検討.....	4-19
4.2.3 公衆トイレの検討.....	4-29
4.3 概算工事費の算出.....	4-34
5. 資料編	5-1
5.1 利用者アンケート調査 調査票.....	5-1
5.2 住民意識調査 調査票.....	5-10

1. 現状の把握

やすらぎの森墓園において、武豊町の総合計画や都市計画マスタープランなどの上位計画と既往の関連計画を整理しつつ、墓園の利用状況の分析、加えて現地の状況を把握するための現地踏査を行った。

1.1 上位計画の整理

やすらぎの森墓園整備に関する総合計画や都市計画マスタープランの整理を行った。

1.1.1 第6次武豊町総合計画（令和3年～令和12年）

第6次武豊町総合計画は、健康福祉、生活経済、都市基盤、教育等あらゆる分野の計画の基本となる行政運営の最上位計画で、本町が目指すべき将来像、並びにそれを実現していくための施策方針を定めた計画である。

やすらぎの森墓園の整備に関する位置づけは、以下のとおりである。

【現状】 埋蔵に対する意識の変化から、多様な形式の墓のあり方が求められている

【課題】 墓石を設けない新たな墓のあり方や墓の適正な管理につながる方法を検討する必要がある。

1-1 市街地・住環境

現状と課題

区分	面積(ma)	構成比(%)
市街化区域	1,101	100%
第一種低層住居専用地域	47	4.3%
第一種中高層住居専用地域	233	21.2%
第二種中高層住居専用地域	29	2.6%
第一種住居専用地域	165	15.0%
第二種住居専用地域	8	0.7%
準住居地域	18	1.6%
近隣商業地域	28	2.6%
商業地域	5	0.5%
準工業地域	95	8.6%
工業地域	28	2.5%
工業専用地域	445	40.4%
市街化調整区域	1,491	

現状

- 名鉄知多武豊駅からJR武豊駅周辺の中心市街地では、商店街の衰退により市街地としての魅力が低下しています。また、名鉄知多武豊駅西側では役場や消防支署等の公共施設が多く立地し、駅前というにぎわいを創出できるエリアの立地条件が活かされていません。さらに、一方通行の交通規制等、交通網が複雑である等、交通利便性も低くなっています。
- 北部では、面的な市街地整備により、良好な市街地の形成が進められていますが、南部には低未利用地が残っています。
- 可容住宅の老朽化が進んでいます。また、市街地には耐震性の無い住宅やブロック塀、空き家が多く残っています。
- 武豊中央公園のような大規模な公園が少なく、市街地には小規模な公園が点在しています。
- 埋蔵に対する意識の変化から、多様な形式の墓のあり方が求められています。
- まちの拠点となる地区の景観形成や歴史的なまちなみ保存等が図られていません。

課題

- 名鉄知多武豊駅からJR武豊駅において、まちの都市拠点としての整備を行うとともに、にぎわい創出や商業施設等、都市拠点としてあるべき機能の立地誘導を図る必要があります。
- 名鉄知多武豊駅西側における再開発等の市街地整備や、公共機能の移転に伴う公共用地への民間活力の導入等を検討する必要があります。
- 都市基盤が未整備の地区において、地区計画を策定する等、都市基盤整備を進めやすいまちづくりを行う必要があります。
- 耐震性の無い住宅の耐震改修及び、耐震性の無い住宅やブロック塀、老朽化した空き家の撤去支援を行い、安全・安心な住環境の整備を進める必要があります。
- 公園の整備や維持管理を図るとともに、公園等の公共施設におけるイベント等、誰もが集い、憩える場所づくりを進める必要があります。
- 墓石を設けない新たな墓のあり方や墓の適正な管理につながる方法を検討する必要があります。
- 特色あるまちなみの保存や活用を進め、墓土壘の醸成やまちの魅力向上を図る必要があります。



同公園 子どもたちと花づくり

出所：「第6次武豊町総合計画（令和3年～令和12年）」P.76

1.1.2 武豊町都市計画マスタープラン（令和3年～令和12年）

都市計画マスタープランは、本町の都市構造の将来ビジョンやその実現に向けた土地利用をはじめとする都市づくりの方針を明らかにし、本町の都市計画に関する総合的な指針である。

やすらぎの森墓園の整備に関する位置づけは、以下のとおりである。

【公園・緑地整備の方針】

やすらぎの森墓園は、墓地に対する多様なニーズを踏まえつつ、自然と調和した公園的な空間として一層の充実を図る。

主な施策：やすらぎの森墓園における未供用部分の整備推進

ウ.緑地整備

○やすらぎの森墓園は、墓地に対する多様なニーズを踏まえつつ、自然と調和した公園的な空間として一層の充実を図ります。

○親水公園や河川、ヨットハーバーなどの周辺は、環境保全や利用者ニーズに留意しながら、水辺の楽しさを感じられる親水性の高い緑地空間として整備・充実を図ります。

主な施策

○やすらぎの森墓園における未供用部分の整備推進

出所：「武豊町都市計画マスタープラン（令和3年～令和12年）」P.53

【その他の都市施設整備の方針】

やすらぎの森墓園は、墓地に対する多様なニーズを踏まえつつ、未供用部分の整備を進め自然と調和した公園的な空間として一層の充実を図る。

主な施策：やすらぎの森墓園における多様なニーズを踏まえた樹木葬や合同墓地等の整備の検討

【環境衛生施設】

○やすらぎの森墓園は、墓地に対する多様なニーズを踏まえつつ、未供用部分の整備を進め、自然と調和した公園的な空間としていっそうの充実を図ります。

○ごみ排出量の増加やごみの質の多様化、資源のリサイクル化等に対処するため、関係機関と連携し、常滑武豊衛生組合に代わる広域的な処理施設である知多南部広域環境センターの適正管理・運用を図ります。また、運用しているごみの埋立地の残余容量が少ないことから新しい処分先の確保を図ります。

○生し尿や浄化槽汚泥の適正処理のため、関係機関との連携のもとに、下水道放流方式へ改修・整備中の中部知多衛生組合における現有施設の適正管理・運用を図ります。

主な施策

○やすらぎの森墓園における多様なニーズを踏まえた樹木葬や合同墓地等の整備の検討

○常滑武豊衛生組合施設の跡地の活用方法の検討

出所：「武豊町都市計画マスタープラン（令和3年～令和12年）」P.66

1.2 関連計画の整理

過去に行われた関連する主な調査・計画・設計等は、下表のとおりである。

本計画の位置づけは、平成 22 年度に計画された墓域 B における未整備部分の見直し計画となる。

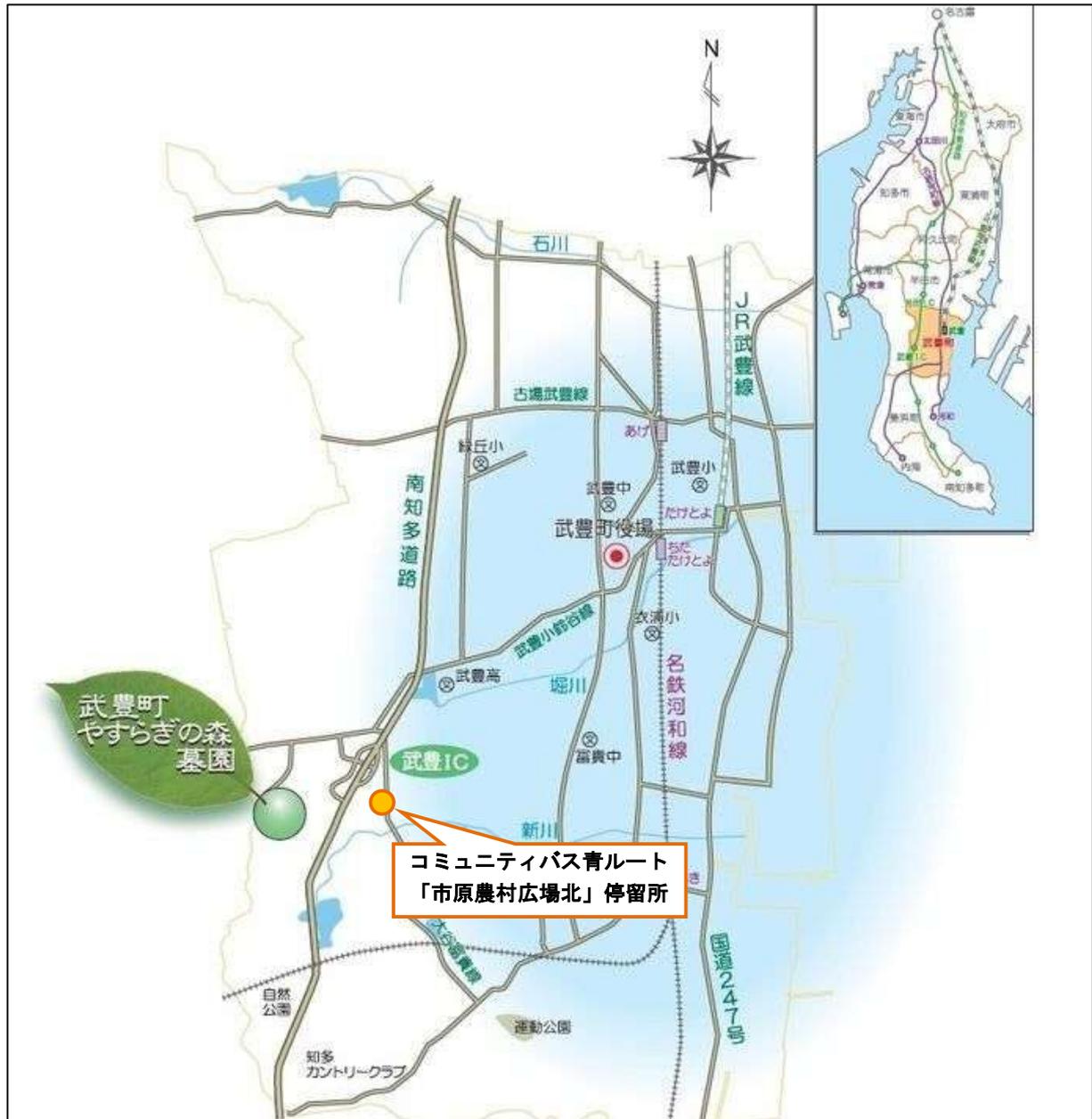
【墓園整備の経緯】

	名称	時期	基本計画		基本設計		実施設計		調査			内容等
			当初	見直し	当初	見直し	当初	見直し	測量	地質	環境	
1	南部総合公園及び墓園基本計画	H7年	○									総合公園+墓園基本計画
2	南部総合公園及び墓園整備基本設計業務委託	H7年							○			総合公園+墓園測量
3	(仮称) 武豊町総合公園及びやすらぎの森墓園基本計画の見直し	H9年		○								総合公園+墓園基本計画の見直し
4	(仮称) 武豊町総合公園及びやすらぎの森墓園整備基本設計	H8年									○	自然環境調査
5	(仮称) やすらぎの森墓園基本設計	H9年			○							墓園基本設計 進入道路の予備設計
6	やすらぎの森墓園基本設計	H13年				○						墓園基本計画の見直し (芝生墓地、需要予測)
7	やすらぎの森墓園実施設計業務委託	H12年～ H14年					○			○		墓園実施設計(墓域A) 地質調査
7-1	やすらぎの森墓園実施設計業務委託地質調査報告書	H13年								○		地質調査
8	やすらぎの森墓園拡張実施設計業務委託 基本計画説明書	H22年		○								墓園基本計画の見直し (墓域B)
9	やすらぎの森墓園拡張実施設計業務委託 実施設計報告書	H22年						○				墓園実施設計(墓域B)
10	やすらぎの森墓園拡張実施設計業務委託 地質調査報告書	H22年								○		地質調査

1.3 墓園の現状把握と整理

1.3.1 墓園の位置

やすらぎの森墓園は、町の南西部に位置し、警固山の緑に囲まれた自然豊かな墓園である。北東に知多半島道路 武豊 IC が立地し、県道 72 号が近くを通っているため、町内外問わず自動車でのアクセスは良好であるが、公共交通機関は武豊町コミュニティバスのみであり、青ルート「市原農村広場北」で下車し、徒歩で約 13 分を要する。



【やすらぎの森墓園の立地状況】

1.3.2 墓園の概要

やすらぎの森墓園は、武豊町が運営する唯一の公営墓地である。平成 15 年に墓所 A、B、C、D ブロック 507 区画が供用開始し、平成 24 年には墓所 E、F ブロック 501 区画が整備、令和 5 年度現在では計 1,008 区画が整備されている。

【やすらぎの森墓園の概要】

名称	武豊町やすらぎの森墓園		
所在地	武豊町大字富貴字大谷道 55 番地 19		
総区画数	1,008 区画 ・普通墓地 (2.0 m ² : 562 区画、3.0 m ² : 329 区画) ・芝生墓地 (4.0 m ² : 117 区画)		
使用料・管理料	・普通墓地 (2.0 m ²)	使用料 : 381,000 円	年間管理料 : 3,150 円
	・普通墓地 (3.0 m ²)	使用料 : 483,000 円	年間管理料 : 4,200 円
	・芝生墓地 (4.0 m ²)	使用料 : 628,000 円	年間管理料 : 8,400 円
施設	展望デッキ、休憩施設、トイレ		
駐車場	73 台		



【墓園全体図】

1.3.3 墓園の利用状況

令和5年度現在、やすらぎの森墓園でA～Fまで計6墓所整備されており、総区画数は1,008区画である。1,008区画のうち、利用区画数は608区画であり、400区画が空き区画となっている。

また、墓地返還状況については、ここ5年間で年間平均2件程度の返還件数であり、平成29年度にはこれまでに最も多い年間4件の使用者が返還し、累計では14件となっている。

【やすらぎの森墓園墓地許可件数・残区画数】 (単位：件)

		総区画数	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
2.0㎡タイプ (墓所A)	許可数	171	84	26	23	26	10			1		1	
	返還数												
2.0㎡タイプ (墓所B)	許可数	91					15	35	29	10		2	
	返還数												
3.0㎡タイプ (墓所C)	許可数	128	64	15	16	7	12	13	0	0		1	
	返還数												-1
4.0㎡タイプ (墓所D)	許可数	117	11	1	1	0	0	0	0	0		0	1
	返還数												
3.0㎡タイプ (墓所E)	許可数	201										22	13
	返還数												
2.0㎡タイプ (墓所F)	許可数	300										44	23
	返還数												
合 計		1008	159	42	40	33	37	48	29	11		70	37

		H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	利用区画	空き区画
2.0㎡タイプ (墓所A)	許可数											171	
	返還数				-3				-1			-4	4
2.0㎡タイプ (墓所B)	許可数											91	
	返還数						-1			-1	-1	-3	3
3.0㎡タイプ (墓所C)	許可数											128	
	返還数								-1	-2		-4	4
4.0㎡タイプ (墓所D)	許可数											14	103
	返還数												
3.0㎡タイプ (墓所E)	許可数	8	10	7	3	3	3	1	2	3	2	77	124
	返還数				-1						-1	-2	2
2.0㎡タイプ (墓所F)	許可数	8	11	18	8	4	5	4	4	10	2	141	159
	返還数								-1			-1	1
合 計		16	21	25	7	7	7	5	3	10	2	608	400

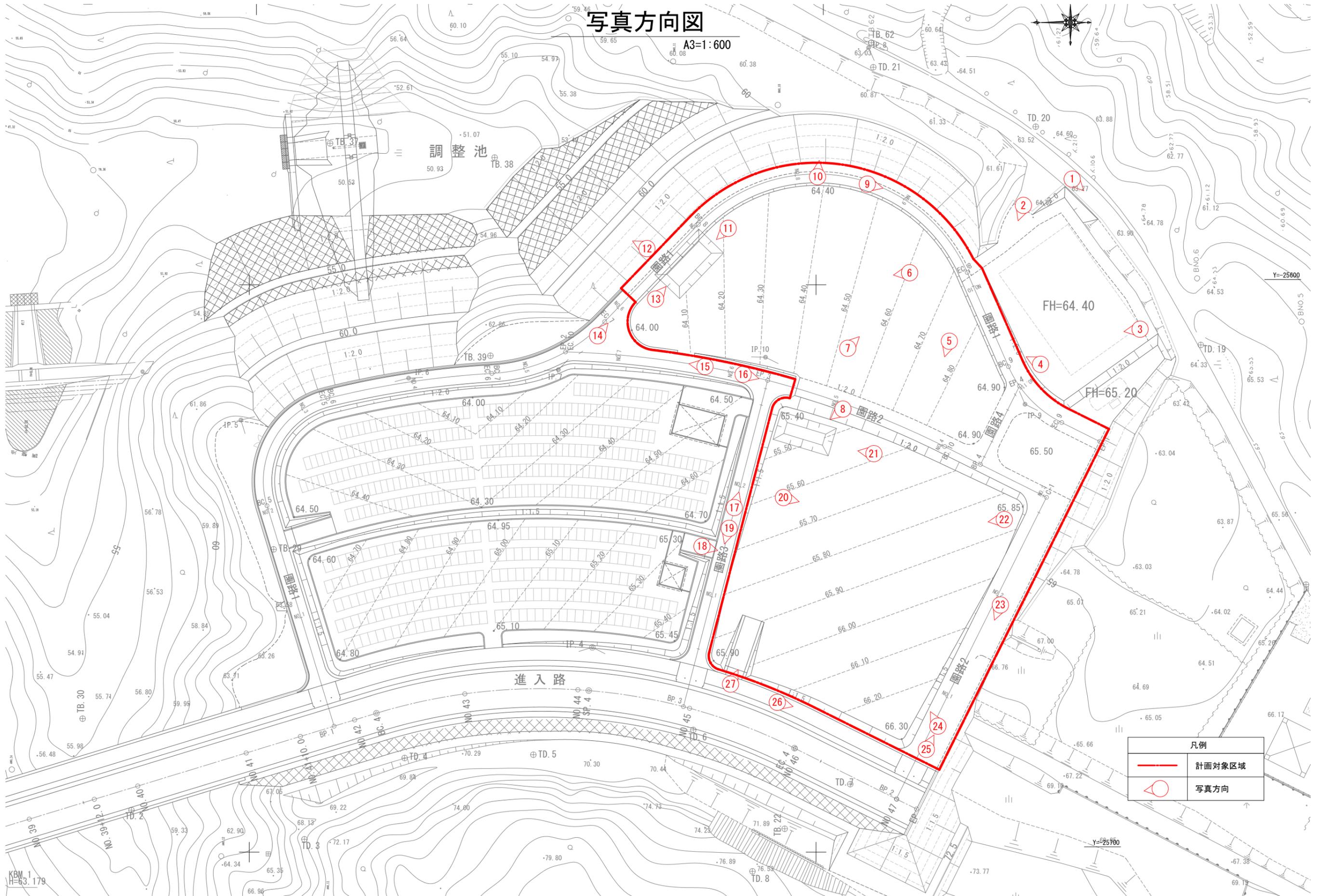
1.4 現地踏査

計画対象地周辺の自然環境や地形、土地利用状況を調査することを目的に現地踏査を実施した。

次頁以降に、写真方向図及び写真台帳を添付する。

写真方向図

A3=1:600



凡例	
	計画対象区域
	写真方向



撮影箇所
No. 1
南東部境界



撮影箇所
No. 2
計画対象地南東部車両出入口



撮影箇所
No. 3
計画対象地南側境界から北方向



撮影箇所
No. 4

計画対象地南側状況



撮影箇所
No. 5

計画対象地中央から暫定駐車場方向



撮影箇所
No. 6

計画対象地中央状況



撮影箇所
No. 7

計画対象地西側から東方向



撮影箇所
No. 8

暫定駐車場沈砂池



撮影箇所
No. 9

計画対象地東側法面付近状況



撮影箇所
No. 10

計画対象地東側法面方向



撮影箇所
No. 11

計画対象地沈砂池



撮影箇所
No. 12

北東部調整池



撮影箇所
No. 13

計画対象地沈砂池



撮影箇所
No. 14

現況園路と計画地の境界部



撮影箇所
No. 15

現況園路から区画墓地方向



撮影箇所
No. 16

現況園路と計画地の境界部



撮影箇所
No. 17

暫定駐車場脇の歩道から東方向



撮影箇所
No. 18

暫定駐車場脇から暫定駐車場方向



撮影箇所
No. 19

暫定駐車場脇の歩道から西方向



撮影箇所
No. 20

暫定駐車場北側状況



撮影箇所
No. 21

暫定駐車場沈砂池状況



撮影箇所
No. 22

暫定駐車場南東部状況



撮影箇所
No. 23

暫定駐車場乗入れ部状況



撮影箇所
No. 24

暫定駐車場南西部状況



撮影箇所
No. 25

暫定駐車場出入口状況



撮影箇所
No. 26

暫定駐車場西側歩道状況



撮影箇所
No. 27

暫定駐車場北西部状況

2. 敷地分析

計画対象地の周辺地形や植生、地形、土地利用等の整理を行った。

2.1 計画対象地

計画対象地については、一部を暫定駐車場として利用している墓域Bの将来墓地用地とする。



【計画対象地位置図】



【計画対象地 東側現況】

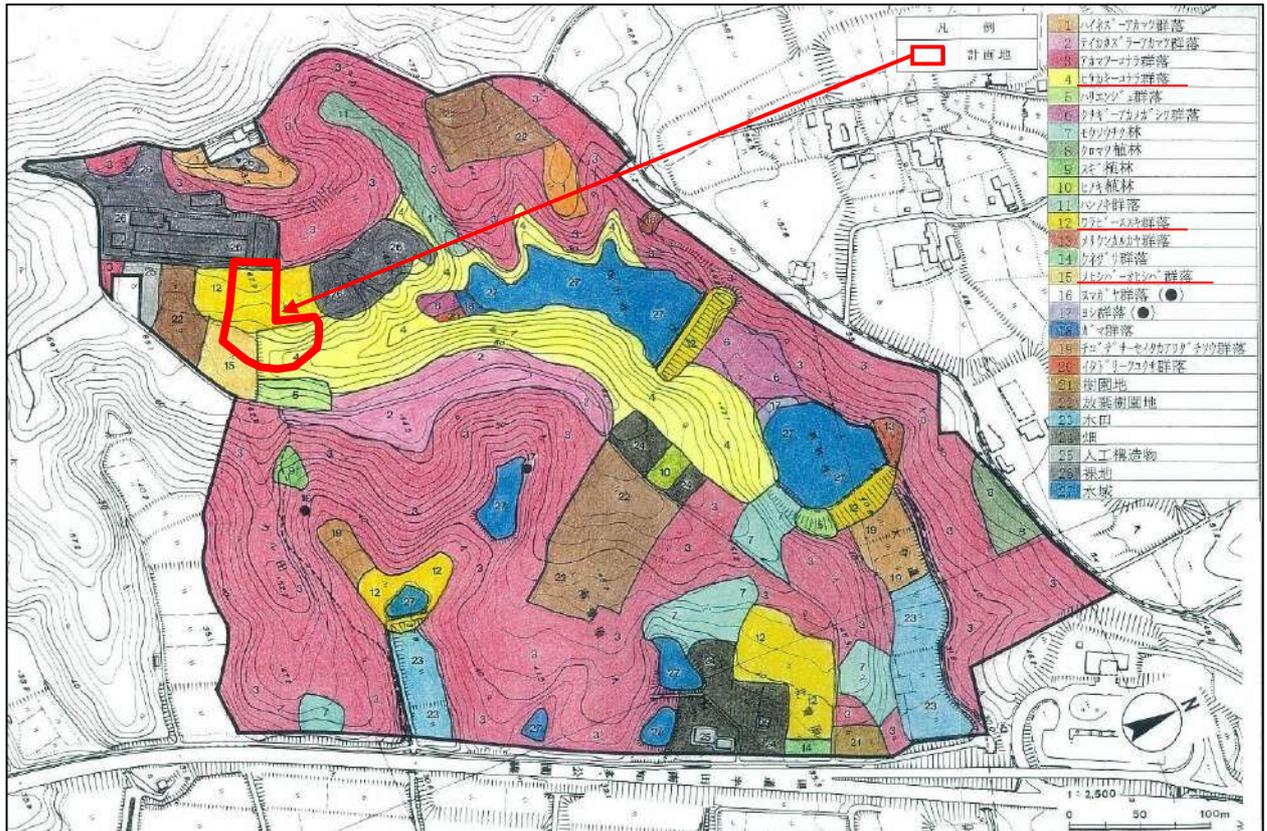


【計画対象地 西側現況】

2.2 植生・地形・土地利用等の整理

2.2.1 植生

「(仮称)武豊町総合公園及びやすらぎの森墓園整備基本設計 自然環境等調査報告書(平成8年度)」より、計画対象地の植生は「ヒサカキ-コナラ群落」「ワラビーススキ群落」「メヒシバーオヒシバ群落」によって構成されている。

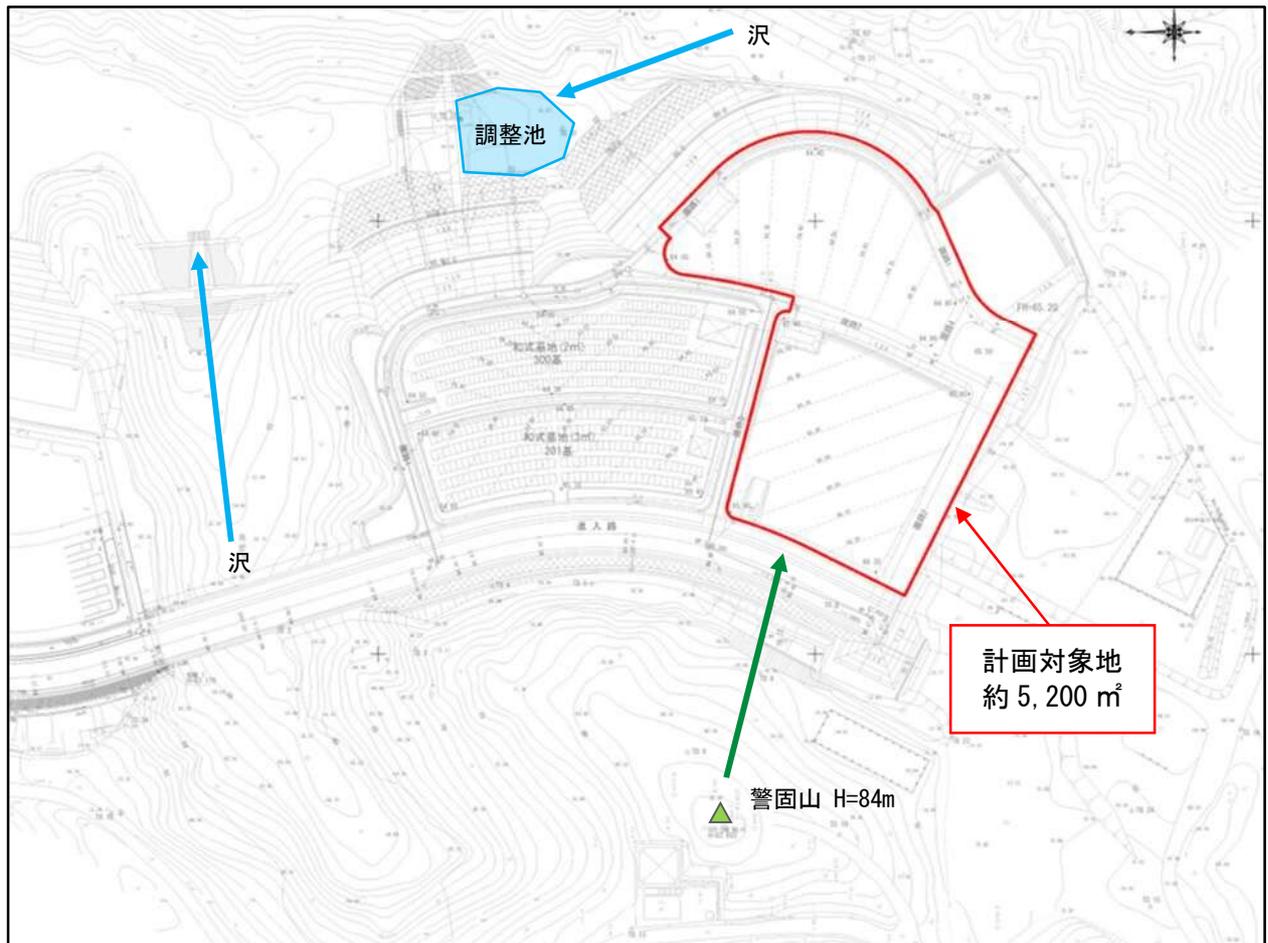


【計画対象地周辺の植生状況】

出所：「(仮称)武豊町総合公園及びやすらぎの森墓園整備基本設計自然環境等調査報告書 平成8年度」より

2.2.2 地形

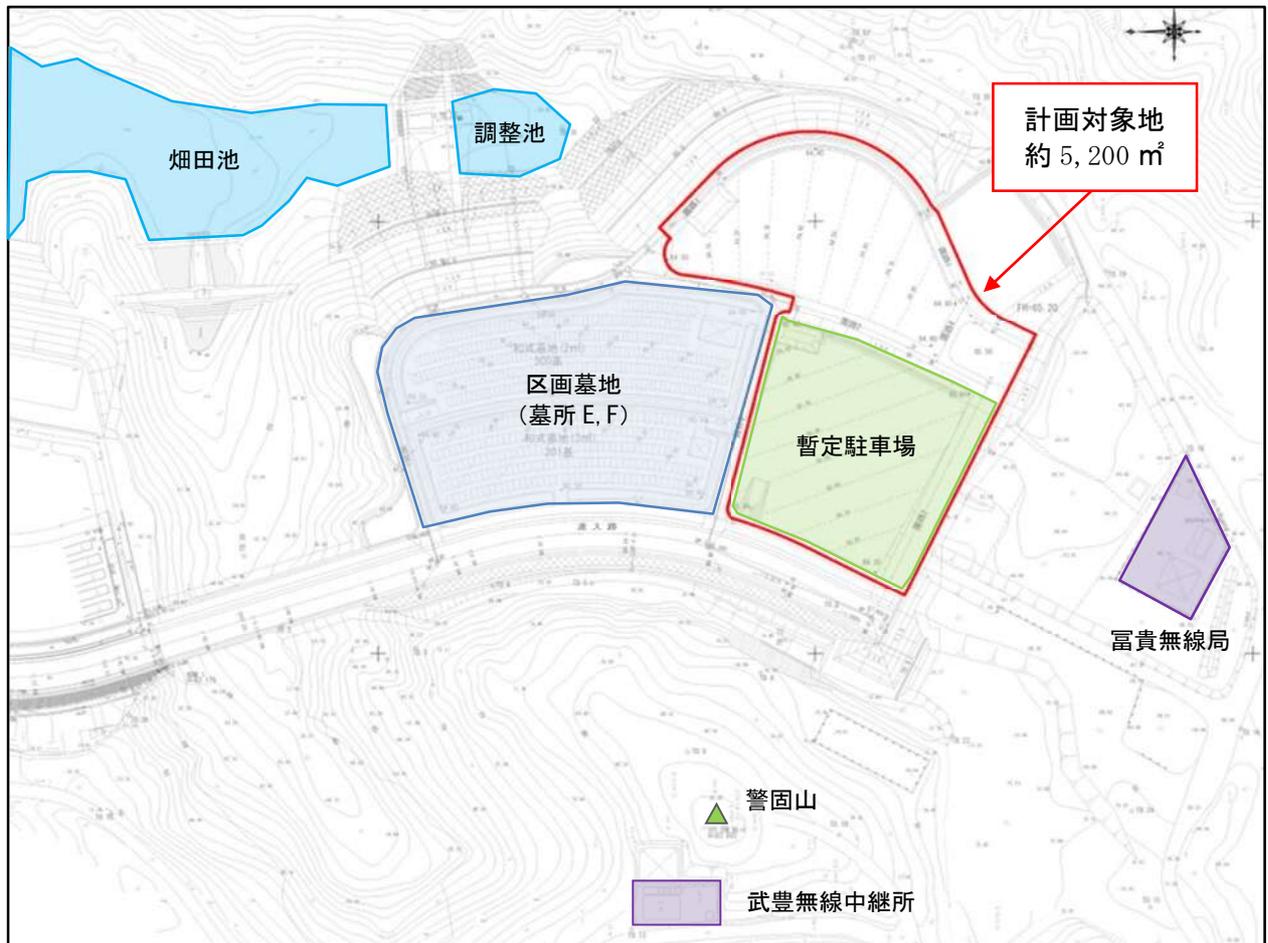
- (1) 計画対象地周辺は、西側にある警固山山頂部が最も高く標高約 84m となっており、山頂部から東及び北方向へ下る地形となっている。
- (2) 計画対象地は、標高が約 66~64m の間であり、高低差の少ない地形となっている。
- (3) 計画対象地の北東側は沢となっており、ダム形式でせき止められた調整池がある。



【計画対象地周辺の地形状況】

2.2.3 土地利用

- (1) 計画対象地の北側には、約 500 区画の墓所を有する墓所 E, F 及び調整池が立地している。
- (2) 計画対象地の北側にある調整池の下流側には、畑田池が立地している。
- (3) 計画対象地の南側には富貴無線局が立地しており、西側には、警固山の山頂及び武豊無線中継所が立地している。



【計画対象地周辺の土地利用状況】

2.3 計画上の問題点や課題の整理

前章の現状把握や現地踏査、地形、土地利用等を踏まえ、計画上考えられる主な問題点と課題を整理した。

■区画墓地需要の低下

墓園利用状況を見ると、1,000区画のうち400区画が空き区画となっており、新規利用者は減少傾向にある。従来型の区画墓地の需要が低いことが要因として考えられるため、新たな墓地需要に対応した墓園整備の検討が必要である。

■駐車場の整備

計画対象地が位置する墓域Bには駐車場が整備されていないため、既設駐車場から400m程度距離があり、墓園参拝者は路上駐車をしている。

墓園利用者の利便性向上のため、新たな駐車場整備が必要である。

■公衆トイレの整備

計画対象地が位置する墓域Bには公衆トイレが整備されていない。

墓域の拡張により利用者の増加が見込まれることから、墓域Bに近い場所に公衆トイレの整備が必要である。



【やすらぎの森墓園配置図】

※Google マップをもとに作成

3. 墓地需要調査

近年、少子高齢化の進展やライフスタイルの変化などから、墓地を継承する人がいない、自分の死後、家族に迷惑をかけたくないといった理由により、亡くなられた方の遺骨を宗教・宗派にとらわれず、共同で埋蔵する合葬墓地運用が全国的に注目されている。そこで、やすらぎの森墓園における新たな墓地需要を把握するため、やすらぎの森墓園利用者及び町内住民を対象にアンケート調査を実施した。

3.1 利用者アンケート調査

墓地の利用状況、将来の墓地需要を把握するため、やすらぎの森墓園全利用者を対象にアンケート調査を行った。

3.1.1 調査概要

利用者アンケート調査の概要は以下のとおりである。

【やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査の概要】

調査期間	令和5年11月1日（水）～令和5年11月24日（金）
調査対象者	やすらぎの森墓園の全利用者
調査方法	郵送による紙面回答方式及びQRコードを使用したWeb回答方式
調査内容	問1～3：回答者属性 問4～7：墓園の利用状況について 問8～11：合葬墓地について 問12～15：納骨堂について 自由記述

3.1.2 調査結果

利用者アンケート調査結果は以下のとおりである。

【やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査結果】

調査数	609人
回答者数	364人（Web回答110人）
回収率	59.8%（Web回答18.1%）

次頁以降に、利用者アンケート調査の集計結果を添付する。

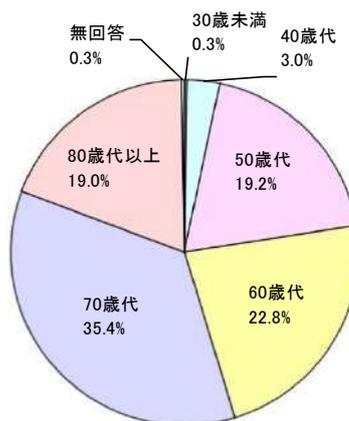
【利用者アンケート調査】やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート

回答数：364人/609人 回答率：59.8%

回答者属性について

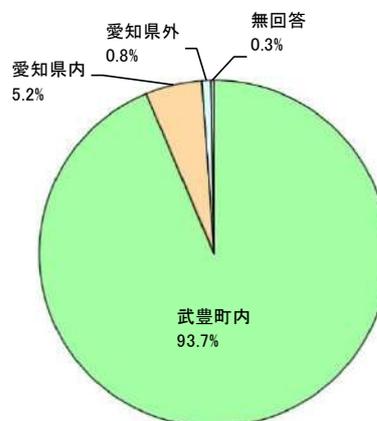
問1 年齢を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 30歳未満	1	0.3%
2. 30歳代	0	0.0%
3. 40歳代	11	3.0%
4. 50歳代	70	19.2%
5. 60歳代	83	22.8%
6. 70歳代	129	35.4%
7. 80歳代以上	69	19.0%
無回答	1	0.3%
計	364	100.0%



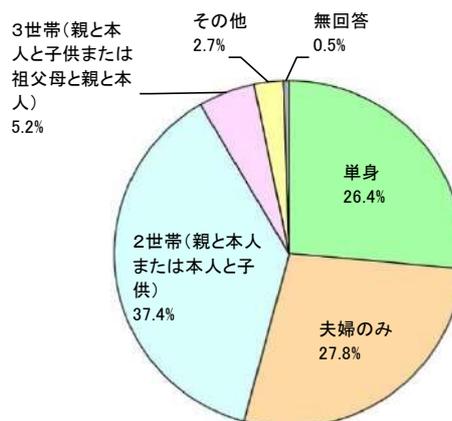
問2 現在の住所を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 武豊町内	341	93.7%
2. 愛知県内	19	5.2%
3. 愛知県外	3	0.8%
無回答	1	0.3%
計	364	100.0%



問3 同居している家族の構成を教えてください

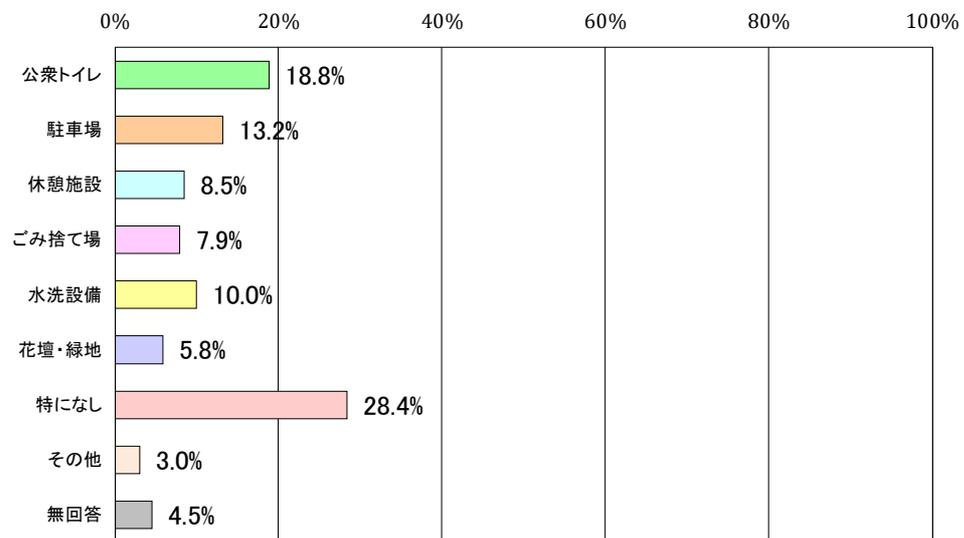
選択肢	件数	比率
1. 単身	96	26.4%
2. 夫婦のみ	101	27.8%
3. 2世帯(親と本人または本人と子供)	136	37.4%
4. 3世帯(親と本人と子供または祖父母と親と本人)	19	5.2%
5. その他	10	2.7%
無回答	2	0.5%
計	364	100.0%



墓園の利用状況について

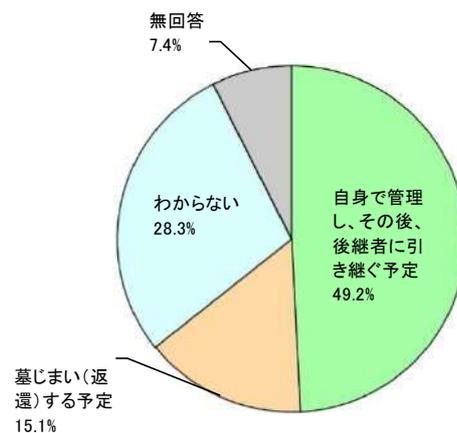
問4 やすらぎの森墓園で今後の整備や増設を期待する施設について教えてください。(複数回答可)

選択肢	件数	比率
1. 公衆トイレ	100	18.8%
2. 駐車場	70	13.2%
3. 休憩施設	45	8.5%
4. ごみ捨て場	42	7.9%
5. 水洗設備	53	10.0%
6. 花壇・緑地	31	5.8%
7. 特になし	151	28.4%
8. その他	16	3.0%
無回答	24	4.5%



問5 やすらぎの森墓園で使用されている墓地の今後の管理について教えてください。

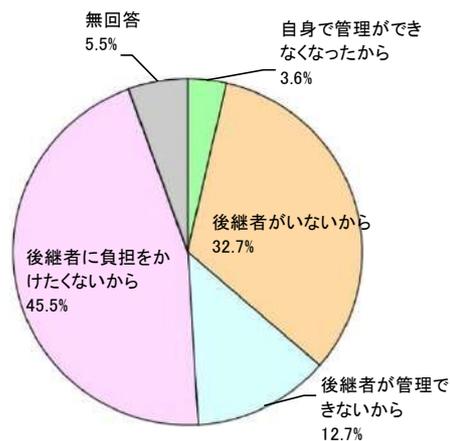
選択肢	件数	比率
1. 自身で管理し、その後、後継者に引き継ぐ予定	179	49.2%
2. 墓じまい(返還)する予定	55	15.1%
3. わからない	103	28.3%
無回答	27	7.4%
計	364	100.0%



【問5で『2. 墓じまい(返還)する予定』を選択した人のみ回答】

問6 墓じまい(返還)する理由を教えてください。

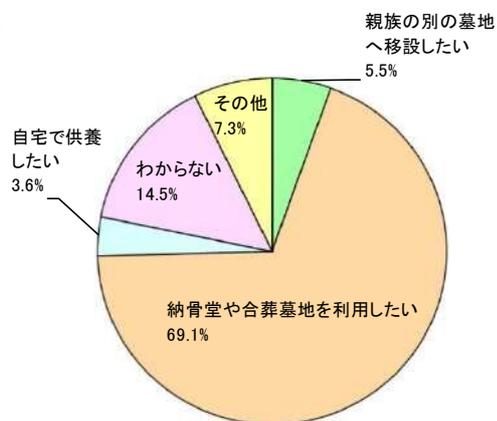
選択肢	件数	比率
1. 自身で管理ができなくなったから	2	3.6%
2. 後継者がいないから	18	32.7%
3. 後継者が管理できないから	7	12.7%
4. 後継者に負担をかけたくないから	25	45.5%
5. 必要なくなったから	0	0.0%
6. その他	0	0.0%
無回答	3	5.5%
計	55	100.0%



【問5で『2. 墓じまい(返還)する予定』を選択した人のみ回答】

問7 墓じまい(返還)後の管理について教えてください。

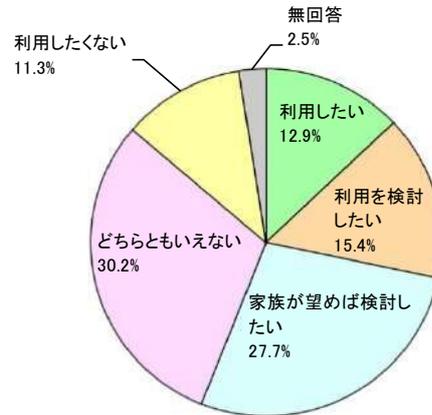
選択肢	件数	比率
1. 親族の別の墓地へ移設したい	3	5.5%
2. 納骨堂や合葬墓地を利用したい	38	69.1%
3. 自宅で供養したい	2	3.6%
4. わからない	8	14.5%
5. その他	4	7.3%
無回答	0	0.0%
計	55	100.0%



合葬墓地について

問8 やすらぎの森墓園に合葬墓地が整備された場合、利用したいか教えてください。

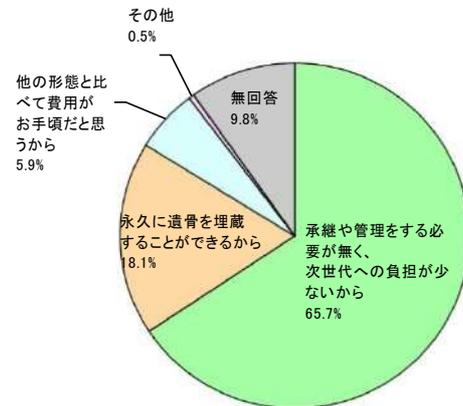
選択肢	件数	比率
1. 利用したい	47	12.9%
2. 利用を検討したい	56	15.4%
3. 家族が望めば検討したい	101	27.7%
4. どちらともいえない	110	30.2%
5. 利用したくない	41	11.3%
無回答	9	2.5%
計	364	100.0%



【問8で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】

問9 合葬墓地を利用したい理由を教えてください。

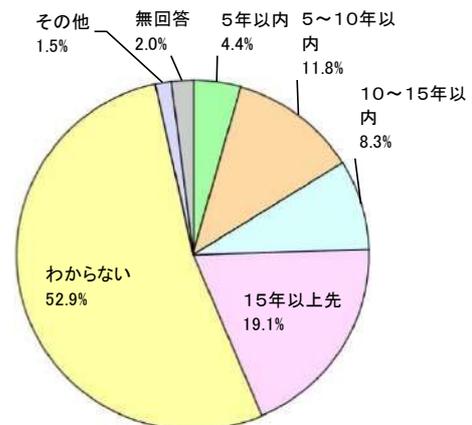
選択肢	件数	比率
1. 承継や管理をする必要が無く、次世代への負担が少ないから	134	65.7%
2. 永久に遺骨を埋蔵することができるから	37	18.1%
3. 他の形態と比べて費用がお手頃だと思うから	12	5.9%
4. その他	1	0.5%
無回答	20	9.8%
計	204	100.0%



【問8で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】

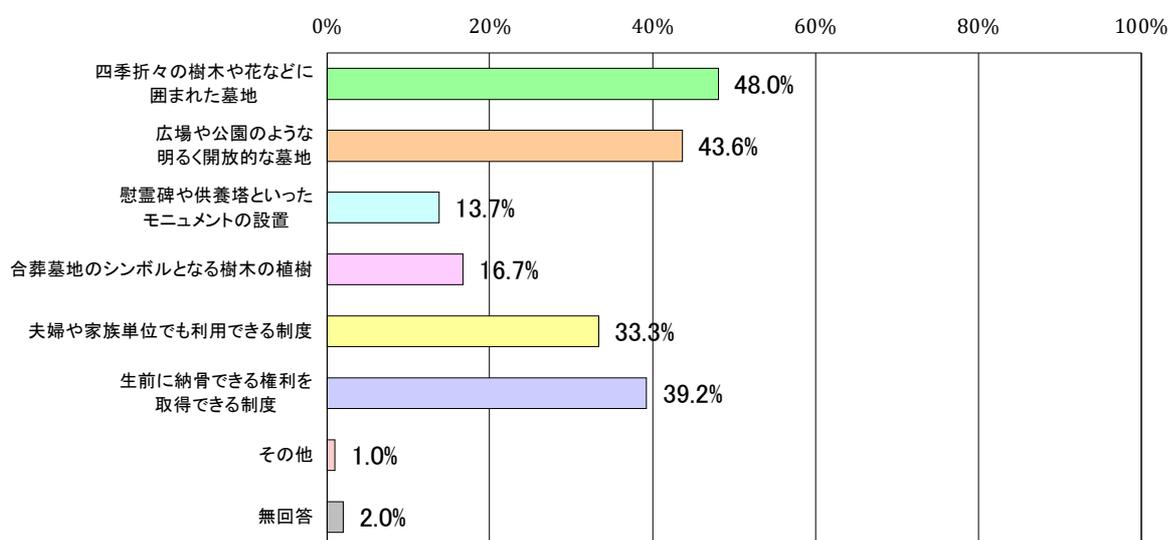
問10 合葬墓地を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

選択肢	件数	比率
1. 5年以内	9	4.4%
2. 5～10年以内	24	11.8%
3. 10～15年以内	17	8.3%
4. 15年以上先	39	19.1%
5. わからない	108	52.9%
6. その他	3	1.5%
無回答	4	2.0%
計	204	100.0%



【問8で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】
 問11 やすらぎの森墓園に合葬墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。
 (複数回答可)

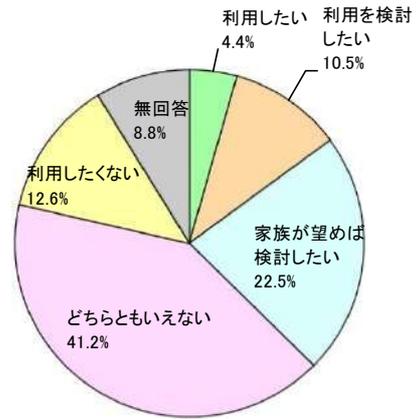
選択肢	件数	比率
1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた墓地	98	48.0%
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地	89	43.6%
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置	28	13.7%
4. 合葬墓地のシンボルとなる樹木の植樹	34	16.7%
5. 夫婦や家族単位でも利用できる制度	68	33.3%
6. 生前に納骨できる権利を取得できる制度	80	39.2%
7. その他	2	1.0%
無回答	4	2.0%



納骨堂について

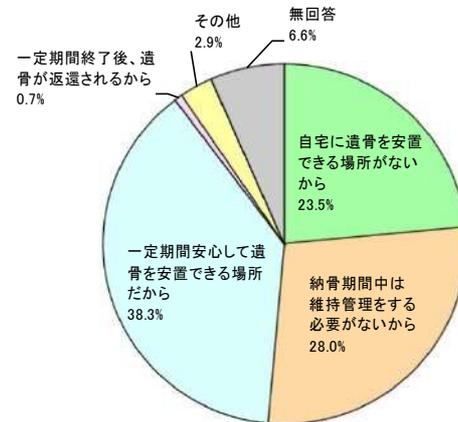
問12 やすらぎの森墓園に納骨堂が整備された場合、利用したいか教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 利用したい	16	4.4%
2. 利用を検討したい	38	10.5%
3. 家族が望めば検討したい	82	22.5%
4. どちらともいえない	150	41.2%
5. 利用したくない	46	12.6%
無回答	32	8.8%
計	364	100.0%



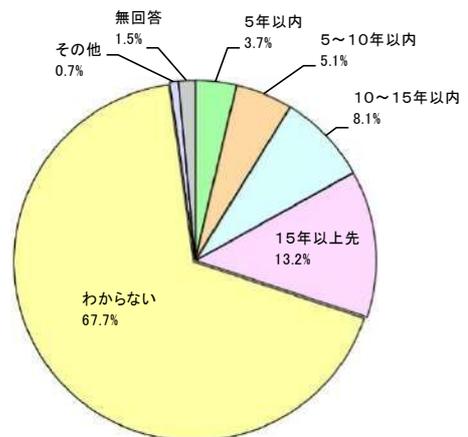
【問12で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】
問13 納骨堂を利用したい理由を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 自宅に遺骨を安置できる場所がないから	32	23.5%
2. 納骨期間中は維持管理をする必要がないから	38	28.0%
3. 一定期間安心して遺骨を安置できる場所だから	52	38.3%
4. 一定期間終了後、遺骨が返還されるから	1	0.7%
5. その他	4	2.9%
無回答	9	6.6%
計	364	100.0%



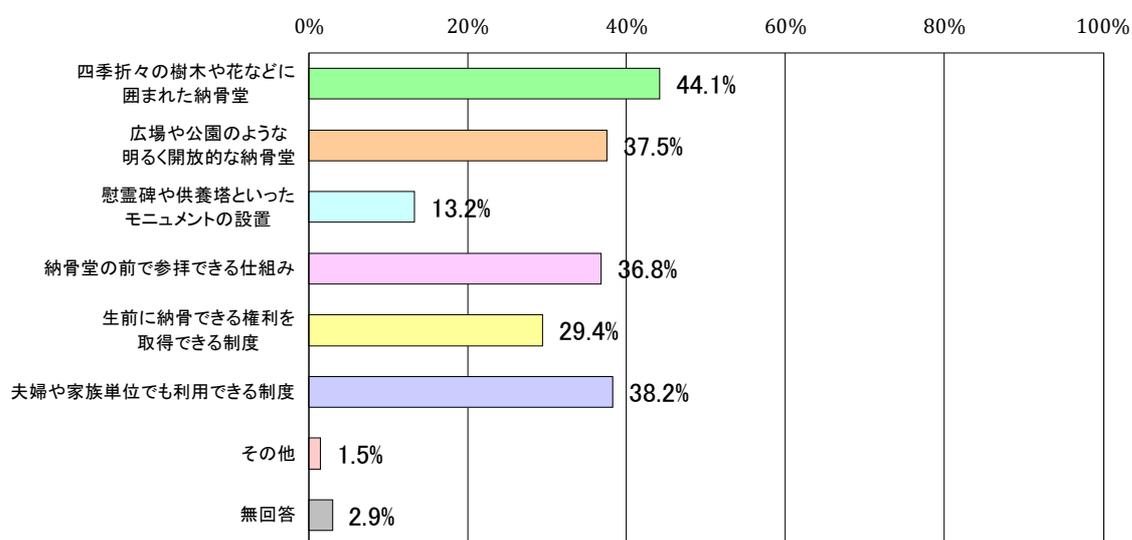
【問12で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】
問14 納骨堂を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

選択肢	件数	比率
1. 5年以内	5	3.7%
2. 5～10年以内	7	5.1%
3. 10～15年以内	11	8.1%
4. 15年以上先	18	13.2%
5. わからない	92	67.7%
6. その他	1	0.7%
無回答	2	1.5%
計	136	100.0%



【問12で『1. 利用したい』、『2. 利用を検討したい』、『3. 家族が望めば検討したい』を選択した人のみ回答】
問15 やすらぎの森墓園に納骨堂を整備する場合、期待したい内容について教えてください。
 (複数回答可)

選択肢	件数	比率
1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた納骨堂	60	44.1%
2. 広場や公園のような明るく開放的な納骨堂	51	37.5%
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置	18	13.2%
4. 納骨堂の前で参拝できる仕組み	50	36.8%
5. 生前に納骨できる権利を取得できる制度	40	29.4%
6. 夫婦や家族単位でも利用できる制度	52	38.2%
7. その他	2	1.5%
無回答	4	2.9%



自由意見まとめ

①やすらぎの森墓園の整備について(駐車場・園路整備など) 【10件】

年代	内容
50歳代	希望する事は、駐車場の整備です。現行のPに停めた事はありません。(お分かりでしょうが、路駐です。)
50歳代	車で訪問なので、駐車場や転回が可能なスペースを確保して欲しい。
50歳代	駐車場が舗装されると歩き易く助かります。お墓参りしている方は、高齢者の方が多く歩きにくそうにしているのを見かけるので。
50歳代	駐車場の利用、整備を徹底してほしい。現在駐車場はあるがほとんど利用されておらず、墓地付近(目の前の土地、道路)に停めている方が多い。自分だけ良ければ(近ければ良い、便利)いいのでは困る。よろしく願います。
60歳代	下の駐車場から歩くと遠いので臨時駐車場はずっと駐車場にしていたいただけだと助かります。
60歳代	現在ある駐車場が遠く誰も利用していない、年寄りを連れて墓参りに行くには不便である。もっと近くに作ってほしい
60歳代	奥の墓地を利用させていただいておりますがトイレが遠いので設置をよろしく願います。
60歳代	現在Fの墓地を使用しています。駐車場から歩いて墓地に行くのですが段差があり年の母をひとりではいかせられません。場が悪く手すりもない状態で大変あぶないです。そしてバスもないので下から歩いていくのはとても大変です。役場の方から車を出してほしいです。
80歳代以上	Eブロックに10年間トイレやベンチがないのこともとても不便に感じています。一番奥のブロックにも他所同様是非トイレとベンチの設置をお願いします。
80歳代以上	トイレが暗いです。お墓も全体的に暗いのももう少し明るくなるといいです。

②合葬墓地、納骨堂などの整備について 【11件】

年代	内容
50歳代	継承する人物がいなくても、死亡後に自動的に合葬墓地を利用できるようになる仕組みが欲しい。
50歳代	樹木葬や散骨(海への)など、のちの管理が要らないスタイルのお墓を町で用意して下さると、子がない身としては大変ありがたい。
60歳代	墓じまいを考えなくてはならない程、核家族化が進んでこの先もっと墓に対する考えが変化する世の中になると思っていますので、各家での差より永代供養できる墓園にできないものかとずっと思っていました。願っておりました。永代供養出来る施設が出来るとありがたいと存じます。
60歳代	いずれ墓じまいをしたいと思っています。子供に負担をかけないためにも共同墓地など金銭面でも負担がかからないものを希望します。
60歳代	後継者がいないため、永代供養にするつもりですが、住み慣れた武豊に眠りたいと思っています。ぜひ、合葬墓地を整備していただきたいです。眠る場所が決まれば、これから安心して生活できます。よろしく願います。
60歳代	今後は、町内には土地が無いので、合葬墓地で進めてはどうでしょうか。
60歳代	子供たちに迷惑をかけたくないので納骨堂があれば安心して入りたい。
70歳代	将来墓じまいを考えているので早く合葬墓地が出来ると利用したいです。
70歳代	合葬墓地を早く作ってほしい。
70歳代	時代のニーズに合った墓園形態(納骨堂、合葬墓地)を武豊町として是非早急に検討願いたい。
80歳代以上	子世帯になった時に墓じまいと考えていました。後継者に負担をかけたくないので、どうすべきか悩んでいました。合葬墓地が利用できるようなといいですね。

③やすらぎの森墓園の維持管理について(清掃・草刈り等) 【21件】

年代	内容
50歳代	武豊町の水を入れるバケツみたないものがほとんど取っ手のピンが抜けてぐらぐらなのでむしろ置かないほうがいいのかもです。皆様が使用するものなので、個数を減らして強度のあるものを2個置いてもらえると助かります。
50歳代	現在の水道は使用中で水が止まってしまう何回も押して出すのでじゃまかいので家庭で使われているような蛇口に変えて欲しいです。上下で使うレバー式などがか高年齢の人も楽に使えるので考えて下さい。よろしく願います。
60歳代	公共の手桶があるのに私物の手桶をそのまま手桶掛けに使用しているのは問題があり私物のは持ち帰りがルールだと思います。私物の手桶は直ちに廃棄していいのではないかと思います。
60歳代	今、利用しているプラスチック用のゴミバケツを丈夫な容器にして欲しいです。蓋も壊れて無いバケツでは、風の強い日はダメです。
60歳代	水道の水が汚ない。掃除用のブラシやスポンジ等も準備してほしいです。現在は皆さんの厚意で置いてあるブラシを利用しています。ひしゃくが特に汚なくて真っ黒です。置き場もなくかごに立てかけてあります。とにかく汚なくて他の墓地よりも管理がずさんだと思えて仕方ありません。
60歳代	墓のまわりの草刈りをまめにやってほしい。
60歳代	公衆トイレに照明がほしい

60歳代	オオスズメバチが5匹ぐらい水道場の天井部におり危険である。排除願います。 ゴミ箱の利用で分別が出来ていない。生ゴミにビニール等やビール缶等が入っていた。表示をきちんとしてほしい。水場にゴミ散乱、使用者は汚したら片付ける事。
60歳代	墓石が立っていない所に隣接する区画に雑草が生い茂り、越境してきて困っている。何とかして欲しい(必要に迫って墓地を購入したのでは?もう何年も)
70歳代	トイレの外観、クモの巣だらけです。町外から来た人に利用しにくいといわれました。
70歳代	現在水桶や杓がこわれていたりしている所が多く使えるのが少ないと感じています。
70歳代	今でも手桶が放置してあり見栄えが悪い。いつまでも置いてある人の物は早急に処分して欲しい。数年前に町長へ手紙で出したけど結局そのままでした。早めの対応をお願いします。
70歳代	最近桶、ひしゃくの管理が落ちている感があります。
70歳代	花たてを洗うブラシがほしい(以前はあったが、最近なくなって不便している)
70歳代	トイレの水洗を希望したい。
80歳代以上	現在A墓地を使用していますが、水桶や柄杓が少なく、別の水道場所へ桶を取りに行っていることが多いから常時桶などの配置をお願いしたい。水場に掃除用の箒を1本設置して欲しい。
80歳代以上	墓園内のトイレについてお願い。清掃と照明の改善をお願いします。
80歳代以上	墓地のまわりの草木をもう少し整理してほしい。
80歳代以上	・墓園の清掃(草取り、ゴミひろい等)など 日頃きれいにするための、ボランティアグループを作るとか、シルバー等の利用を検討しても良いのでは、たとえば、利用者の当番制とか。 ・現在、和式トイレで、あまり、きれいでない。(管理が行きとどいていない)洋式トイレに改そうして、気持ちよく利用出来る様に改善願いたい。
80歳代以上	水道がなぜか故障し断水したことがあったしかし最初はなぜ断水したのが貼り紙をさえなかった。あとで故障中の貼り紙が一枚貼ってあったがわかる範囲でいいのでなぜ断水しているのか。断水期間がいつまでなのかいつ頃までかかりそうか故障中の貼り紙一枚で具体的なことや 詳細は何ひとつ書いてなくて使用する我々には解らない。もう少し墓地の使用者側にも配慮した管理をしてほしいが。
80歳代以上	蜂の巣がゴミ箱付近によくあり、ゴミ箱を開けると蜂が飛んでくることがあります。

④お墓全般 【6件】

年代	内容
60歳代	墓じまいを考えています。私の代で墓を守る人間がないため今すぐに結論はできませんが、家族と相談し永代供養等を念頭にもあげてご相談にのっていただければ幸いです。
60歳代	現在やすらぎ墓地にお墓があり死後のことは考えられなく、次世代の意見を参考にしてもらいたい。
60歳代	子孫に承継も難しい時代である。昔とは違って墓を守ることでできている。
60歳代	先日、墓じまいをして、町内の寺に納骨しました。遠方と年齢、子供に負担をかけたくない、墓の清掃が難しくなったのが理由です。
70歳代	我家は直納骨してあります。骨つばなし、いずれ私も入ることになります子供託すわけですが何年後かに再契約する時子供が経済的に払えないと心ならず心配してます。出来れば永代に使用出来る様に希望します。(私がこの世に生存している内に74歳です)武豊に住んでいた時、購入し家もあります。固定資産も払ってます。非課税世帯なのに他町に住んでいるだけで一年間の管理費払ってます。何もかも高く生活苦しい折、ご一考下さい
80歳代以上	私は80歳になりました。一人暮らしです。子供2人は東京と名古屋です。私が死んだ後のこと考えると子供が後継することは無いです。理由:遠くて子供に負担をかけたくない

⑤やすらぎの森墓園への要望 【22件】

年代	内容
40歳代	お盆や年末などだけでもいいのでコミュニティバスを送って欲しい。 自分はまだ運転ができるので必要ないが、歩いてお墓に向かう高齢の方を見かける。 歩ける健康な方は良いが、墓参りしたいのにできない人もきつーと思うと、毎日でもなくてもバスが行ってくれたらなと思いました。
50歳代	交通手段を便利にしてほしい。
50歳代	車がないと行きにくい
60歳代	カラスがいたずらをするのでなんとかしてほしい。
60歳代	直通のバスがあるといいです。車の運転ができずバスを乗り継いでいくのは大変です。
60歳代	塔婆などを処分してほしいです。
60歳代	女性1人で行っても安心できる様(だれもいない時怖い)防犯カメラ設置、防犯対策している事をアピールする看板等の設置をお願いします。
60歳代	E地区の水道の水が勢いが良すぎます。もう少し圧が弱くても良いかと思えます。
60歳代	お塔婆の入る箱を設置してほしい。
60歳代	不審者や不審な車があり、たまにトラックが駐車場に停まっている。入口中央に円筒形の物を置いて欲しい。入口部に陥没があり補修してほしい。
70歳代	コミュニティバスが午前1回 午後1回利用できるように希望

70歳代	バスが1日1回くらい往復できたらもっと行きやすくなります。交通の便が悪いと思います。これから私たちも足が悪くなりもう行けなくなるのが心配です。
70歳代	洗い場に何かあった時に連絡、電話番号がよくわかるように。
70歳代	洗場で花器を洗うと靴等に水がかかります。腰位までの高さにしていただくと助かります。
70歳代	町内のバスルートに入れてほしい
70歳代	コミュニティバス(ゆめころ☆)を墓地にもお願いしたい。免許証を返納すると行けなくなる。
70歳代	高齢化が進み墓地に行くのが大変(車に乗ることが出来なくなる懸念)原田地区、長居山の墓地検討すべきである。
80歳代以上	ゴミ捨て場を望む
80歳代以上	これといって要望はありませんが、土地の使用料はいつまで払うのでしょうか？
80歳代以上	交通の便が不便
80歳代以上	立って仕様出来る流しに変更して欲しいです。老人はかがめないし足が濡れてしまいます。
無回答	食事ができる店があるとよい。バスがあるとよい。

⑥アンケートに関すること 【4件】

年代	内容
40歳代	私たちに子がおらず、後継者問題に頭を悩ませているので(親戚に子供はいるのですが)このようなアンケートは今度とも是非とも送ってほしい。
70歳代	今回のアンケートは時代の変化にあわせてのものとして理解しました。この結果によって将来の用地の場所をどんな形にする事の検討を開始するのであれば、アンケート結果と、町としてのビジョンを開示願います。また、隣接地の警固山の開発？も進んでいるようです。町民としては自然公園も含めてこの地域をどのような形にするか総合的に取り組んでいただきたい。
70歳代	年をとっておりますので質問内容等、答えにくい意図がわからない点がありアンケートの意味があるのかと思います。これから墓を守ってくれる世代にアンケートを配布した方が、良いと思います。
80歳代以上	回答に付きましては理解しにくい所があってもちゃんと答えられなくて申し訳ありません。よろしくお願いします。

⑦その他(感想など) 【21件】

年代	内容
50歳代	いつも、綺麗にいただき、ありがとうございます。
50歳代	とても気持ちがいいところで安らげます。
50歳代	季節によって花や鳥のさえずり聞こえて自然豊かな場所ですから是非、公園的な整備を期待します。(トイレの増設も含めて)
60歳代	いつもきれいでよいと思います。
60歳代	いつもきれいに管理して下さい、ありがとうございます。眺望も良く、いい場所にあります。今後もよろしくお願いします。
60歳代	いつも水洗場・ゴミ捨て場をきれいにしてくれて感謝しています。
60歳代	今後もよろしくお願いします。
60歳代	時代の流れかもしれないけど何でもかんでも利便性や簡素化が……とは思いません。
60歳代	草刈りや清掃をして頂きありがとうございます。
60歳代	定期的に草刈りなど手入れしていただき気持ちよく使用できます。
70歳代	・高齢者の免許証返納も増えているのでこれからは、ますますコミュニティバスを利用すると思う！ ・立派な駐車場があるのに、路上に駐車して墓参りする人が多い。
70歳代	いつも掃除して下さい有り難うございます。(シルバーさんかな?)落葉の多い所なので大変だと思います。今の所、気持ちよくお参りできています
70歳代	やすらぎの森墓園には18年前よりお世話になっております。晴れた日には、海が見える位置にあり、良い所に墓地ができて良かったと思っています。
70歳代	現在管理費は免除されています。年金生活でぎりぎりなので免除は本当にありがたいです。(寡婦)
70歳代	広々としていて陽当たりも良く墓参するのが楽しみです。定期的な警備会社によるパトロールもあり平日でも安心して暮参できる。ここの施設をずっと続けてもらいたいと思っています。
70歳代	今のままで可
70歳代	今後ともよろしくお願いいたします。
80歳代以上	現在のままでよろしいのですが、やすらぎの森墓園にお世話になって廻りに迷惑をかけないようにやってみよう。三年位前から、私自身腰を痛めれば歩く事もままならない日々がつづき、現在は、廻りの人達にささえられて一人でスーパーに行けるようになってはきております。たえず墓の事が気がかりでおります。二、三回家族にやってもらってましたが、たえずとゆう事はそれぞれ都合がありますのできつと廻りの方々に迷惑をかける事になっていると思います、出来るかぎり墓の事はやるつもりです。どうぞ今しばらく宜しくお見守り下さいますように。これはお願いです。
80歳代以上	現在の墓園に対してはとても感謝して居ります。季節にはウグイスのなき声が聞えると心が和みます。
80歳代以上	現在要望することはありません。とてもきれいな所で満足しております。
80歳代以上	今のところ満足しております。

3.2 住民意識調査

やすらぎの森墓園の墓地需要を把握するため、満30歳～79歳の町内住民1,300人を対象にアンケート調査を実施した。

3.2.1 送付数の検討

町内住民を対象とした住民意識調査の送付数を算定した。

(1) 送付数の算定式

送付数の算式は、総務省統計局「調査に必要な対象者数」をもとに、次式を用いて求める。

【必要調査数算出式】

$$n = \lambda^2 \frac{p(1-p)}{e^2}$$

n : 必要調査数 (人)

e : 許容誤差

λ : 信頼度 (変換値)

p : 回答比率

【修正必要調査数算出式】

$$n' = \frac{N \times n}{N + n - 1}$$

n' : 修正必要調査数 (人)

n : 必要調査数 (人)

N : 母数 (人)

【アンケート送付数算出式】

$$A = n' \div \alpha$$

A : アンケート送付数 (人)

n' : 修正必要調査数 (人)

α : アンケート回収率 (%)

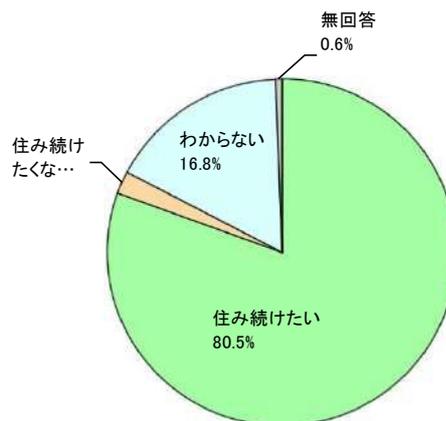
【住民意識調査】やすらぎの森墓園に関するアンケート

回答数：519人/1,300人 回答率：39.9%

回答属性について

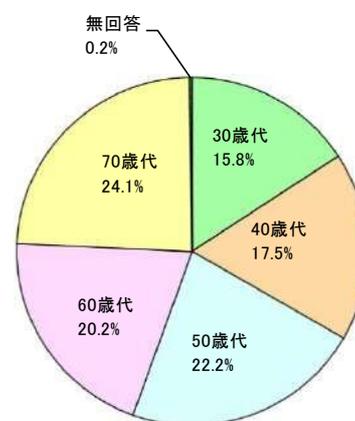
問1 今後も、武豊町に住み続けたいか教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	418	80.5%
2. 住み続けたくない	11	2.1%
3. わからない	87	16.8%
無回答	3	0.6%
計	519	100.0%



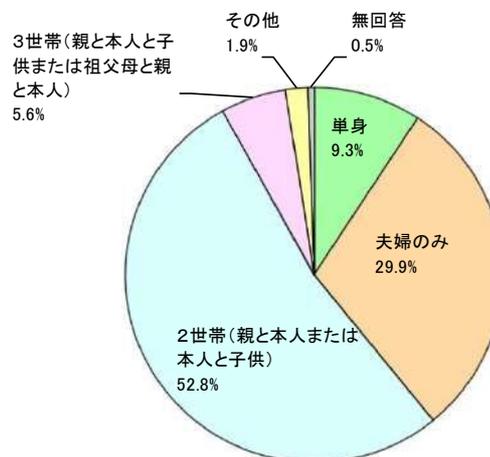
問2 年齢を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 30歳代	82	15.8%
2. 40歳代	91	17.5%
3. 50歳代	115	22.2%
4. 60歳代	105	20.2%
5. 70歳代	125	24.1%
無回答	1	0.2%
計	519	100.0%



問3 同居している家族の構成を教えてください。

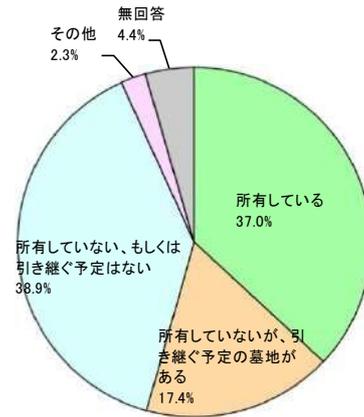
選択肢	件数	比率
1. 単身	48	9.3%
2. 夫婦のみ	155	29.9%
3. 2世帯(親と本人または本人と子供)	274	52.8%
4. 3世帯(親と本人と子供または祖父母と親と本人)	29	5.6%
5. その他	10	1.9%
無回答	3	0.5%
計	519	100.0%



墓地の所有状況について

問4 墓地を所有しているか教えてください。

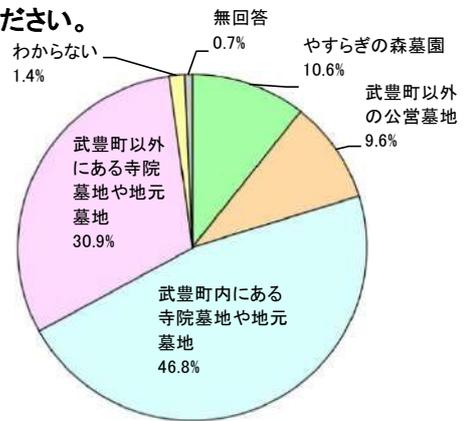
選択肢	件数	比率
1. 所有している	192	37.0%
2. 所有していないが、引き継ぐ予定の墓地がある	90	17.4%
3. 所有していない、もしくは引き継ぐ予定はない	202	38.9%
4. その他	12	2.3%
無回答	23	4.4%
計	519	100.0%



【問4で『1. 所有している』、『2. 所有していないが、引き継ぐ予定の墓地がある』を選択した人のみ回答】

問5 所有または、引き継ぐ予定の墓地がどこにあるか教えてください。

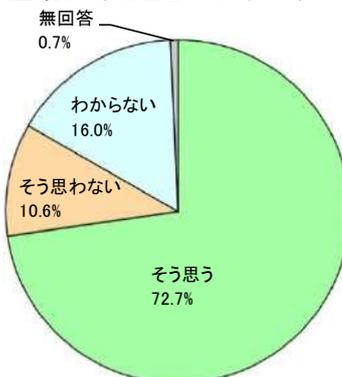
選択肢	件数	比率
1. やすらぎの森墓園	30	10.6%
2. 武豊町以外の公営墓地	27	9.6%
3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地	132	46.8%
4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地	87	30.9%
5. わからない	4	1.4%
無回答	2	0.7%
計	282	100.0%



【問4で『1. 所有している』、『2. 所有していないが、引き継ぐ予定の墓地がある』を選択した人のみ回答】

問6 あなたは「お墓」あるいは「お墓に代わる埋蔵先」を引き継ぐ立場にあると思いますか。

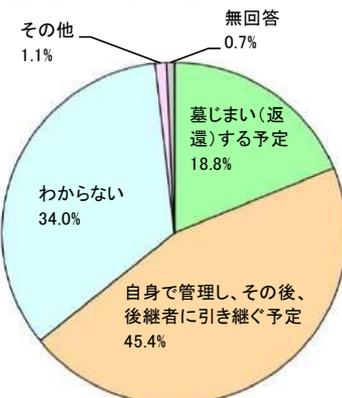
選択肢	件数	比率
1. そう思う	205	72.7%
2. そう思わない	30	10.6%
3. わからない	45	16.0%
無回答	2	0.7%
計	282	100.0%



【問4で『1. 所有している』、『2. 所有していないが、引き継ぐ予定の墓地がある』を選択した人のみ回答】

問7 今後の墓地の管理について教えてください。

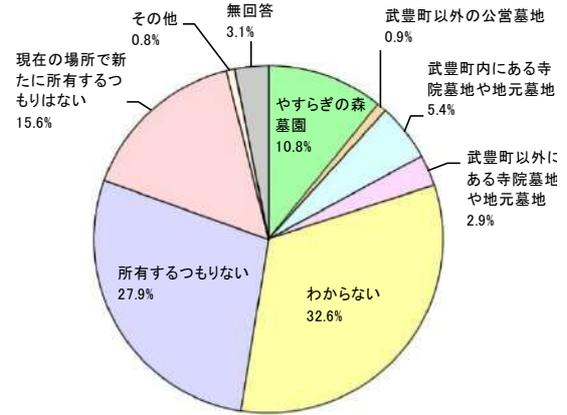
選択肢	件数	比率
1. 墓じまい(返還)する予定	53	18.8%
2. 自身で管理し、その後、後継者に引き継ぐ予定	128	45.4%
3. わからない	96	34.0%
4. その他	3	1.1%
無回答	2	0.7%
計	282	100.0%



墓地についての考えについて

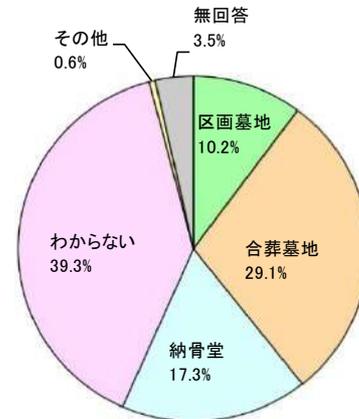
問8 今後、もし新たな墓地を所有するとしたら、どここの墓地をお考えですか。

選択肢	件数	比率
1. やすらぎの森墓園	56	10.8%
2. 武豊町以外の公営墓地	5	0.9%
3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地	28	5.4%
4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地	15	2.9%
5. わからない	169	32.6%
6. 所有するつもりない	145	27.9%
7. 現在の場所で新たに所有するつもりはない	81	15.6%
8. その他	4	0.8%
無回答	16	3.1%
計	519	100.0%



問9 今後、やすらぎの森墓園に整備が必要と思う墓地の形態について教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 区画墓地	53	10.2%
2. 合葬墓地	151	29.1%
3. 納骨堂	90	17.3%
4. わからない	204	39.3%
5. その他	3	0.6%
無回答	18	3.5%
計	519	100.0%

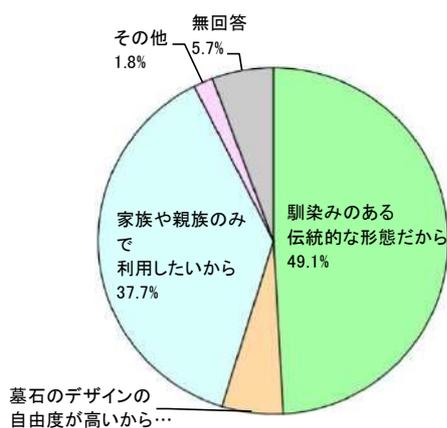


【問9で『1. 区画墓地』を選択した人のみ回答】

区画墓地について

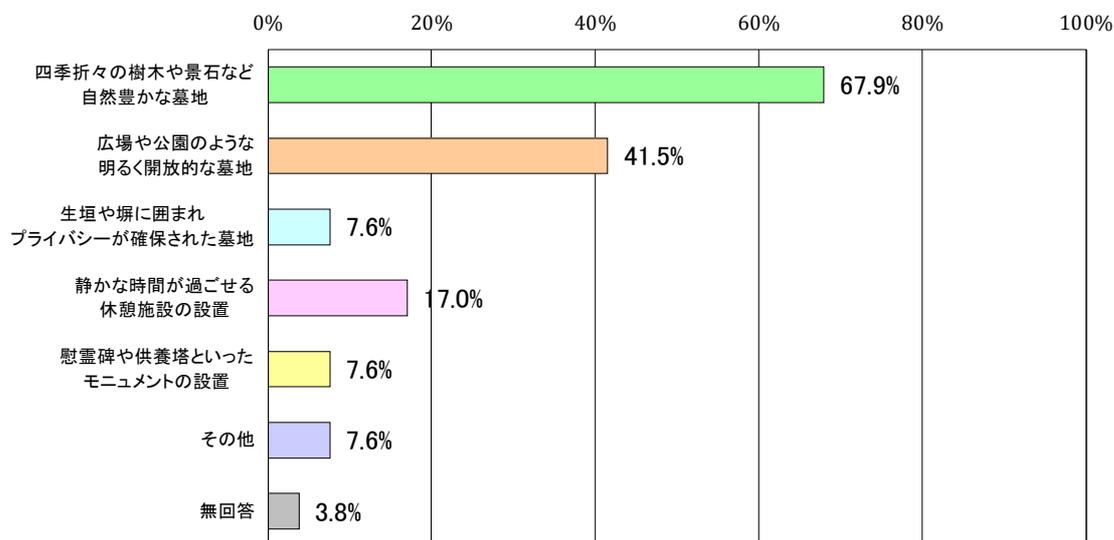
問10 問9で区画墓地と回答した理由を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 馴染みのある伝統的な形態だから	26	49.1%
2. 墓石のデザインの自由度が高いから	3	5.7%
3. 家族や親族のみで利用したいから	20	37.7%
4. その他	1	1.8%
無回答	3	5.7%
計	53	100.0%



問11 区画墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。(複数回答可)

選択肢	件数	比率
1. 四季折々の樹木や景石など自然豊かな墓地	36	67.9%
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地	22	41.5%
3. 生垣や塀に囲まれプライバシーが確保された墓地	4	7.6%
4. 静かな時間が過ごせる休憩施設の設置	9	17.0%
5. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置	4	7.6%
6. その他	4	7.6%
無回答	2	3.8%

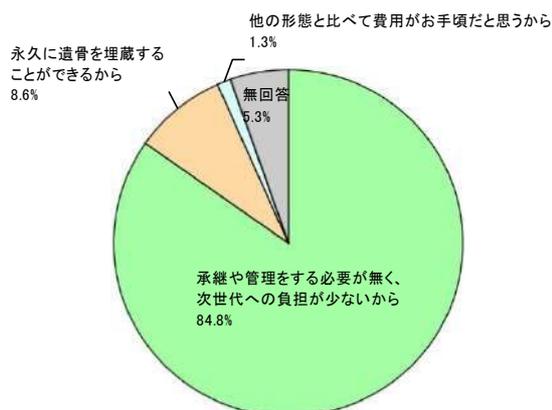


【問9で『2. 合葬墓地』を選択した人のみ回答】

合葬墓地について

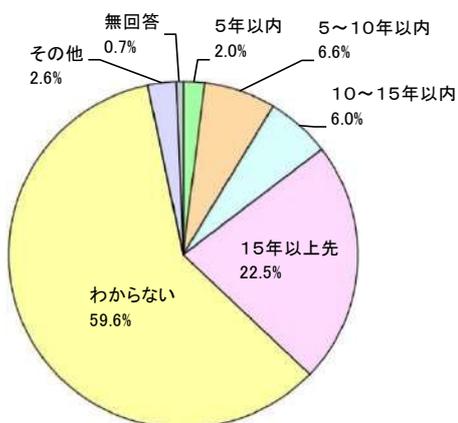
問12 問9で合葬墓地と回答した理由を教えてください

選択肢	件数	比率
1. 承継や管理をする必要が無く、次世代への負担が少ないから	128	84.8%
2. 永久に遺骨を埋蔵することができるから	13	8.6%
3. 他の形態と比べて費用がお手頃だと思うから	2	1.3%
4. その他	0	0.0%
無回答	8	5.3%
計	151	100.0%



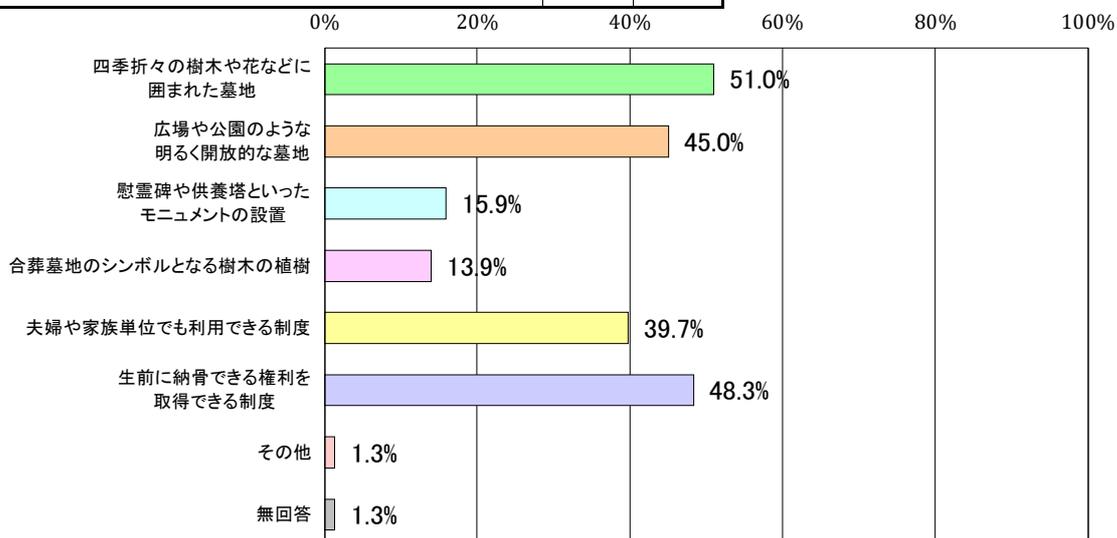
問13 合葬墓地を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

選択肢	件数	比率
1. 5年以内	3	2.0%
2. 5～10年以内	10	6.6%
3. 10～15年以内	9	6.0%
4. 15年以上先	34	22.5%
5. わからない	90	59.6%
6. その他	4	2.6%
無回答	1	0.7%
計	151	100.0%



問14 合葬墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。(複数回答可)

選択肢	件数	比率
1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた墓地	77	51.0%
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地	68	45.0%
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置	24	15.9%
4. 合葬墓地のシンボルとなる樹木の植樹	21	13.9%
5. 夫婦や家族単位でも利用できる制度	60	39.7%
6. 生前に納骨できる権利を取得できる制度	73	48.3%
7. その他	2	1.3%
無回答	2	1.3%

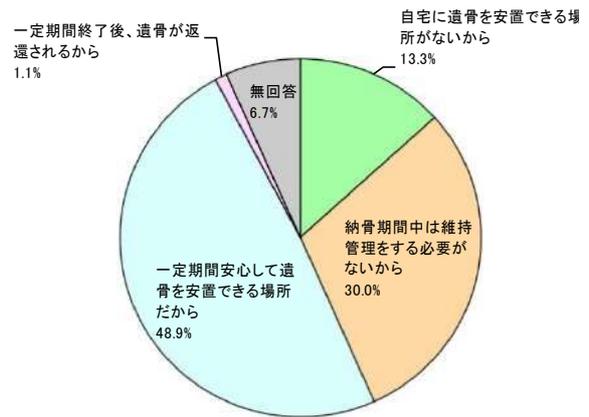


【問9で『3. 納骨堂』を選択した人のみ回答】

納骨堂について

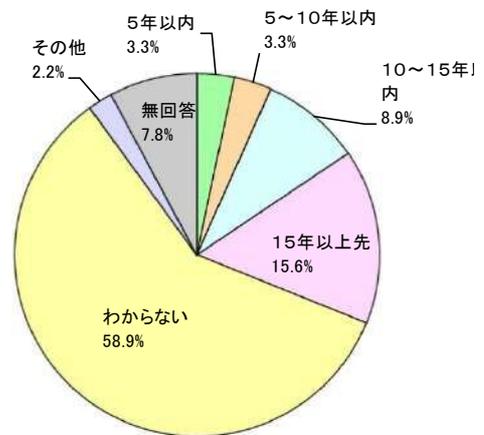
問15 問9で納骨堂と回答した理由を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 自宅に遺骨を安置できる場所がないから	12	13.3%
2. 納骨期間中は維持管理をする必要がないから	27	30.0%
3. 一定期間安心して遺骨を安置できる場所だから	44	48.9%
4. 一定期間終了後、遺骨が返還されるから	1	1.1%
5. その他	0	0.0%
無回答	6	6.7%
計	90	100.0%



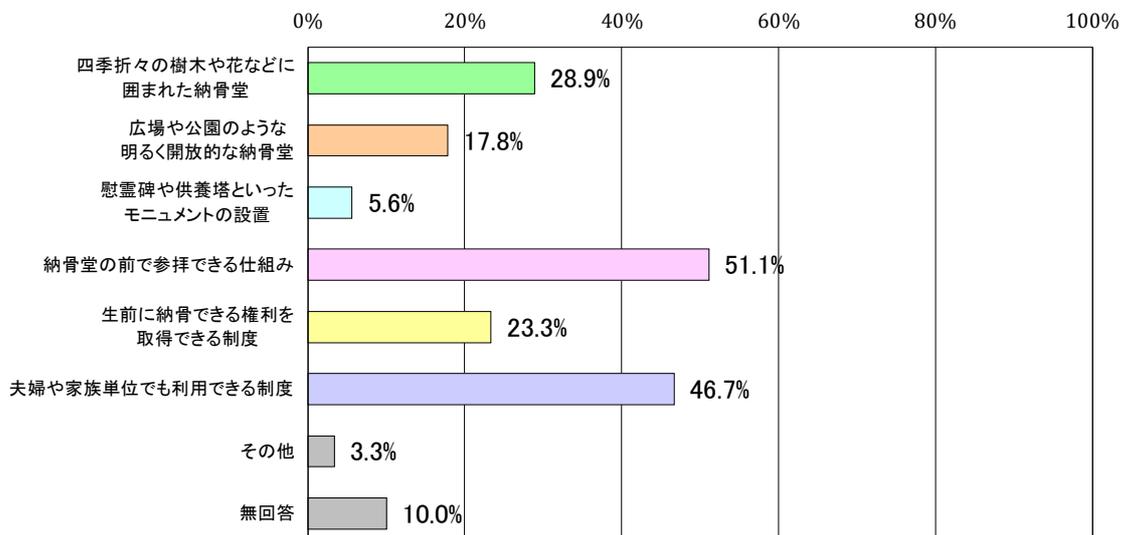
問16 納骨堂を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

選択肢	件数	比率
1. 5年以内	3	3.3%
2. 5～10年以内	3	3.3%
3. 10～15年以内	8	8.9%
4. 15年以上先	14	15.6%
5. わからない	53	58.9%
6. その他	2	2.2%
無回答	7	7.8%
計	90	100.0%



問17 納骨堂を整備する場合、期待したい内容について教えてください。(複数回答可)

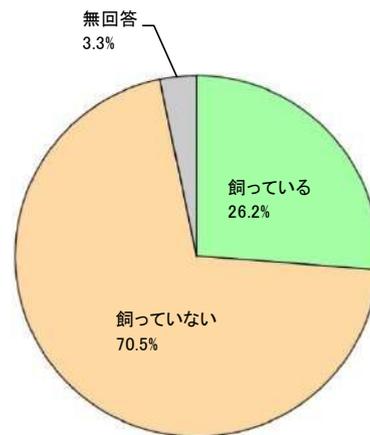
選択肢	件数	比率
1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた納骨堂	26	28.9%
2. 広場や公園のような明るく開放的な納骨堂	16	17.8%
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置	5	5.6%
4. 納骨堂の前で参拝できる仕組み	46	51.1%
5. 生前に納骨できる権利を取得できる制度	21	23.3%
6. 夫婦や家族単位でも利用できる制度	42	46.7%
7. その他	3	3.3%
無回答	9	10.0%



ペットの墓地の在り方について

問18 現在、ペットを飼っているか教えてください。

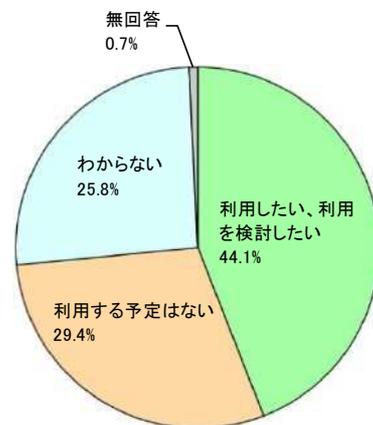
選択肢	件数	比率
1. 飼っている	136	26.2%
2. 飼っていない	366	70.5%
無回答	17	3.3%
計	519	100.0%



【問18で『1. 飼っている』を選択した人のみ回答】

問19 やすらぎの森墓園にペット用墓地が整備された場合、利用したいか教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 利用したい、利用を検討したい	60	44.1%
2. 利用する予定はない	40	29.4%
3. わからない	35	25.8%
無回答	1	0.7%
計	136	100.01%



自由意見まとめ

①やすらぎの森墓園の整備について(駐車場・園路整備など) 【1件】

年代	内容
30歳代	ベンチなどあってもいいと思うがあまり広場などがあると、たまり場やあそび場になってしまうので、広場はなくていいと思います。広くなる予定でしたら、お墓の近くまで、車でいけて、数台とめれるようにしたほうがいいと思う。お墓まいりなどは、高齢者も多く、歩行困難の方もいると思うので、近くまで車でいけるとお墓まいりもしやすく、たくさんの方がこれだと思います。

②合葬墓地、納骨堂などの整備について 【18件】

年代	内容
30歳代	現状区画墓地のみ建設されていると思いますが、死生観は人それぞれなので色々な選択肢がほしいです。なので、欲を言えば②合葬③納骨堂どちらもほしいです。うちでは②と③で意見が割れました。
30歳代	従来の代々お墓を引き継ぐ方もいる中、都心や実家を離れて過ごす方も増えていると思う。現代の社会に合わせて永代供養を充実させていただけると嬉しいです。
40歳代	いかにも墓ではなく、公園のように風景と調和したデザインにしてください。
40歳代	永代供養や海へ散骨など、次世代に負担がかからない様式を希望しています
40歳代	代々根付いてる家系なら良いけれど、仕事関係で暮らすようになった人や子供も娘しかいないようだと数世代後に誰も訪れないようなお墓にするくらいなら、樹木葬などにして、日常でも人が散歩にこれるような手入れの行き届いた明るい公園のようにするとか、(法的に厳しいのかもしれませんが)もっと新しい形態の墓地を模索してもいいと思う
50歳代	合葬墓地、納骨堂全てを整備されていたらいい事ないです。最近愛犬を亡くして、、思うことは。一緒に入れる墓があればと樹木、花など自然豊かな虹の橋のような環境が理想です
50歳代	今でも墓じまいなど盛んに行われているので、この先、個人で墓地を買う人は少なくなるばかりだと思うので絶対に合葬墓地か納骨堂を作った方が良くと思う。武豊町にずっと住み続ける予定なので近くに合葬墓地があるとありがたい。しかも安価だとお良いと思います。もう時代がかわってきていると思います。
50歳代	今後の家族事情の含め、町内に個人ではなく 共同の墓地や樹木葬が出来る場所があれば…と切に願います
50歳代	樹木葬があったら良いと思う
50歳代	亡くなった母親が合葬墓地を希望していましたが、良いところが無く、現在も遺骨を家に保管中です。やすらぎの森墓園に合葬墓地があれば是非とも利用したいです。また私達家族も同じように合葬墓地希望です。早期実現を願います。
60歳代	納骨堂の方が雨風にさらされる訳じゃないので、私の田舎はもう納骨堂ばかりです。同じ金額がかかるなら、納骨堂を建ててもらいたいです。
60歳代	納骨堂夫婦で、または樹木葬で個別永代供養(購入価格30万~50万くらい 年間維持費なし) 樹木葬は考えていないですか。
70歳代	一定期間納骨堂に入り(10年位など)その後合同墓地に入るシステムがあれば利用したい。(家族がお墓参りできて、その後処理が不要になるため)
70歳代	核家族で遠く離れた子供達に負担をかけたくないので 武豊で合同墓地ができれば自分達はそちらに入りたい
70歳代	合葬墓を早く作ってほしい。
70歳代	合葬墓地、納骨堂を町内に武豊町で用意して下さる様希望します。町内(大足墓地)をS60年に設け主人が35歳で亡くなり眠っております。いずれは墓じまいをしたいと思っております。R3年に私の父が亡くなり名古屋、日泰寺に(宗派とわず)に永代供養しましたが遠くでお参りもなかなか行けず現在90歳母と73歳の私も出来れば近くで永代供養を望みます。是非、町内やすらぎの森墓園で設備をお願いします。子や孫に責任をお寄せたくないと思っております。
70歳代	合葬墓地の早い時期の完成を望む。
70歳代	納骨堂的な形式ができれば助かります。

③やすらぎの森墓園の維持管理について(清掃・草刈り等) 【0件】

年代	内容
----	----

④お墓全般 【10件】

年代	内容
40歳代	日本の人口は減少し始めています。多くの企業の工場の多い武豊町では、海外からの外国人の移民も増え、墓地の形態も今までと大きく変化し、あり方も変化します。
40歳代	ペット墓地は不要。公営墓地でペット霊園を使用するか聞かないでほしい。
50歳代	お墓を作っても守って継ぐ人(子孫)がいない。
60歳代	墓園だとお墓石なども考え、後を継ぐ子供たちがどうなんでしょうか？
60歳代	町内の区の墓地にお墓がありますが管理が不十分で荒れています。やすらぎに移りたいんですが費用がすごくかかります。町内に墓がある人には、何か優遇があると嬉しいです。
70歳代	将来の管理方法、工夫を優先してほしい。(お墓の在り方が変化してくるのでは？)
70歳代	私も主人も武豊の墓地にと思っていましたが子供に相談した所、今時お墓はねと嫁に言われましたので、武豊以外のお寺で永代供墓をお願いしました。
70歳代	社会の形能が変化している時にお墓の存続は考えていかなければならない。武豊町の100年先のことをどのようにプランを考えているのか?どうしていくか?考えなおす時です。すべてが形骸化し時代は変化しています。古い考えは時代に飲みこまれてしまいます。行政も未来を考えて今なにをしないといけないか?若者の中心の発想の転換が大切です。
70歳代	個人の墓地が必要なものかこのごろ考えさせられています。親族がそばに住んでくれるか先々のことはわからないし。
70歳代	墓地を持ちたい気持ちはありますが、引継者や金銭的な理由から現実的に難しい。

⑤やすらぎの森墓園への要望・質問 【21件】

年代	内容
50歳代	バスで行けるとよい
50歳代	交通の便が不便なように感じます。お年寄りが行きやすい、憩いの場になるような墓地開発を期待します。
50歳代	申込者が多数の場合、抽選により決定しているそうですが、具体的にどうやって抽選しているか 公開してはどうか？
50歳代	身近に感じるためにもイベントなど行くことができる理由のものを行ってほしいです。
50歳代	夕方に墓まいりにいくと人影なく防犯面が気になります。以前トイレに下着が放置されていたのを見ました。交通の便が悪く、自動車の免許を返納した後、年寄りが墓まいりにいくにはとても不便です。
50歳代	交通の便を良くして欲しい。
50歳代	1カ月ほど前に飼いネコを亡くし、半田市の共同墓園に安置して頂きました。24時間いつでもお参りできるので大変ありがたく思っております。武豊町やすらぎの森墓園にもペットの墓園があると助かります。今はまだ飼う自信はありませんが、義父・義母もやすらぎの森墓園にいるので、同時にお参りができたらと思います。
60歳代	やすらぎの森墓園の近くに住む者です。近年、自宅の庭先で野生のキツネやタヌキを頻繁に見るようになりました。以前は滅多に見ませんでした。今は玄関から庭に出るとキツネがいる、といったことが日常です。近所の人たちと、山が切り開かれて動物が人家に現れるようになったのでは、と話しています。我が家の飼い猫は、9月に庭で何らかの動物に噛まれ、感染症で10月に死亡しました。寄生虫や感染症など、ヒトへの影響が心配です。土地開発は大切なことですが、こういった側面の対策を、行政で講じていただきたいです。是非とも宜しくお願いいたします。
60歳代	現地に行ったことがあります。交通の便が悪く車がなければ行かれない場所と感じた。
60歳代	今は車で墓へ行きますがこれから年齢が進めば行けなくなります。武豊町の墓地にすると、足が(車がなくなると)ありません。(私の場合、豊成です。で遠すぎます)
60歳代	私の実家の場合、町民以外の利用が不可能(お金を出せばOKのシステムがほしいです。)
60歳代	車がなければ行けない。盆、正月、彼岸に送迎バスを検討してみてもどうでしょう。
60歳代	町の新しい墓園があるのを知りませんでした。宗教はあるのでしょうか。
60歳代	長く続けるには費用負担をできるだけ減少する方向で検討してほしい。
60歳代	武豊町内の地元墓地を所有してます。町内に住んでいない方が多く管理がゆき届いておりません。地元の墓地の整備もお願いしたいです。
60歳代	ペットの合葬墓地を希望
70歳代	交通が不便、高齢者は行けない。車でないと行けない。
70歳代	交通が不便、車でしかいけな
70歳代	周辺の公園化
70歳代	高齢となりお墓の件は悩んでいます。子供達は独立して同居しておりませんし、遠方にお孫がお墓の管理を継続することは不可能に近いと判断しています。散骨、樹木葬なども考えますが、お墓を保持することは考えられません。今後情報をお待ちしています。
70歳代	町内に墓地が有る人はやすらぎの森墓園に墓を持ってないと聞きました(役場にTELして)これは 今も変わっていないのですか。

⑥アンケートに関すること 【1件】

年代	内容
50歳代	こういったアンケート、最近企業アンケートを書きましたが、解答すると QUOカード500円進呈でした。よりよい町づくりのために時間をつかって回答しましたので、今後検討下さると良いと思います。

⑦その他(感想など) 【19件】

年代	内容
30歳代	コストパフォーマンスを十分考慮し、税金が無駄にならない事業を期待する。
30歳代	意見、要望については特にありません。いつも町民の為にお仕事ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
30歳代	現在のものでも十分です。お金をかけなくて良いと思います。
30歳代	死んだ後にお金、場所をとるなら他のことに場所もお金も有効活用するべきと考えてます。
40歳代	あまり知られていない所であるため、知名度を上げるなにかしらがあっても良いのでは。具体的な案は思いつかないので申し訳ありません。
40歳代	計画から維持、管理まで将来的な総合計画によって、町民がら必要とされ続ける墓地であることを望みます。
40歳代	迅速に実現をお願い致します。
40歳代	墓地にかかる費用ももちろん大事だけど、そこに入りたいと思えるような墓地にして欲しい。
50歳代	20年以上前、墓地公園にするからと田んぼを町に渡しましたがその後工事の残土が運びこまれて草山となり、整備もされず荒れています。昭和の初めに先祖が地域の人と苦勞して作った田んぼが 実行されない計画でつぶされたことが非常に残念です。今はもう町の土地なんでとやかく言う立場ではありませんが今後どうするつもりなのか聞いてみたいです。
50歳代	やすらぎの森墓園「反対」です。
50歳代	やすらぎの森墓園があるのは知ってるだけで、一度も行ったことはないです。必要に迫られてないからだと思えます。
50歳代	現在使用させていただいていますが、やすらぎ墓園を綺麗に整備して下さりありがとうございます。
50歳代	風光明媚な墓地には好感が持てますがその分維持管理が大変だと思います。美しい状態が永く保ち続けられる墓地の姿を望みます。
50歳代	私見ですが宗教に関する事に行政があれこれとするのは政教分離に反すると思います。
60歳代	きれいな墓地を希望します。
60歳代	すでに菩提寺にお墓を持っているので適当な答えにはなっていないと思います。申し訳ありません。
60歳代	長く続けるには費用負担をできるだけ減少する方向で検討してほしい。
60歳代	墓園整備などへの公的費用の投入は極力やめて頂きたい。
70歳代	70代と80代ですので墓園の計画が早く進みますようお願いいたします。

(2) 係数条件

住民意識調査の送付数を算出するための係数条件は下記のとおりとした。

1) 許容誤差

許容誤差とは、調査結果で容認できる誤差であり、全数調査と比較してどの程度ずれている可能性があるかを示すものである。

一般的なアンケートでは許容誤差は5%で設定されていることが多いため、5%を用いる。

2) 信頼度

信頼度とは、正しく判断できる水準であり、許容誤差の範囲内の結果となる確率を表した数値となり、数値が高いほど信頼度が高くなる。通常国等が行っている調査は、信頼度が95%として設計されている。

なお、信頼度はそのままの値でなく平均を0、標準偏差を1とした変換値（Z値）で積算するため、信頼度（変換値）として1.96を用いる。

3) 回答比率

回答比率については、比率の標準偏差 $\sqrt{p(1-p)}$ が最大となる0.5を用いる。

4) 回答比率

対象者の母数については、住民基本台帳をもとに、満30歳～79歳の武豊町に在住の人口27,094名とする。

【武豊町年齢別人口表（令和5年10月1日時点）】 (単位：人)

年齢	男性人口	女性人口	合計人口
30歳代	2,750	2,358	5,108
40歳代	3,116	2,764	5,880
50歳代	3,320	3,111	6,431
60歳代	2,134	2,193	4,327
70歳代	2,456	2,892	5,348
合計	13,776	13,318	27,094

※外国人含む。

出所：「令和5年10月1日 年齢別人口表」より

5) 回答比率

アンケート回収率については、一般的なアンケート調査の回収率を勘案し、30%を想定した。

(3) 送付数の算出

【必要調査数算出式】

$$n = 1.96^2 \frac{0.5(1-0.5)}{0.05^2} = 384.16$$

【修正必要調査数算出式】

$$n' = \frac{21,989 \times 384.16}{21,989 + 384.16 - 1} = 377.5806 \dots \approx 377.58$$

【アンケート送付数算出式】

$$A = 361.31 \div 0.30 = 1,204.33 \approx 1,300$$

100 通単位で送付するため住民意識調査送付数は 1,300 通とした。

(4) 送付数の内訳

■調査対象及び人数

町内在住の 2023 年 8 月 1 日現在満 30 歳～79 歳の男女 1,300 人

■抽出方法

住民基本台帳から 10 歳ごとの年齢人口比に応じて無作為抽出

【武豊町年齢別人口表（令和 5 年 10 月 1 日時点）】

年齢	男性人口（人）	女性人口（人）	合計人口（人）	対象人口比率
30 歳代	2,750	2,358	5,108	18.9%
40 歳代	3,116	2,764	5,880	21.7%
50 歳代	3,320	3,111	6,431	23.7%
60 歳代	2,134	2,193	4,327	16.0%
70 歳代	2,456	2,892	5,348	19.7%
合計	13,776	13,318	27,094	100.0%

※外国人含む。

出所：「令和 5 年 10 月 1 日 年齢別人口表」より

住民意識調査の送付数内訳は、以下のとおりである。

【町内住民アンケート送付数内訳】

年齢	年齢別人口（人）	対象人口比率	アンケート送付（通）
30 歳代	5,108	18.9%	246
40 歳代	5,880	21.7%	282
50 歳代	6,431	23.7%	308
60 歳代	4,327	16.0%	208
70 歳代	5,348	19.7%	256
合計	27,094	100.0%	1,300

3.2.2 調査概要

住民意識調査の概要は以下のとおりである。

【やすらぎの森墓園に関するアンケート調査の概要】

調査期間	令和5年11月1日（水）～令和5年11月24日（金）
調査対象者	無作為に抽出した満30歳～79歳の町内住民
調査方法	郵送による紙面回答方式及びQRコードを使用したWeb回答方式
調査内容	問1～3：回答者属性 問4～7：墓地の所有状況について 問8～9：墓地の考えについて 問10～11：区画墓地について 問12～14：合葬墓地について 問15～17：納骨堂について 問18～19：ペット墓地について 自由記述

3.2.3 調査結果

住民意識調査の調査結果は以下のとおりである。

【やすらぎの森墓園に関するアンケート調査結果】

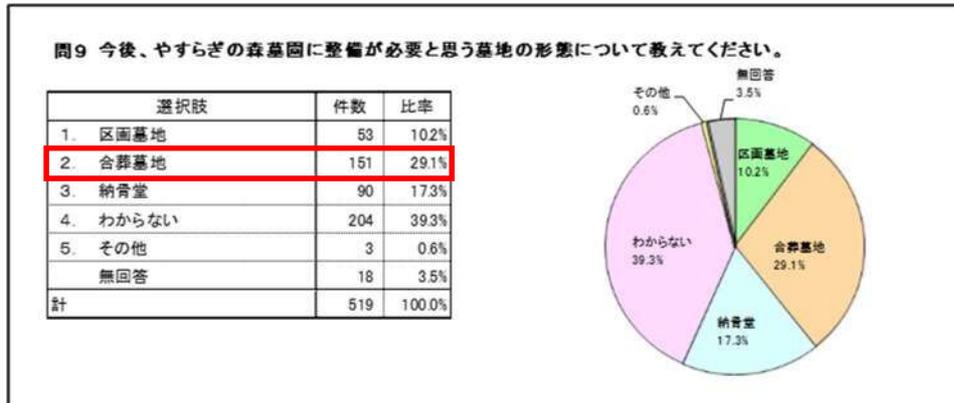
調査数	1,300人
回答者数	519人（Web回答216人）
回収率	39.9%（Web回答16.6%）

次頁以降に、住民意識調査の集計結果を添付する。

3.3 アンケート結果分析

3.3.1 新たな墓地のニーズ

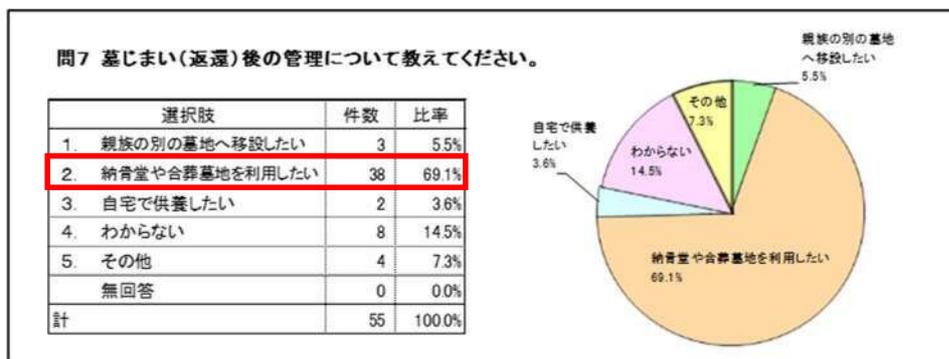
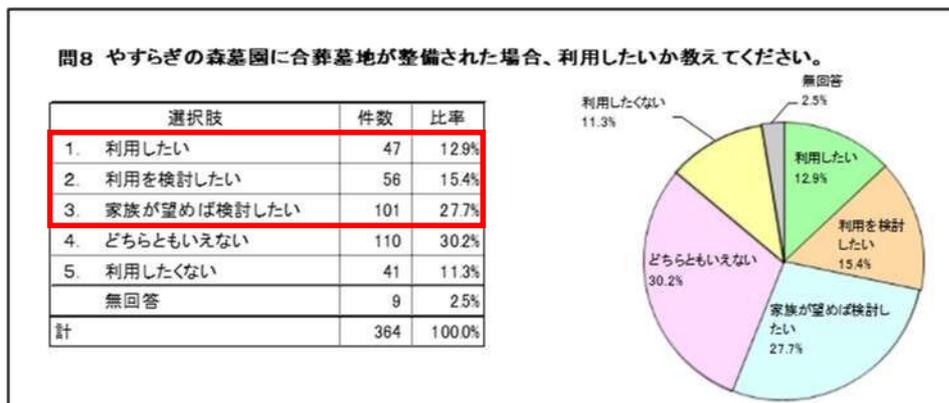
整備が必要と思う墓地形態について、住民意識調査では「2.合葬墓地（29.1%）」の回答割合が最も多かった。



※「やすらぎの森墓園に関するアンケート」より

合葬墓地の利用意向について、利用者アンケート調査では「1.利用したい（12.9%）、2.利用を検討したい（15.4%）、3.家族が望めば検討したい（27.7%）」と回答した割合が56.0%であり、墓園利用者のうち半数以上の人々が合葬墓地の利用に肯定的である。

また、墓じまい後の管理についても、利用者アンケート調査では「2.納骨堂や合葬墓地を利用したい（69.1%）」が最も多く、墓地の承継や管理をする必要がない合葬墓地や納骨堂といった新たな墓地形態への改葬需要も高い。



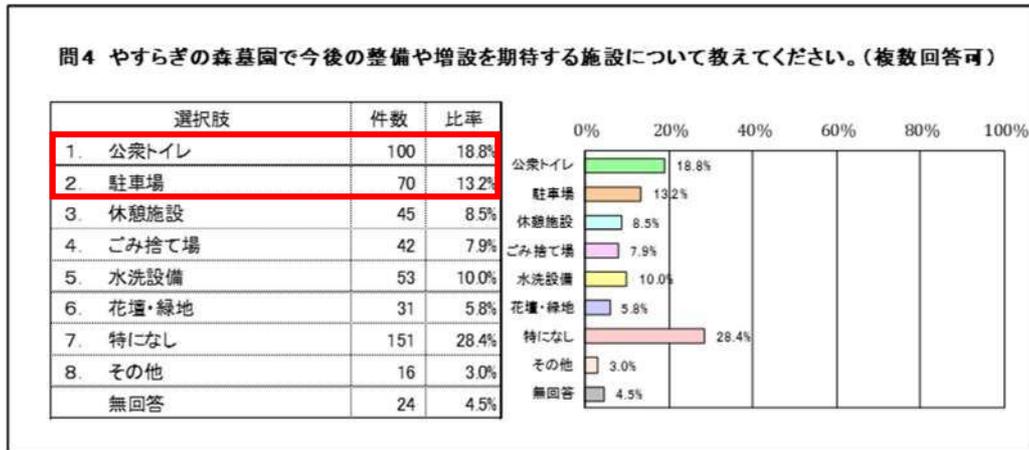
※「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート」より

→アンケート調査結果から、合葬墓地整備に対するニーズの高まりが予測されるため、新たに合葬墓地整備を行う方針とする。

3.3.2 付帯施設のニーズ

整備が必要な施設について、利用者アンケート調査では「1. 公衆トイレ (18.8%)、2. 駐車場 (13.3%)」を望む意見が多く見受けられた。

また、利用者アンケート調査の自由意見においても、公衆トイレ及び駐車場の新たな整備を望む意見があったことから、やすらぎの森墓園の利便性に課題があると考えられる。



①やすらぎの森墓園の整備について(駐車場・園路整備など) 【10件】

年代	内容
50歳代	希望する事は、駐車場の整備です。現行のPに停めた事はありません。(お分かりでしょうか、路駐です。)
50歳代	車での訪問なので、駐車場や転回が可能なスペースを確保して欲しい。
50歳代	駐車場が舗装されると歩き易く助かります。お墓参りしている方は、高齢者の方が多く歩きにくそうに見えるのを見かけるので。
50歳代	駐車場の利用、整備を徹底してほしい。現在駐車場はあるがほとんど利用されておらず、墓地付近(目の前の土地、道路)に停めている方が多い。自分だけ良ければ(近ければ良い、便利)いいのでは 困る。よろしくをお願いします。
60歳代	下の駐車場から歩く距離が遠いので臨時駐車場はずっと駐車場にしていいただけると助かります。
60歳代	現在ある駐車場が遠く誰も利用していない、年寄りを連れて墓参りに行くには不便である。もっと近くに作ってほしい
60歳代	奥の墓地を利用させていただいておりますがトイレが遠いので設置をよろしくお願いします。
60歳代	現在Fの墓地を使用しています。駐車場から歩いて墓地に行くのですが段差があり年の母をひとりではいかせられません。場が悪く手すりもない状態で大変あぶないです。そしてバスもないので下から歩いていくのはとても大変です。役場の方から車を出してほしいです。
80歳代以上	Eブロックに10年間トイレやベンチがないことをとても不便に感じています。一番奥のブロックにも他所同様是非トイレとベンチの設置をお願いします。
80歳代以上	トイレが暗いです。お墓も全体的に暗いのでもう少し明るくなるといいです。

※「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート」より

→計画対象地が位置する墓域 B には公衆トイレ及び駐車場が整備されておらず、墓園利用者よるニーズが高いことから、新たに公衆トイレ及び駐車場の整備を行う方針とする。

3.4 墓地需要予測

各アンケート調査結果を活用し、やすらぎの森墓園における墓地需要の予測を行った。

3.4.1 墓地需要数予測の考え方

(1) 墓地需要予測の算出式

墓地の需要予測には「大阪府方式」、「横浜市方式」、「公営墓地需要方式」など公式化されている予測方法がある。本計画においては、墓地需要の把握で多くの地方自治体で採用されている「大阪府方式」を採用した。

大阪府方式では、その年の推定死亡者数のほかに、現在の居住地域にこれからも住んでいきたいと考えている方の割合である「定着指向係数」、お墓を必要と考えている方の割合である「墓地需要率」、1家族が1墓所を必要とするという考え方を前提として、分家していく割合である「傍系世帯率」を用いて墓地需要の算出を行う。

大阪府方式では、次式を用いて墓地需要を推計する。

【大阪府方式における墓地需要算出式】

$$Q_i = Y_i \times S \times 1/2 (P + R)$$

- Q_i : 各年における墓地需要
- Y_i : 各年における推計死亡者数
- S : 定着指向係数
- P : 墓地需要率
- R : 傍系世帯率

(2) 係数条件

大阪府方式を用いて墓地需要を算定するための係数条件を下記のとおりである。

1) 定着指向係数

「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査」の問1「今後も、武豊町に住み続けたいか教えてください。」において、「1.住み続けたい」と回答した割合80.5%。

2) 墓地需要率

「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査」の問8「今後、もし新たな墓地を所有するとしたら、どこの墓地をお考えですか。」において、「6.所有するつもりはない(27.9%)、7.現在の墓地で新たに所有するつもりはない(15.6%)、無回答(3.1%)」を除いた割合53.4%。

なお、「5.わからない」と回答した全ての人が、将来墓地を所有する場合を想定して需要予測を行った。

3) 傍系世帯率

「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査」の問6「あなたは「お墓」あるいは「お墓に代わる埋蔵先」を引き継ぐ立場にあると思いますか。」において、「2.そう思わない(10.6%)、3.わからない(16.0%)」を回答した割合26.6%。

1)～3)より、各係数は以下のとおりとなる。

S : 定着指向係数=0.805 P : 墓地需要率=0.534 R : 傍系世帯率=0.266

参考として、過去に他自治体で行われた調査結果での各係数を以下に示す。

【他自治体における大阪府方式の係数条件】

	前橋市 (H29)	伊東市 (R1)	秋田市 (R3)	四日市市 (R3)	姫路市 (R4)
定着指向係数	0.785	0.753	0.959	0.801	0.872
墓地需要率	0.214	0.330	0.234	0.247	0.225
傍系世帯率	0.142	0.181	0.220	0.149	0.188

出所：公益社団法人 全日本墓園協会 第35回墓地管理講習会テキスト

4) 各年における推計死亡者数

推定死亡者数については、公的機関により発表されたものがないため、国立社会保障・人口問題研究所において公表されている住民基本台帳人口及び死亡者数をもとに算出した。

2021年における全国の死亡率と武豊町の死亡率との比率を算出し、全国の死亡率の推計値に乗ずることで、武豊町の推計死亡率及び推計死亡者数を算出した。

【全国と武豊町の死亡率の比率】

	全国	武豊町
住民基本台帳人口	123,843,000 人	43,402 人
死亡者数	1,439,856 人	426 人
死亡率	1.16%	0.98%
死亡比率	—	0.844

※2021年の全国死亡率については、国立社会保障・人口問題所統計資料集 2023年改訂版表 1-8 住民基本台帳人口を表 5-1 死亡数で割ったもの。

※2021年度の武豊町の人口及び死亡者数については、住民基本台帳より算出。

武豊町の推計人口に推計死亡率を乗ずることで、2028年から2077年までの50年間における推計死亡数は以下のとおりとなる。

【武豊町の推計死亡率と推計死亡者数】

年次	全国		武豊町			年次	全国		武豊町		
	自然増加率	推計死亡率	推計人口	推計死亡率	推計死亡者数		自然増加率	推計死亡率	推計人口	推計死亡率	推計死亡者数
2028	-0.69%	1.33%	41,478	1.12%	466	2053	-1.05%	1.62%	33,056	1.37%	452
2029	-0.71%	1.35%	41,183	1.14%	469	2054	-1.07%	1.63%	32,703	1.38%	450
2030	-0.73%	1.37%	40,883	1.16%	473	2055	-1.08%	1.65%	32,350	1.39%	451
2031	-0.74%	1.39%	40,580	1.17%	476	2056	-1.10%	1.66%	31,994	1.40%	448
2032	-0.76%	1.41%	40,272	1.19%	479	2057	-1.12%	1.68%	31,635	1.42%	449
2033	-0.78%	1.43%	39,958	1.21%	482	2058	-1.14%	1.70%	31,275	1.44%	449
2034	-0.80%	1.44%	39,638	1.22%	482	2059	-1.16%	1.72%	30,912	1.45%	449
2035	-0.82%	1.46%	39,313	1.23%	485	2060	-1.18%	1.74%	30,547	1.47%	449
2036	-0.84%	1.48%	38,983	1.25%	487	2061	-1.20%	1.77%	30,181	1.49%	451
2037	-0.86%	1.50%	38,647	1.27%	489	2062	-1.22%	1.79%	29,812	1.51%	451
2038	-0.88%	1.51%	38,307	1.27%	488	2063	-1.24%	1.81%	29,443	1.53%	450
2039	-0.89%	1.53%	37,966	1.29%	490	2064	-1.26%	1.83%	29,072	1.54%	449
2040	-0.91%	1.54%	37,621	1.30%	489	2065	-1.28%	1.85%	28,700	1.56%	448
2041	-0.93%	1.55%	37,271	1.31%	488	2066	-1.29%	1.87%	28,329	1.58%	447
2042	-0.94%	1.56%	36,921	1.32%	486	2067	-1.30%	1.88%	27,961	1.59%	444
2043	-0.95%	1.57%	36,570	1.33%	485	2068	-1.31%	1.89%	27,595	1.60%	440
2044	-0.96%	1.58%	36,219	1.33%	483	2069	-1.31%	1.90%	27,233	1.60%	437
2045	-0.97%	1.59%	35,868	1.34%	481	2070	-1.31%	1.90%	26,877	1.60%	431
2046	-0.98%	1.59%	35,516	1.34%	477	2071	-1.32%	1.91%	26,522	1.61%	428
2047	-0.99%	1.59%	35,164	1.34%	472	2072	-1.33%	1.92%	26,169	1.62%	424
2048	-1.00%	1.60%	34,813	1.35%	470	2073	-1.34%	1.92%	25,818	1.62%	418
2049	-1.01%	1.60%	34,461	1.35%	465	2074	-1.34%	1.92%	25,472	1.62%	413
2050	-1.02%	1.60%	34,110	1.35%	461	2075	-1.33%	1.92%	25,134	1.62%	407
2051	-1.03%	1.61%	33,758	1.36%	459	2076	-1.33%	1.91%	24,799	1.61%	400
2052	-1.04%	1.61%	33,407	1.36%	454	2077	-1.33%	1.91%	24,470	1.61%	395

※2028年以降の武豊町の人口については、2021年の住民基本台帳人口をもとにコーホート変換率法を用いて算出した。

※全国死亡率については、国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口（令和5年推計）詳細結果表 表10-16（J）粗死亡率（日本人）：出生中位（死亡中位）推計値を用いた。

※全国自然増加率については、国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口（令和5年推計）詳細結果表 表10-17（J）自然増率（日本人人口）：出生中位（死亡中位）推計値を用いた。

3.4.2 武豊町全体の墓地需要数予測結果

前述の係数をもとに大阪府方式を用いて、武豊町全体の墓地需要数の予測を行った。
計算式は以下のとおり。

$$\begin{aligned} \text{各年における墓地需要} &= \text{各年における推計死亡者数} \times \text{定着指向係数} \times 1/2 \text{ (墓地需要率} + \text{傍系世帯率)} \\ &= Y_i \times S \times 1/2 \text{ (P+R)} \\ &= Y_i \times 0.805 \times 1/2 \text{ (0.534+0.266)} \\ &= Y_i \times 0.322 \end{aligned}$$

この計算式に、前述の武豊町の各年次の推計死亡数 (Y_i) を代入し、2028年から2077年までの50年間の武豊町全体の墓地需要数を算出すると、以下のとおり7,364体となる。

【武豊町全体の墓地需要予測結果 (5年区分)】 (単位: 体)

年次	武豊町全体の墓地需要数
2028年～2032年	761
2033年～2037年	781
2038年～2042年	786
2043年～2047年	772
2048年～2052年	744
2053年～2057年	724
2058年～2062年	724
2063年～2067年	721
2068年～2072年	696
2073年～2077年	655
累計	7,364

3.4.3 やすらぎの森墓園における墓地需要予測結果

やすらぎの森墓園における墓地需要については、「やすらぎの森墓園に関するアンケート調査」の間8「今後、もし新たな墓地を所有するとしたら、どこの墓地をお考えですか。」の回答を用いて、やすらぎの森墓園需要率を算定し、墓地需要予測を行う。

問8において、回答者519人のうち、墓地を求めていると回答した人は277人いる。(1. やすらぎの森墓園(56人)、2. 武豊町以外の公営墓地(5人)、3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地(28人)、4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地(15人)、5. わからない(169人)、8. その他(4人))

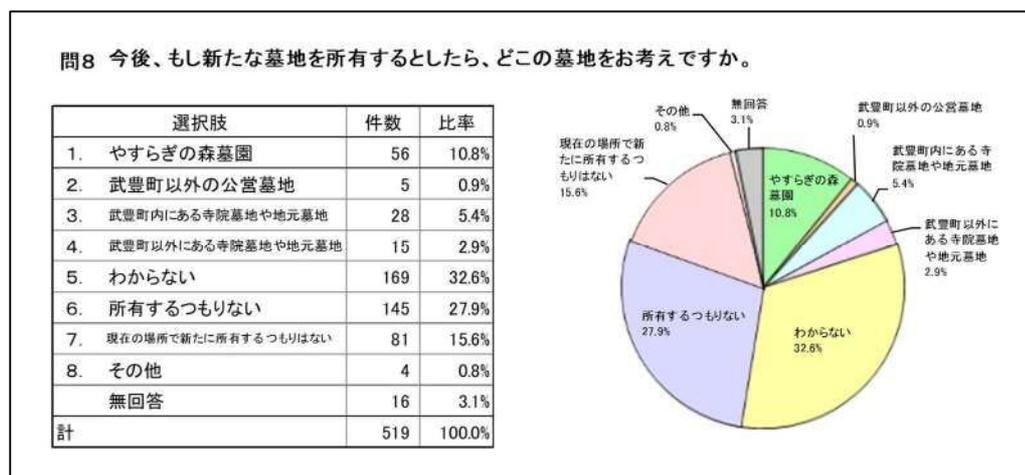
なお、「5. わからない、8. その他」と回答した人(173人)については、今後いずれかの場所で墓地を求めると想定し、「1. やすらぎの森墓園」、「2. 武豊町以外の公営墓地」、「3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地」、「4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地」の回答比率に応じて、割り振った。

各選択肢の回答者数は以下のとおりとなる。

- 「1. やすらぎの森墓園」 : $56 + 56 \times (173 / (56 + 5 + 28 + 15)) = 149$ 人
- 「2. 武豊町以外の公営墓地」 : $5 + 5 \times (173 / (56 + 5 + 28 + 15)) = 13$ 人
- 「3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地」 : $28 + 28 \times (173 / (56 + 5 + 28 + 15)) = 75$ 人
- 「4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地」 : $15 + 15 \times (173 / (56 + 5 + 28 + 15)) = 40$ 人

したがって、やすらぎの森墓園需要率は 28.7% ($149 \div 519 \times 100$) となり、やすらぎの森墓園における墓地需要数を求める式は以下のとおりとなる。

$$\begin{aligned} \text{やすらぎの森墓園における墓地需要数} &= \text{武豊町全体の墓地需要数} \times \text{やすらぎの森墓園需要率} \\ &= \text{武豊町全体の墓地需要数} \times 0.287 \end{aligned}$$



※「やすらぎの森墓園に関するアンケート」より

前述の計算式に武豊町全体の墓地需要数を代入し 2028 年から 2077 年までの 50 年間のやすらぎの森墓園における墓地需要数を算出すると、以下のとおり 2,115 体となる。

【やすらぎの森墓園における墓地需要予測結果（5年区分）】 (単位：体)

年次	やすらぎの森墓園における墓地需要数
2028年～2032年	218
2033年～2037年	224
2038年～2042年	226
2043年～2047年	222
2048年～2052年	214
2053年～2057年	208
2058年～2062年	208
2063年～2067年	207
2068年～2072年	200
2073年～2077年	188
累計	2,115

3.4.4 合葬墓地の墓地需要予測

合葬墓地の墓地需要予測については、前述のアンケート調査の結果をもとに、町内における合葬墓地需要数を算出し、埋蔵数の検討を行った。

合葬墓地需要数については、「やすらぎの森墓園に関するアンケート調査」の問9「今後、整備が必要と思う墓地の形態について教えてください。」において「2.合葬墓地」と回答した割合を合葬墓地希望率とし、大阪府方式により算出したやすらぎの森墓園における墓地需要数をもとに、合葬墓地需要予測を行う。

問9において、回答者519人のうち、合葬墓地の整備が必要と回答した人は151人いる。

なお、「4.わからない、5.その他」と回答した人(207人)が、今後いずれかの墓地形態を求めると想定し、「1.区画墓地」、「2.合葬墓地」、「3.納骨堂」の回答比率に応じて、割り振った。

各選択肢の回答者数は以下のとおりとなる。

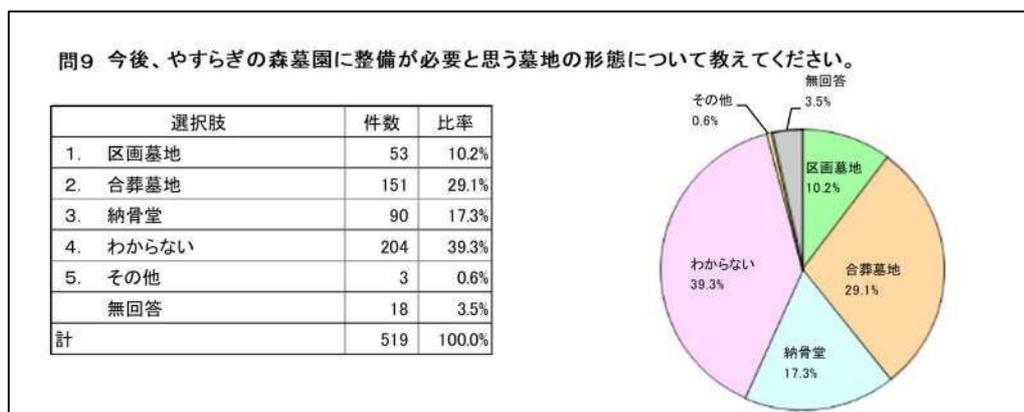
「1.区画墓地」： $53+53 \times (207 / (53+151+90)) = 90$ 人

「2.合葬墓地」： $151+151 \times (207 / (53+151+90)) = 257$ 人

「3.納骨堂」： $90+90 \times (207 / (53+151+90)) = 153$ 人

したがって、合葬墓地希望率は49.5% ($257 \div 519 \times 100$) となり、合葬墓地需要数を求める式は以下のとおりとなる。

$$\begin{aligned} \text{合葬墓地需要数} &= \text{やすらぎの森墓園における需要数} \times \text{合葬墓地希望率} \\ &= \text{やすらぎの森墓園における需要数} \times 0.495 \end{aligned}$$



※「やすらぎの森墓園に関するアンケート」より抜粋

この計算式にやすらぎの森墓園における墓地需要数を代入し、2028年から2077年までの50年間の合葬墓地需要数を算出すると、以下のとおり約1,047体となる

【合葬墓地需要数予測結果（5年区分）】

（単位：体）

年次	合葬墓地需要数
2025年～2029年	108
2030年～2034年	111
2035年～2039年	112
2040年～2044年	110
2045年～2051年	106
2050年～2054年	103
2055年～2059年	103
2060年～2064年	102
2065年～2069年	99
2070年～2074年	93
累計	1,047

→やすらぎの森墓園における合葬墓地の埋蔵数は、1,000体と設定する。

4. 墓園基本計画

4.1 基本方針の設定及び平面計画の検討

4.1.1 基本方針の設定

敷地分析や墓地需要予測をもとに既存計画の見直しを行うため、将来の墓地用地の整備に関わる基本方針を設定した。

■多様化する墓地需要に対応した整備

- ・アンケート調査結果をもとにした住民ニーズより、承継や管理をする必要がなく次世代への負担が少ない合葬墓地の整備を行う。
- ・遺骨を個々に収蔵する個別埋蔵と、カロート（組立人孔）へ複数の遺骨を合同で埋蔵する共同埋蔵から選択できるようにする。
- ・墓域Bに位置する将来墓地用地を活用し、自然に囲まれた明るく開放的な空間を創出する。

■墓域の拡張に伴う駐車場整備

- ・墓園利用者の利便性向上のため、新たな駐車場整備を行う。
- ・駐車台数の算出し、将来的なコミュニティバスの通行が可能な設計を行う。

■合葬墓地の周辺エリアの整備

- ・休憩・散策など憩いの時間が過ごせる休憩施設や園路や広場の整備を行う。
- ・周辺の自然環境に配慮した汚水処理システムの公衆トイレの整備を行う。

4.1.2 平面計画の検討

計画地の現状やアンケート調査結果を踏まえた基本方針をもとに、ゾーニング・平面計画3案の比較検討を行った。

	PLAN-A	PLAN-B	PLAN-C
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の外周沿いに動線を設けた案 ・合葬墓地を取り囲んだ回遊性のある園路配置 ・西側にメインエントランスとなる広場を配置 ・左右対称のシンボリックなデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地中央に動線を設けた案 ・植栽ゾーンを取り囲んだ回遊性のある園路配置 ・既設墓所や駐車場から献花台までのメイン通路を配置 ・緑豊かで開放的なデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・合葬墓地を分割し動線を設けた案 ・広場を経由した幾何学的な園路配置 ・南西側にメインエントランスとなる広場を配置 ・合葬墓地を分けることで、それぞれが異なる雰囲気やコンセプトを持った合葬墓地に整備可能
墓地面積	250㎡	400㎡	400㎡
個別埋蔵可能数	約500体	約700体	約700体
ゾーニング			
平面計画			

→協議の結果、園路の回遊性や配置バランスに優れたA案をベースに計画を進める。

4.1.3 基本計画図の作成

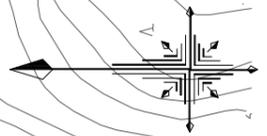
基本方針をもとに、基本計画図及びイメージ図を作成した。

(1) 基本計画図

A案のゾーニング及び平面計画をもとに基本計画図を作成した。
次頁に、基本計画図を添付する。

基本計画図

A3=1:600



多様化する墓地需要に対応した整備

- 墓地のニーズの多様化による合葬式墓地の導入や自然と調和した公園的な空間として一層の充実を図る。
- 合葬式墓地はシンボルツリーを墓標と見立てた緑地型の墓地を検討する。

(墓域の特徴)

- ・個別埋蔵数を500体以上、共同埋蔵数を1,000体以上埋蔵可能な規模とする。
- ・バリアフリーや安全性を考慮した園路を整備する。

墓域拡張に伴う駐車場整備

- 墓域の拡張による利用者の増加、将来的なコミュニティバスの通行を想定し、駐車場の整備を行う。

(駐車場の概要)

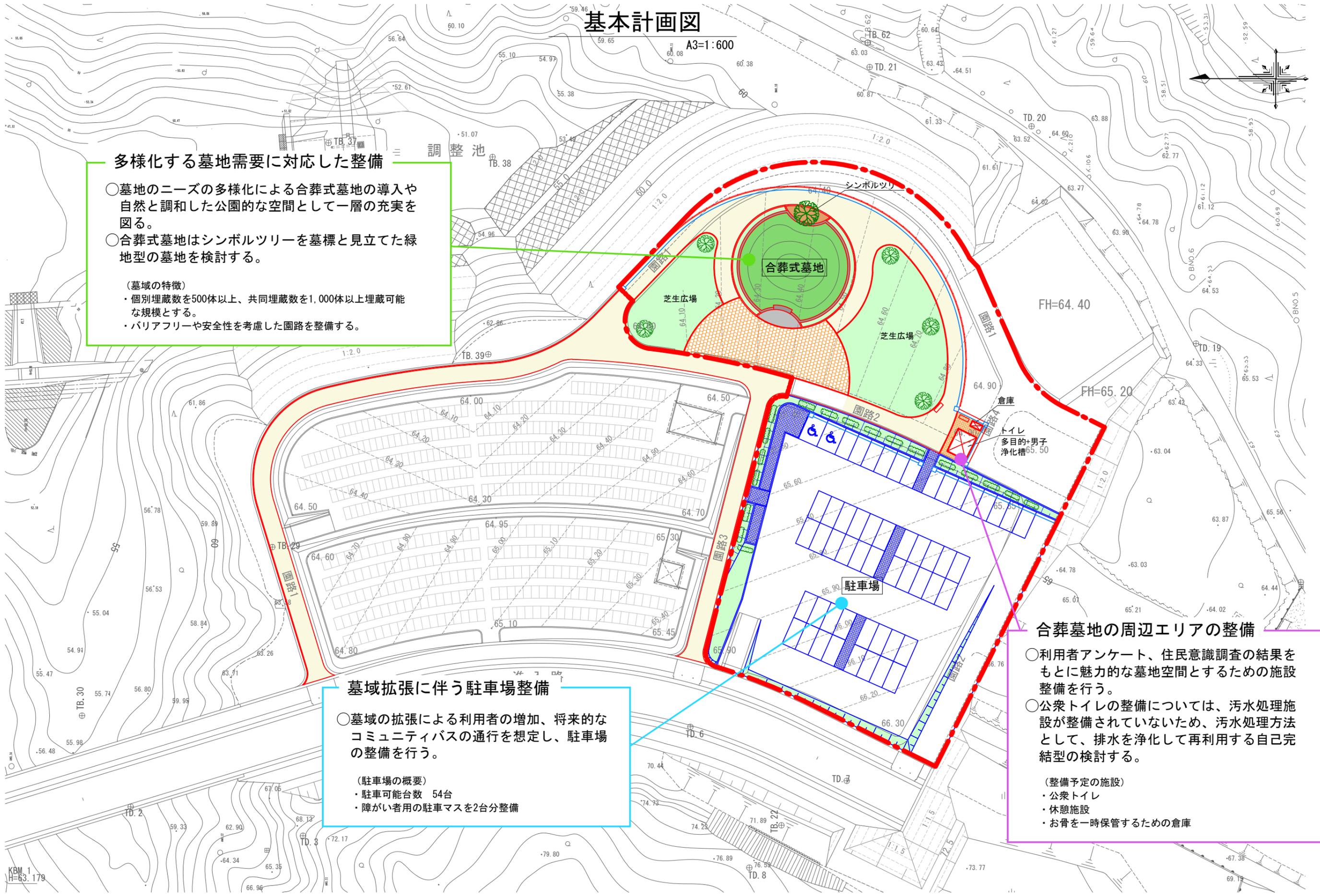
- ・駐車可能台数 54台
- ・障がい者用の駐車マス2台分整備

合葬墓地の周辺エリアの整備

- 利用者アンケート、住民意識調査の結果をもとに魅力的な墓地空間とするための施設整備を行う。
- 公衆トイレの整備については、污水处理施設が整備されていないため、污水处理方法として、排水を浄化して再利用する自己完結型の検討する。

(整備予定の施設)

- ・公衆トイレ
- ・休憩施設
- ・お骨を一時保管するための倉庫



(2) イメージ図

基本計画図をもとに、合葬墓地と駐車場を整備した完成イメージ図を作成した。



【全体イメージ】



【参拝イメージ】



【合葬墓地イメージ】



【駐車場イメージ】

4.2 計画内容の検討及び設定

4.2.1 合葬墓地の検討

合葬墓地整備の前提条件となる、骨壺及び骨袋の規格寸法、墓地対応年数、埋蔵方式等を検討した。

(1) 埋蔵する規格寸法

合葬墓地で想定する骨壺及び骨袋の規格寸法を検討した。

一般的に西日本では、部分捨骨するため6寸、東日本では、遺骨の全部を納めるため7寸の骨壺を使用する。また、改葬をする際にはさらに大きい8寸を用いることもある。



【骨壺サイズ一覧】

出所：冠婚葬祭研究所 HP

合葬墓地に埋蔵する骨壺及び骨袋の規格寸法は、近隣市町村の公営合葬墓地の多くで7寸～4寸を採用している。

- 1) 尾張旭市旭平和墓園
骨壺7寸 0.008m³ (H26.0cm×D20.0cm) ≒骨袋 0.009m³ (30cm×30cm×10cm)
- 2) 名古屋市緑が丘公園
骨壺6寸 0.005m³ (H21.0cm×D18.0cm)
- 3) 多治見市合葬式墓地
骨壺4寸 0.0017m³ (H14.0cm×D12.5cm)
- 4) 関市墓地公園陽光苑
骨壺4寸 0.0017m³ (H14.0cm×D12.5cm)
- 5) 春日井市潮見坂平和公園
骨壺4寸 0.0017m³ (H14.0cm×D12.5cm)

→小さいスペースでより多くの焼骨を埋蔵できるように4寸骨壺（骨袋）を埋蔵に関する数量算定の基礎とする。

(2) 墓地耐用年数

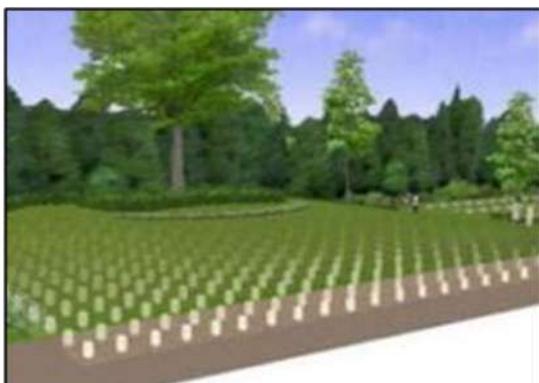
合葬墓地で想定する墓地耐用年数は、他市町村の公営合葬墓地の多くで20年から50年の期間を採用している。

- 1) 春日井市潮見坂平和公園 : 50年
- 2) 岸和田市合葬式墓地 : 50年
- 3) 真岡市合葬墓地 : 50年
- 4) 羽村市富士見霊園 : 40年
- 5) 富岡市宮霊園合葬式墓地 : 20年

→敷地規模や合葬墓地需要の増加を考慮して、合葬墓地の耐用年数を50年の計画とする。

(3) 埋蔵方式

合葬墓地には、大きく分けて個別埋蔵と共同埋蔵がある。個別埋蔵は墓園敷地に一定の間隔で個別に埋蔵したり、施設内の個別納骨棚を用いる方式である。一方、共同埋蔵は自然に還るといった観点から、骨壺から骨袋に入れ替えて、共同埋蔵室やカロート（組立人孔等）の中に共同で埋蔵する方式である。



【個別埋蔵イメージ】

出所：横浜市 HP



【共同埋蔵イメージ】

出所：関市合葬式墓地パンフレット

→埋蔵方式は、多様な墓地需要ニーズに幅広く応えるため、個別埋蔵と共同埋蔵から選択できる計画とする。

(4) 埋蔵数の内訳

合計埋蔵数 1,000 体の個別埋蔵と共同埋蔵の内訳については、近隣市町の公営墓地において個別埋蔵と共同埋蔵の両方の募集を行っている尾張旭市旭平和墓園、関市墓地公園及び多治見市北市場霊園の利用状況を参考に設定した。

【埋蔵方式別の使用数内訳（令和 5 年度現在）】

	個別埋蔵使用数	共同埋蔵使用数
尾張旭市旭平和墓園	578 体 (54%)	497 体 (46%)
関市墓地公園	73 体 (39%)	114 体 (61%)
多治見市北市場霊園	110 体 (54%)	93 体 (46%)

各墓園へのヒアリング結果より、募集方式が違うため多少の差は見られるものの、埋蔵方式別の使用割合は、個別埋蔵が 4～5 割程度、共同埋蔵が 5～6 割程度である。

また、埋蔵方式別の使用数の差も各墓園とも数十体程であるため、共同埋蔵と個別埋蔵の利用状況は同程度といえる。

→埋蔵数の内訳については個別埋蔵：共同埋蔵＝1：1 と設定し、合計埋蔵数 1,000 体の内、個別埋蔵約 500 体以上、共同埋蔵 500 体以上として計画する。

(5) 合葬墓地の形態

1) 合葬墓地の形態の分類

合葬墓地の形態については、公的な定義が無いため、本計画における定義を以下のとおりとし分類を行った。

【合葬墓地の形態の分類】

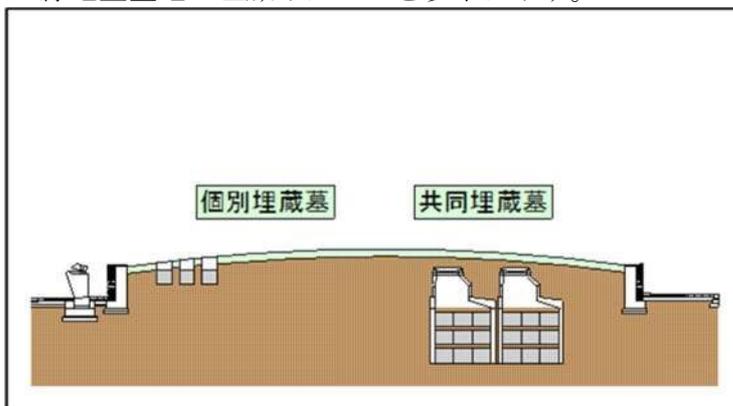
墓地形態	定義
緑地型墓地	芝生などで覆われたエリアの土中へ遺骨を埋蔵し、墓標として複数の樹木やシンボルツリーを植樹する屋外施設の墓地形態。埋蔵区画を区分けした個別埋蔵や、カロート（組立人孔等）への共同埋蔵を行う。
モニュメント型墓地	施設内へ遺骨を埋蔵し、慰霊碑や供養塔などのモニュメントを設置する（半）屋内施設の墓地形態。埋蔵棚を用いた個別埋蔵や、埋蔵室への共同埋蔵を行う。

2) 緑地型墓地

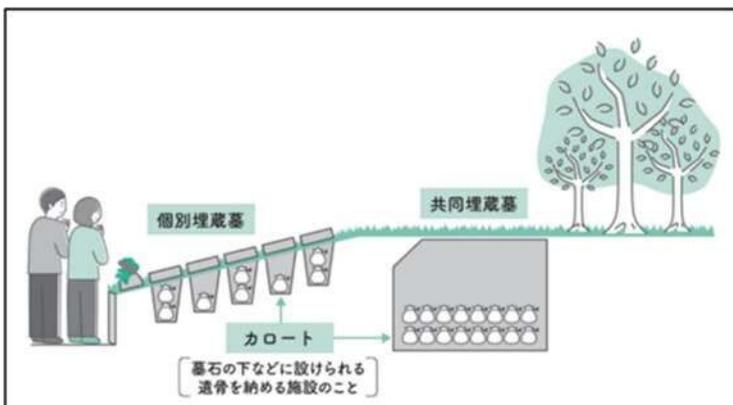
緑地型墓地は、芝生などで覆われたエリアの土中へ遺骨を埋蔵し、墓標として複数の樹木やシンボルツリーを周辺に植樹する墓地形態である。

自然に還ることをイメージし、遺骨を骨壺から骨袋に移した後、穴の開いた底板を用いたカロート（組立人孔等）へ共同に埋蔵する運用や、「ホールカッター」等を用いた穴や専用の小型カロートへ個別に埋蔵する運用が普及している。

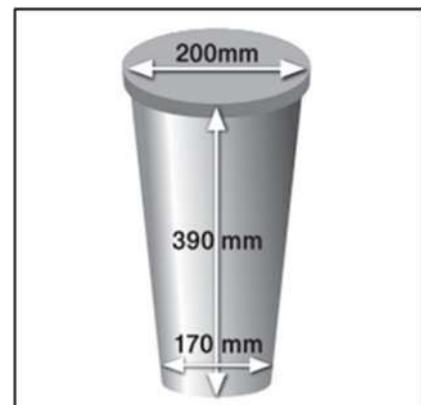
緑地型墓地の埋蔵イメージを以下に示す。



【ホールカッターを用いた緑地型墓地の埋蔵イメージ】



【小型カロートを用いた緑地型墓地の埋蔵イメージ】



出所：名古屋市みどりが丘公園合葬式墓地使用者募集案内

次頁以降に他自治体の緑地型墓地整備事例を添付する。

卯塚墓園



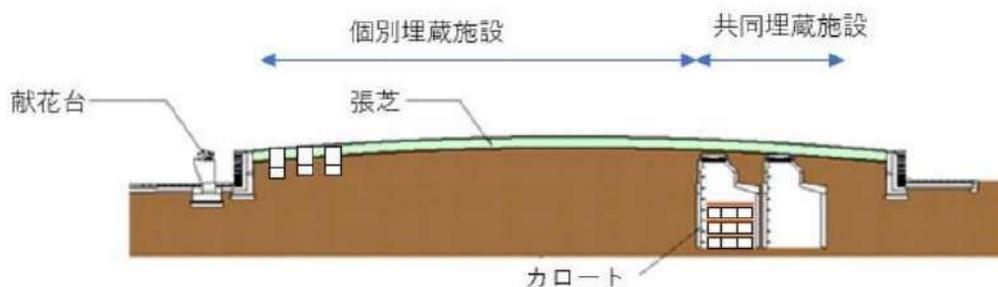
【施設全景】

所在地	愛知県長久手市卯塚二丁目302番地ほか	
管内人口	60,940人（令和4年度）	
利用年次	平成27年	
墓地形態	緑地型（骨袋のみ）	
整備費用	約58,000,000円（第2期整備工事）	
施設規模	300㎡（1基あたり）	
個別埋蔵	埋蔵数	2,500体（第1期整備工事：1,000体 第2期整備工事：1,500体）
	埋蔵期間	永代
	使用料	150,000円（市内居住者）、200,000円（市外居住者）
共同埋蔵	埋蔵数	—
	使用料	—
記名板	—	
参拝形態	献花台を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が運営する樹木葬としては中部地方で初 ・卯塚墓園を拡張し、芝生墓地のほか、樹木型合葬式墓地を整備、令和2年度に2基目（1,500体分）を整備。 ・遺骨を指定の骨袋に収め、管理者（市）が決めた区画（1区画50cm四方）に個別に埋蔵を行う。 ・シンボルツリーのオガタマノキを墓標として参拝する。 	

潮見坂平和公園



【施設全景】



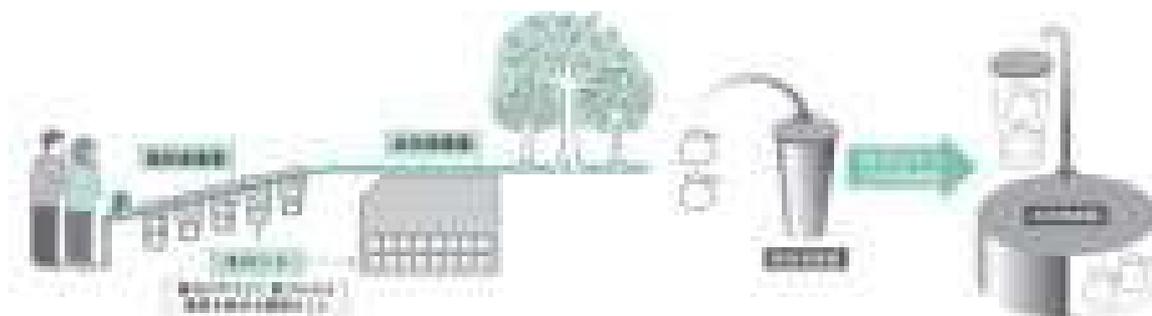
【埋蔵イメージ】

所在地	愛知県春日井市大泉寺町字大池下292番地	
管内人口	308,937人（令和4年度）	
利用年次	令和5年	
墓地形態	緑地型（骨袋＋カロート）	
整備費用	約105,000,000円	
施設規模	260㎡	
個別埋蔵	埋蔵数	1,000体
	埋蔵期間	永代
	使用料	125,400円（市内居住者のみ）
共同埋蔵	埋蔵数	9,000体
	使用料	55,000円（市内居住者）、72,600円（市外居住者）
記名板	—	
参拝形態	献花台を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 遺骨を指定の骨袋に収め、管理者（市）が決めた区画（1区画40cm四方）に個別に埋蔵を行う。または、芝生下に設けられた8箇所コンクリート製の納骨室（カロート）に共同で埋蔵を行う。 管理事務所で遺骨を一時的に預かり、後日まとめて埋蔵するため、敷地内に一時保管場所を設置。 シンボルツリーのオガタマノキを墓標として参拝する。 	

みどりが丘公園合葬式墓地



【施設全景】



【埋蔵イメージ】

所在地	愛知県名古屋市長区鳴海町笹塚17	
管内人口	2,259,092人（令和4年度）	
利用年次	令和5年	
墓地形態	緑地型（骨袋＋カロート）	
整備費用	不明	
施設規模	2080㎡	
個別埋蔵	埋蔵数	8,000体
	埋蔵期間	20年間
	使用料	200,000円（市内居住者）、240,000円（市外居住者）
共同埋蔵	埋蔵数	4,000体
	使用料	120,000円（市内居住者）、144,000円（市外居住者）
記名板	—	
参拝形態	献花台を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 遺骨を指定の骨袋に収め、敷地内に設置された個別埋蔵墓（小型カロート）に埋蔵し、使用許可日から20年経過後、共同埋蔵墓（カロート）に埋蔵される。また、共同埋蔵のみの受付も対応している。 個別埋蔵墓には、2体までの遺骨を埋蔵することができる。 敷地内に植樹されたシダレザクラ、ウメ、シモクレン、サルスベリ、サザンカを墓標として参拝する。 	

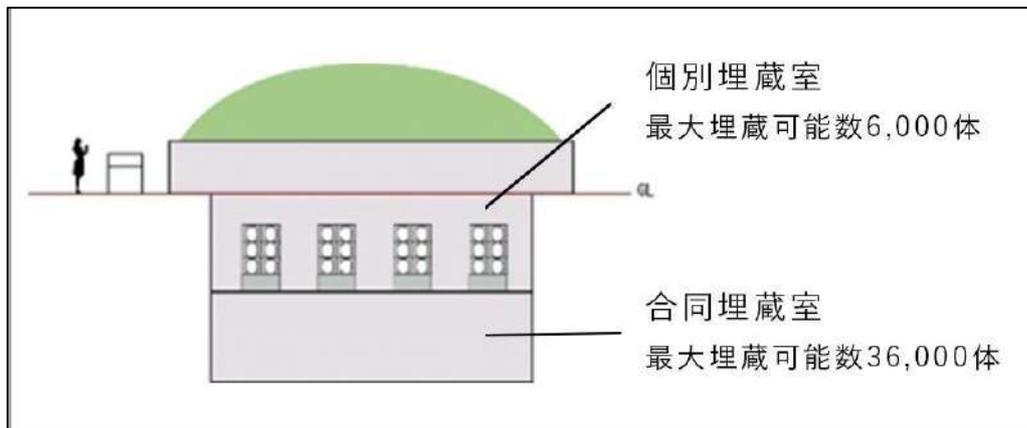
3) モニュメント型墓地

モニュメント型墓地は、施設内へ遺骨を埋蔵し、慰霊碑や供養塔などのモニュメントを設置する（半）屋内施設の墓地形態である。

骨壺に入った遺骨を埋蔵棚へ個別に埋蔵する運用や、骨袋に移し変えた遺骨を、地下の埋蔵室へ共同に埋蔵する運用が普及している。

また、遺骨を個別埋蔵室に一定期間保管した後、共同埋蔵室へ改葬する運用もある。

モニュメント型墓地の埋蔵イメージを以下に示す。



【モニュメント型墓地の埋蔵イメージ】

出所：福岡市立平尾霊園合葬式墓所について

次頁以降に他自治体のモニュメント型墓地の整備事例を添付する。

北市場霊園



【施設外観】



【個別収蔵室】



【共同埋蔵室】

所在地	岐阜県多治見市金岡町4丁目10番地	
管内人口	107,001人（令和4年度）	
利用年次	令和3年	
墓地形態	モニュメント型（屋外）	
整備費用	約54,000,000円	
施設規模	RC造 地上1階・地下1階 延べ床面積 45㎡	
個別収蔵	収蔵数	1,000体
	収蔵期間	20年間 ※最長60年間延長可能(別途使用料徴収)
	使用料	120,000円
共同埋蔵	埋蔵数	5,000体
	使用料	50,000円
記名板	利用料 10,000円 記名版1基につき400名程度表示×5基	
参拝形態	献花台を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 遺骨は、施設内に設置された個別納骨棚に安置され、使用許可日から20年経過後、遺骨を骨壺から指定の骨袋に移し、地下1階の共同埋蔵施設に埋蔵される。 また、共同埋蔵のみの受付も対応している。 蛭川御影石ををモニュメントを墓標として参拝する。 	

香久山墓園



【施設外観】



【献花台・モニュメント】

所在地	奈良県橿原市南山町694番地	
管内人口	119,607人（令和4年度）	
利用年次	平成25年	
墓地形態	モニュメント型（屋外）	
整備費用	約64,000,000円	
施設規模	RC造 地上1階・地下1階 延べ床面積 70㎡	
個別収蔵	収蔵数	2,000体
	収蔵期間	10年間（10年間延長可）
	使用料	104,760円（生前予約:125,710円、延長使用:52,380円）
共同埋蔵	埋蔵数	5,000体
	使用料	52,380円（一般墓地を返還し、改葬する市外居住者は、104,760円）
記名板	利用料 31,420円	
参拝形態	献花台を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・遺骨は、施設内に設置された個別納骨棚に安置され、使用許可日から10年経過後、遺骨を骨壺から指定の骨袋に移し、地下1階の共同埋蔵施設に埋蔵される。 ・また、共同埋蔵のみの受付も対応している。 ・香久山を見立てた無宗教のモニュメントを墓標として参拝する。 	

平尾霊園



【施設外観】



【献花台】



【個別収蔵室】



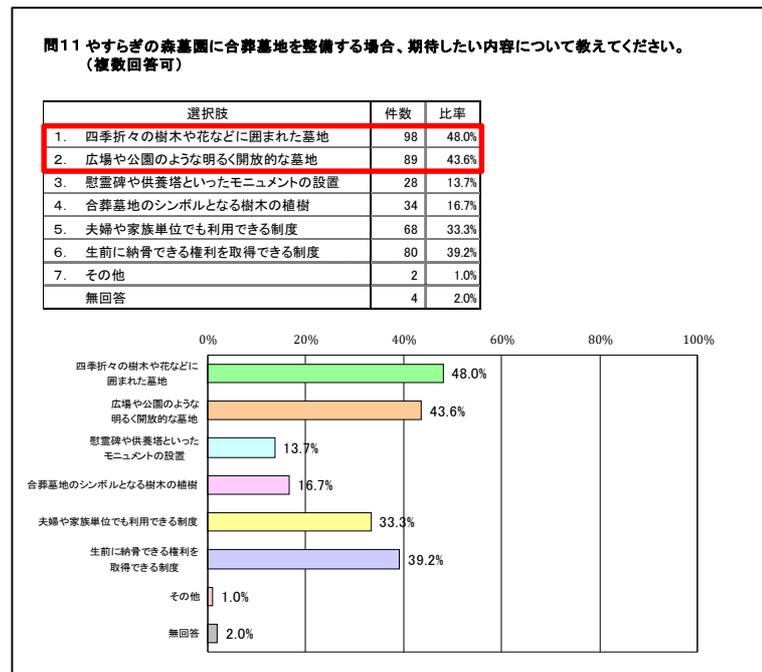
【共同埋蔵室】

所在地	福岡県福岡市南区平和4丁目1番	
管内人口	1,632,502人（令和4年度）	
利用年次	令和3年	
墓地形態	モニュメント型（半屋外）	
整備費用	約338,000,000円	
施設規模	RC造、S造 地上1階・地下2階 墓所面積 367㎡ 参拝所：399㎡	
個別収蔵	収蔵数	6,000体
	収蔵期間	10年間、20年間または30年間
	使用料	10年間：112,000円（市内居住者）、168,000円（市外居住者） 20年間：160,000円（市内居住者）、240,000円（市外居住者） 30年間：208,000円（市内居住者）、312,000円（市外居住者）
共同埋蔵	収蔵数	36,000体
	使用料	64,000円（市内居住者）、96,000円（市外居住者）
記名板	—	
参拝形態	参拝所を利用した間接参拝	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・遺骨は、地下1階に設置された個別納骨棚に個別に安置され、使用許可日から10年～30年間経過後、遺骨を骨壺から取り出し地下2階の共同埋蔵施設に埋蔵される。共同埋蔵のみの受付も対応。 ・屋根付き献花台や腰掛けがある参拝所にて参拝する。 ・墓所内にホールがあり、骨袋への移し替えや読経等が行える。 	

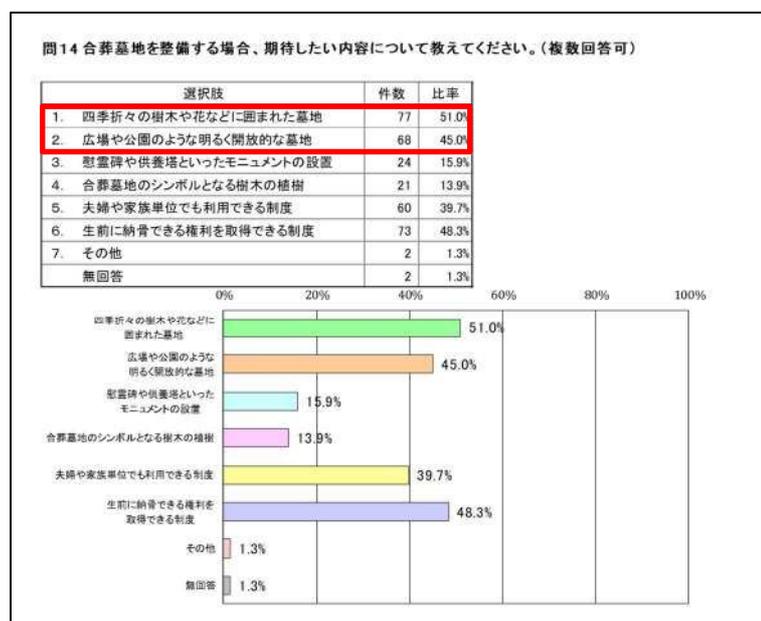
4) 合葬墓地形態の検討

前述のアンケート調査結果をもとに、やすらぎの森墓園に新たに整備を行う合葬墓地の形態を検討した。

「やすらぎの森墓園に合葬墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください」という問いにおいて、両アンケートとも回答者の約半数が、「1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた墓地」、「2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地」といった緑地型墓地の要素を持つ合葬墓地を期待していることがわかった。



※「やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート」より



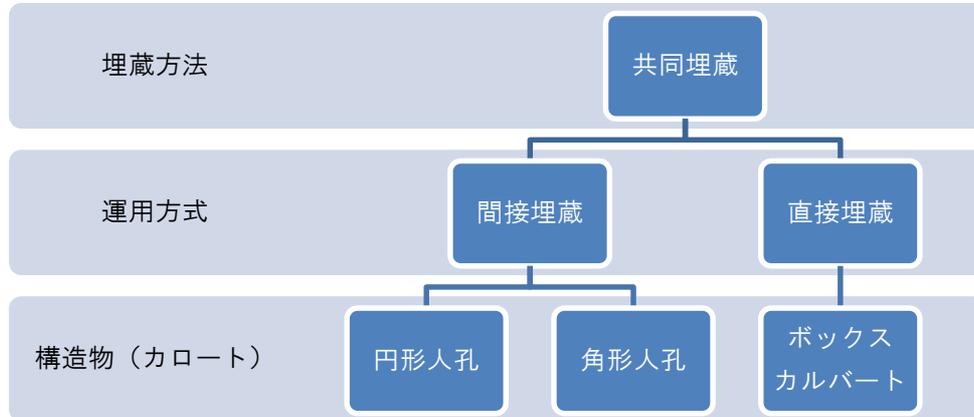
※「やすらぎの森墓園に関するアンケート」より

→アンケート調査結果によるニーズ及び既存墓所や周辺の自然環境を考慮し、新たに整備を行う合葬墓地の形態は緑地型墓地を採用する。個別埋蔵方式については、経済性や運用方法を考慮し、ホールカッターを用いる計画とする。

(6) 共同埋蔵

1) 共同埋蔵方式の分類

ここでは、共同埋蔵に用いる構造物（カロート）の分類を行った。運用方式は、担当職員がカロート内部に入り骨袋を埋蔵する直接埋蔵と、木べら等を用いてカロート内部には入らず埋蔵する間接埋蔵とした。



【共同埋蔵方式分類】

2) 形式の比較検討

共同埋蔵では、4寸骨袋を算定基礎とし、約500体以上が埋蔵できる容量を確保することを条件に構造物を検討する。共同埋蔵に用いる構造物は、施工性に優れた円形組立人孔、箱型組立人孔、ボックスカルバートの3種で比較検討を行った。また、受け入れる骨壺サイズ（4寸）により必要となるカロート数及び延長について算定した。

【共同埋蔵構造物比較表】

製品	円形人孔	箱型人孔	ボックスカルバート
略図			
運用方法	間接埋蔵…カロート内部に入らず、木べら等を使用し埋蔵する	間接埋蔵…カロート内部に入らず、木べら等を使用し埋蔵する	直接埋蔵…カロート内部に入り埋蔵する
各種数値	規格 3号円形人孔 φ1,500	規格 3号箱形人孔 □1,500	規格 □2,000×2,000
	容量 2.23 m ³ / 基	容量 3.00 m ³ / 基	容量 2.65 m ³ / m
	埋蔵可能数 1,115 体 / 基	埋蔵可能数 1,500 体 / 基	埋蔵可能数 1,325 体 / m
	必要数 1 基	必要数 1 基	必要数 1 m
	概算工事費 400 千円	概算工事費 900 千円	概算工事費 2,720 千円

※4寸骨壺サイズ：H0.14×R0.125(m) = 0.0017 ≒ 0.002m³、敷砂5cmを想定

※埋蔵可能数については、製品サイズによって変動する場合があります

※概算工事費に土工は含まない

→埋蔵者の心理的負担を軽減するために、運用方法は間接埋蔵とし、円形と箱形の経済比較から共同埋蔵構造物は円形人孔を採用する。なお、埋蔵数については、指定の骨袋に入りきらなかった遺骨を共同埋蔵施設に埋蔵する運用や将来的な合葬墓地需要の増加等に対応できるよう1,000体以上確保できる計画とする。

4.2.2 駐車場の検討

駐車場整備の前提条件となる、必要駐車台数や設定対象車両等から駐車場の規模を検討した。

(1) 設計方針

- 1) 駐車場は、墓地周囲の敷地内において、車両の出入り口や利用者動線を考慮し、できるだけ駐車台数を確保する。
- 2) 障がい者の利用を考慮したバリアフリーの歩行者動線を設ける。
- 3) 将来的なコミュニティバスの乗入れを想定し、コミュニティバスの通行が可能な動線を確保する。

(2) 駐車場の必要台数の設定

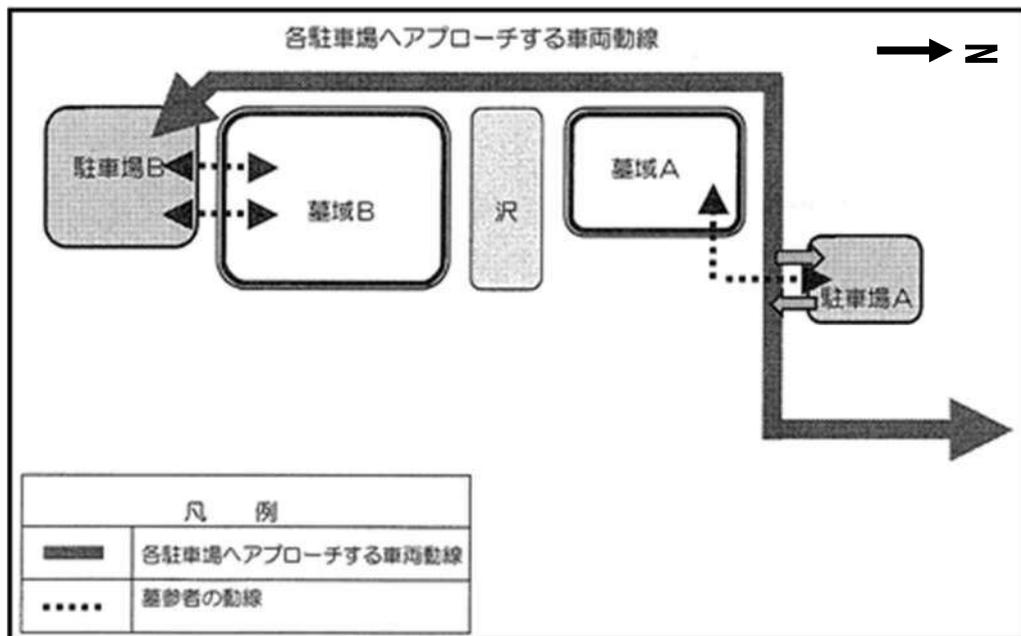
墓地需要予測の見直しに伴い、整備が必要な駐車台数を設定した。

1) 既存計画からの方針・条件の整理

必要な駐車台数の見直しについては、墓地需要予測の見直しによるものであるため、基本方針や算定条件は、既存計画をもとに以下のとおりとする。

■基本方針

整備済みである墓域 A と拡張整備をする墓域 B は、沢により分断されているため、墓域 A の利用者を対象とした駐車場 A（整備済）と、墓域 B の利用者を対象とした駐車場 B を各々設置する。



【駐車場整備についての基本的考え方】

出所：「やすらぎの森墓園基本設計 報告書（平成12年度）」より

■必要駐車台数の算定条件

既存計画である「やすらぎの森墓園拡張実施設計業務委託 実施設計報告書（平成 21 年度）」をもとに、次のとおり見直しを行った。

【算定の基礎データ（既存計画）】

- | | | |
|-----------|---|-------------------------|
| ・墓参集中期間 | : | 2日（土・日） |
| ・墓参集中時間 | : | 4時間 午前9時～11時
午後3時～5時 |
| ・墓参に要する時間 | : | 60分（散策及び休憩含む） |

【算定の基礎データ（見直し）】

- | | | |
|-----------|---|-------------------------|
| ・墓参集中期間 | : | 3日（8月13日、14日、15日） |
| ・墓参集中時間 | : | 4時間 午前9時～11時
午後3時～5時 |
| ・墓参に要する時間 | : | 30分（散策及び休憩含む） |
| ・墓参率 | : | 0.9 |
| ・お盆墓参率 | : | 0.7 |

2023年に株式会社プラネットが実施した「Fromプラネット Vol. 208 <お墓参りに関する意識調査>」によると、お墓参りの滞在時間に関する問いにおいて、「5分以上10分未満」の回答が最も多く、次いで「10分以上15分未満（27.4%）」、「15分以上30分未満（24.7%）」となり、参拝に要する時間が30分未満と回答した人は81.5%となった。

そのため、既存計画では参拝に要する時間を1時間（60分）と想定していたが、本計画では参拝に要する時間を30分に見直した。

図表4 「あなたはお墓参りのとき、掃除なども含めて、お墓にどのくらい滞在しますか。(お答えは1つ)」への回答

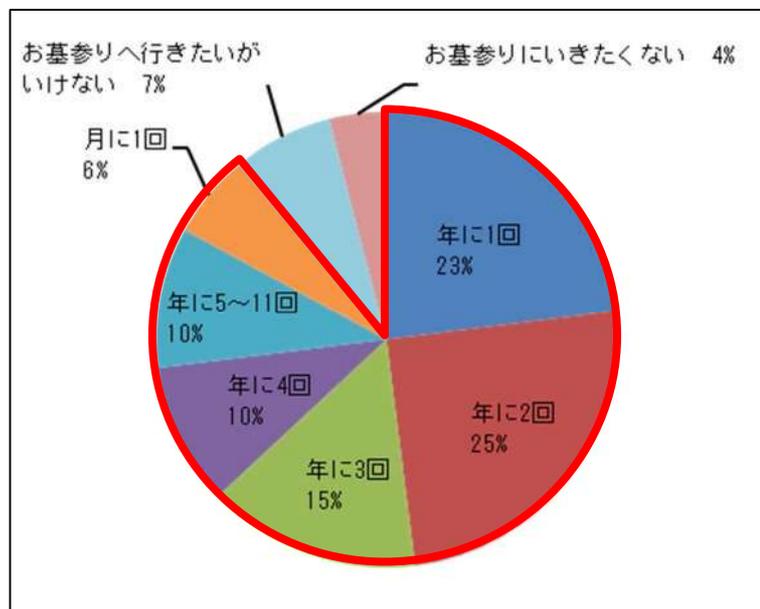


【お墓参りの滞在時間に関する回答結果】

出所：株式会社プラネット「Fromプラネット Vol. 208 <お墓参りに関する意識調査>」
 期間：2023年5月26日～6月1日 回答数：4,000人

2016年に全国石製品協同組合が実施した「お墓参りに関するアンケート調査」によると、お墓参りの頻度に関する問いにおいて、年に1回以上お墓参りをすると回答した人は89%、お墓参りに行けない・行きたくないと回答した人は11%であり、墓園利用者の約9割が定期的にお墓参りすることが分かった。

また、参拝時期に関する問いにおいては、「お盆休み」と回答した人が70.1%（718名）と最も多く、墓参集中期間のお盆休みには、墓園利用者の約7割が訪れると推測される。



【お墓参りの頻度に関する回答結果】

Q お墓参りへ行く時期はいつですか？[複数回答可]		
順位	時期	回答数
1位	お盆休み	718
2位	春彼岸	534
3位	秋彼岸	382
4位	故人の命日や月命日	232
5位	年末年始	232
6位	GW	203

【お墓参りの頻度に関する回答結果】

出所：全国石製品協同組合「お墓参りに関するアンケート調査」
 期間：2016年6月1日～6月8日 サンプル数：1,024人

そのため、前述のアンケート結果をもとに、墓参率を0.9、お盆墓参率を0.7と設定し、将来の墓域Bの墓地数2,000基（既存区画500基、合葬墓地1,500体）の参拝集中期間における墓参世帯数を想定すると、以下のとおり1,260世帯となる。

$$\begin{aligned}
 \text{墓参集中期間における墓参世帯数} &= \text{墓域Bの墓地数} \times \text{墓参率} \times \text{お盆墓参率} \\
 &= 1,500 \times 0.9 \times 0.7 \\
 &= 1,260 \text{ 世帯}
 \end{aligned}$$

2) 必要駐車台数の設定

■必要駐車台数の算定

① 駐車場 1 ますの回転率

$$\begin{aligned} & \text{墓参集中時間} \div \text{墓参に要する時間} \\ & = 4 \text{ 時間 (240 分)} \div 30 \text{ 分} \\ & = 8 \text{ 回転} \end{aligned}$$

② 必要台数の算定

$$\begin{aligned} & \text{墓参集中期間における墓参世帯数} \div \text{墓参集中期間} \div \text{駐車場 1 ますの回転率} \\ & = 1260 \div 3 \text{ 日} \div 8 \text{ 回転} \\ & = 52.5 \div 53 \text{ 台} \end{aligned}$$

■車いす用駐車ますの必要駐車台数の算定

車いす用駐車ますの必要駐車台数については、以下の基準を踏まえて設定した。

【車いす使用者用駐車施設基準】

基準	内容
愛知県人にやさしい街づくり 望ましい整備基準	不特定かつ多数の者が利用し、又は主として高齢者、障害者等が利用する駐車場の駐車台数が 25 台を超える場合は、 <u>駐車台数の 1/50 以上（又は 3 台以上）の車いす使用者用駐車施設を設ける。</u>
都市公園移動等円滑化基準	不特定かつ多数の者が利用し、又は主として高齢者、障害者等が利用する駐車場を設ける場合は、 <u>当該駐車場の全駐車台数が 200 以下の場合は当該駐車台数に 1/50 を乗じて得た数以上、全駐車台数が二百を超える場合は当該駐車台数に 1/100 を乗じて得た数に 2 を加えた数以上の車いす使用者が円滑に利用することができる駐車施設（以下「車いす使用者用駐車施設」という。）を設けなければならない。</u>

車いす用駐車ますの必要駐車台数を求めると、以下のとおり 1 台以上となる。

$$\begin{aligned} \text{車いす用駐車場ますの必要駐車台数} & = \text{駐車台数} \times 1/50 \text{ 以上} \\ & = 53 \text{ 台} \times 1/50 \text{ 以上} \\ & = 1.06 \text{ 台以上} \div 2 \text{ 台以上} \end{aligned}$$

→墓域 B の必要駐車台数は、53 台以上（車いす用駐車ます 2 台以上）と設定する。

(3) 設計対象車両

車路を通行する設計対象車両は、「小型乗用車」及び「コミュニティバス」と設定し、設計対象車両の軌跡をもとに、駐車ますの配置を決定する。

【設計対象車両及び幾何学構造】

(単位：m)

設計対象車両	長さ	幅員	高さ
軽自動車	3.3	1.4	2.0
小型乗用車	4.7	1.7	2.0
普通自動車	5.6	2.0	2.1
小型貨物車	6.7	2.2	3.4
大型貨物車・バス	12.0	2.5	3.8
コミュニティバス	7.0	2.1	3.1

※「小型乗用車」は道路構造令の「小型自動車」相当

「大型貨物車およびバス」は道路構造令の「普通自動車」相当

出所：「駐車場設計・施工指針 同解説」平成4年11月 (社)日本道路協会 P.39



【武豊町コミュニティバスゆめころん】

(4) 駐車ますの大きさ

1) 小型乗用車用駐車ます

小型乗用車の駐車ますの大きさは、基準により数値に違いがある。以下に基準を示す。

【駐車ますの大きさ】

(単位：m)

基準等	長さ	幅員	摘要
北側現況駐車場	5.0	2.5	
駐車場設計・施工指針	5.0	2.3	
都市公園移動等円滑化基準	5.1	2.5	
都市公園移動等円滑化基準	5.4	3.5	ゆったり駐車場スペース

→当該駐車場は、敷地的な制限があることから、駐車ますは5.1m×2.5m（長さ×幅員）を採用する。

2) 車いす用駐車ます

車いす用駐車ますは、バリアフリーに関する各基準等を遵守し配置する。

- ・車いす使用者用駐車施設は、国際シンボルマークを表示
- ・乗降用スペース（幅1.4m）は、斜線で表示
- ・駐車場の全駐車台数が200以下の場合には当該駐車台数に50分の1を乗じて得た数以上の車いす使用者用駐車施設を設けなければならない。

【車いす使用者用駐車施設規格】

(単位：m)

基準等	長さ	幅員	摘要
愛知県人にやさしい街づくり 望ましい整備基準	—	3.5 ^{※1}	
道路移動等円滑化基準	—	3.5	車体用スペース（2.1m）＋乗降 用スペース（1.4m以上）
都市公園移動等円滑化基準	5.1 ^{※2}	3.5	

※1 1台の場合は、幅員5m以上とし、車体の両側に1.4m以上の乗降用スペースを設置する。

※2 1台以上は、奥行き8m以上として、福祉車両など大型車両に対応することが望ましい。

→長さ5.1m×幅3.5m（車体用スペース（2.1m）＋乗降用スペース（1.4m以上））の駐車ますを採用する。

(5) 車路の幅員

運用開始後、本駐車場内の車両は対面通行を想定している。駐車ますに車両を駐車させるための後退・転回等が行われる車路（車室に面した車路）の幅員は、下表の左欄に示す値を確保する。新設する駐車場は暫定駐車場であり、できるだけ駐車台数を確保する方針であることから、車路幅 5.5m以上確保した上で、駐車ますの配列を計画する。

【車室に面した車路の幅員】

(単位：m)

設計対象車両	望ましい値		やむを得ない場合	
	歩行者用通路なし	歩行者用通路あり	歩行者用通路なし	歩行者用通路あり
軽自動車				
小型乗用車	7.0	6.5	5.5	5.5 (対面通行) 5.0 (一方通行)
普通自動車				
小型貨物車	7.5	7.0	6.5	6.0
大型貨物・バス	13.0	12.5	11.5	11.0

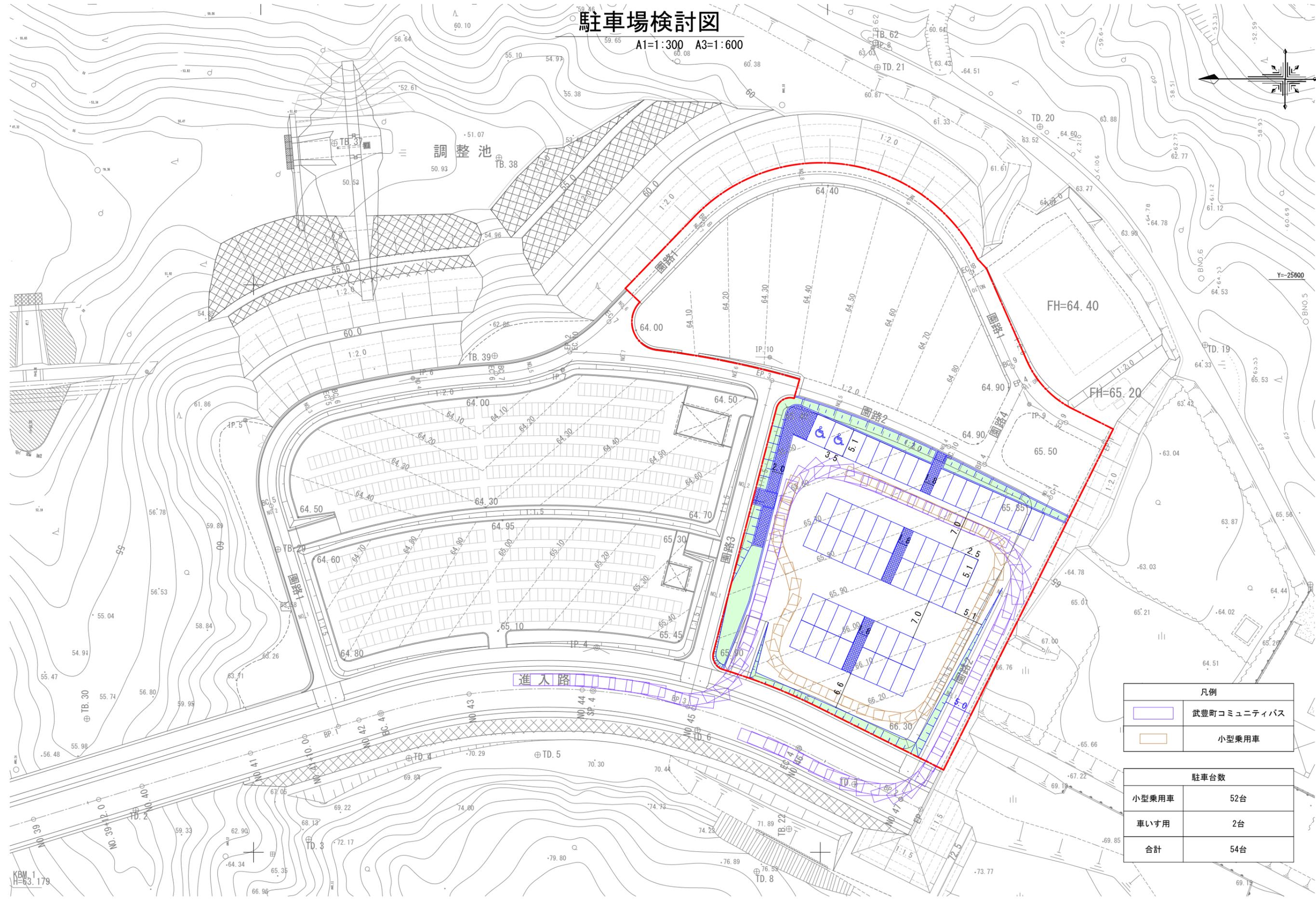
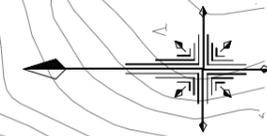
出所：「駐車場設計・施工指針 同解説」平成4年11月 (社)日本道路協会 P.43

(6) 駐車場案検討

前述の設計方針及び基準を踏まえ、駐車場内の配置案を検討した。
次頁に、駐車場検討図を添付する。

駐車場検討図

A1=1:300 A3=1:600



調整池

FH=64.40

FH=65.20

進入路

凡例	
	武豊町コミュニティバス
	小型乗用車

駐車台数	
小型乗用車	52台
車いす用	2台
合計	54台

KBM 1
H=63.179

4.2.3 公衆トイレの検討

公衆トイレ整備の前提条件となる、必要穴数や汚水処理システムを検討した。

(1) 公衆トイレの必要穴数の設定

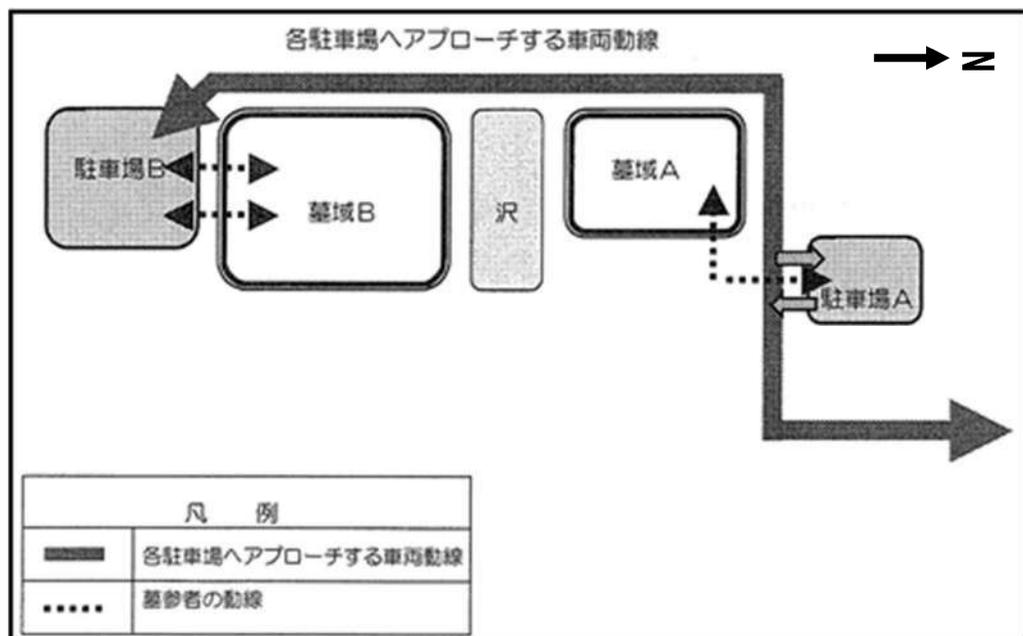
墓地需要予測の見直しに伴い、整備が必要な公衆トイレの必要穴を設定した。

1) 既存計画からの方針・条件の整理

公衆トイレの規模の見直しについては、墓地需要予測の見直しによるものであるため、基本的な方針や条件は、既存計画をもとに次のとおりとする。

■基本方針

整備済みである墓域 A と、拡張整備する墓域 B は、沢により分断されているため、墓域 A の利用者を対象とした公衆トイレ（整備済）と、墓域 B の利用者を対象とした公衆トイレを各々設置する。



【公衆トイレ整備についての基本的考え方】

出所：「やすらぎの森墓園基本設計 報告書（平成12年度）」より

※「公共トイレの環境計画—立地・環境・計画・設計・管理—（ソフトサイエンス社）」によると、公園のトイレは利用者が尿意を感じてから普通で歩いて不快を感じない時間内で到達できる位置として、実距離で210m、園路等の曲りを考慮して直線距離で160mが誘致半径として望ましいとされている。

■必要穴数の算定条件

公衆トイレの必要穴数については、「都市公園技術標準解説書」において記載されている“公園施設規模（収容人数）から便器数を算定する方法”を参考に、次式を用いて算定した。

【必要穴数の算定式】

$$\text{必要穴数} = \text{最大時滞留者数} \times \text{便所利用率}$$

最大時滞留者数：駐車場必要台数×1台当たりの平均乗車数

便所利用率：1/80～1/30

① 公園施設規模（収容人数）から便器数を算定する方法

・ 便器数＝同時滞留者数×便所利用率

・ 同時滞留者数は、公園施設の収容人数と滞在時間（回転率）により算定する。

同時滞留者数＝収容人数×回転率

・ 同時滞留者数及び滞在時間（回転率）は、季節、休日などにより大きく変化するため、公園の利用特性を考慮した数値とする。1例として公園滞在時間を2時間とした場合、回転率は1/2～1/3程度となる。

・ 公園便所利用率は、一般的な数値として1/80～1/30（80人～30人あたりに1便器）となるが、採用する数値は、公園の利用特性を十分検討する必要がある。（公園施設の収容人数、回転率、便所利用率などの、一般的な数値は「日本造園学会編/造園ハンドブック」施設別標準規模算定式、公衆便所を参考とした）

・ 便器数の算定例（2000人収容可能な公園施設の場合）便器数＝2000人×1/2.5×1/50＝16器（男女合計数）

出所：「都市公園技術標準解説書」一般社団法人 日本公園緑地協会 P.357

【算定の基礎データ】

- ・ 駐車場必要台数：54台
- ・ 1台当たりの平均乗車数：2.3人
- ・ 便所利用率：1/80～1/30

1台当たりの平均乗車数については、本町の平均家族数と考えて以下のとおりとした。

$$\begin{aligned} 1 \text{ 台当たりの平均乗車数} &= \text{本町の平均家族数} \\ &= \text{本町の人口} \div \text{本町の世帯数} \\ &= 43,303 \div 18,802 \\ &= 2.3 \text{ 人} \end{aligned}$$

※本町の人口と世帯数は、「町政概要（令和5年度版）武豊町」より令和5年4月2日現在の値によるもの。

2) 必要穴数の設定

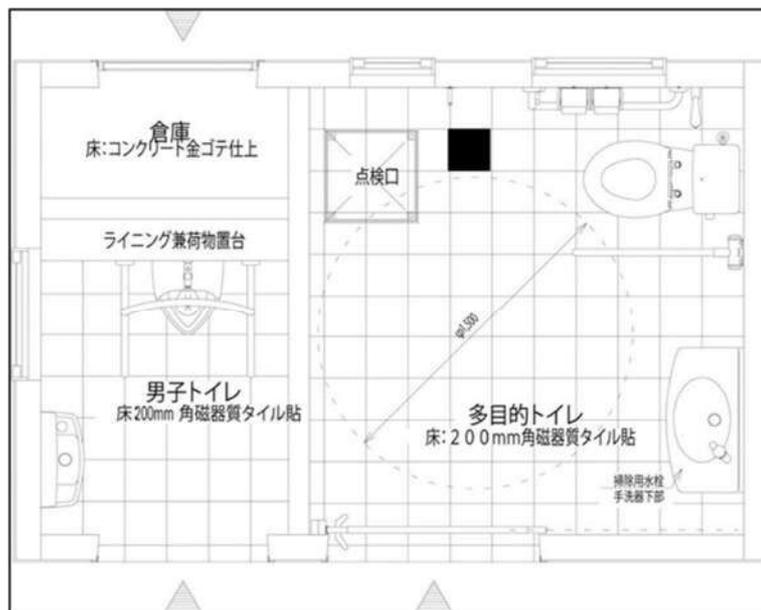
a) 必要穴数の算定

$$\begin{aligned} \text{必要穴数} &= \text{駐車場必要台数} \times \text{1台当たりの平均乗車数} \times \text{便所利用率} \\ &= 54 \text{台} \times 2.3 \text{人} \times (1/80 \sim 1/30) \\ &= 1.55 \sim 4.14 \text{穴} \\ &\approx 2 \sim 5 \text{穴} \end{aligned}$$

b) 穴数の配分

最低限必要となる2穴に対する配分は、以下のとおり設定した。

項目	穴数
男子便器	1
多目的用便器	1
計	2



【公衆トイレイメージ】

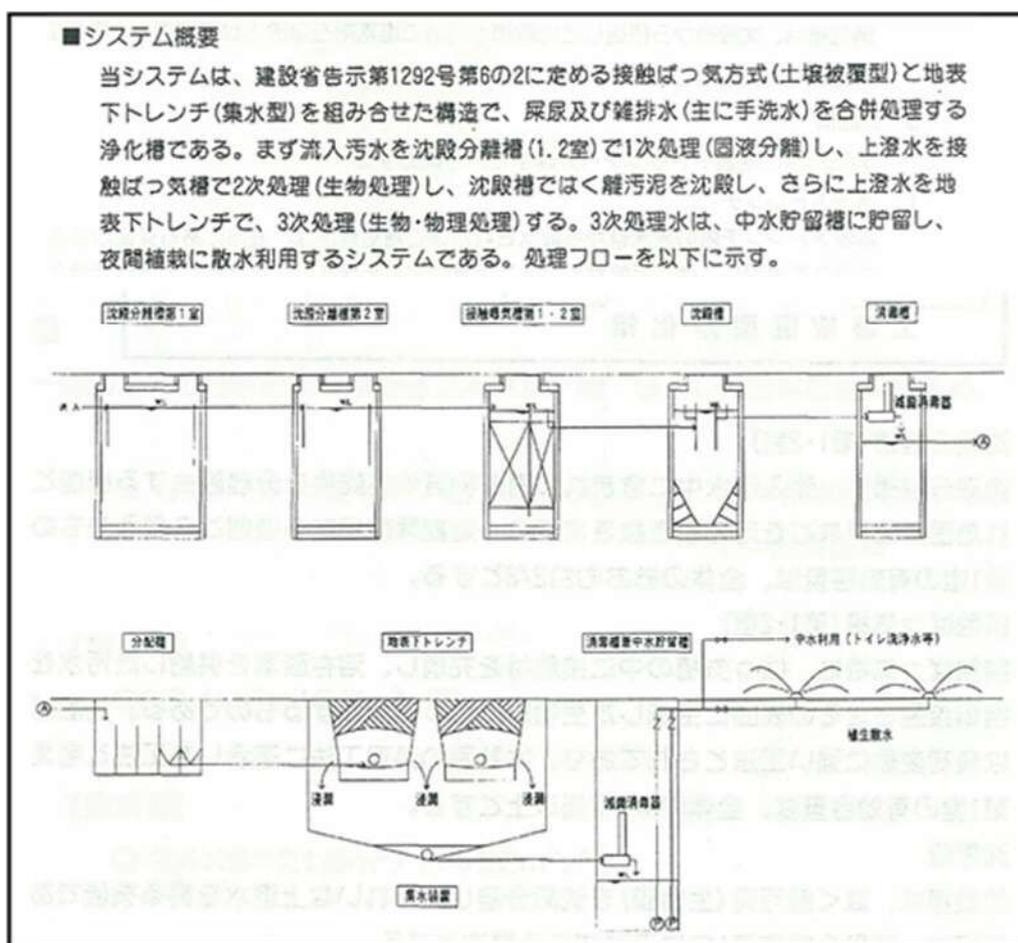
(2) 汚水処理システムの検討

墓域 A に立地する公衆トイレからの汚水は、土壌浄化により処理した後、下流の調整池へ放流されている。

「やすらぎの森墓園拡張実施設計 基本計画説明書（平成 22 年度）」では、計画対象地が位置する墓域 B においても、墓域 A と同様の汚水処理方法が検討されていたが、駐車可能台数及び公衆トイレの必要穴数の見直しに伴い、汚水処理方法に関しても再度、適切な方法を検討した。

1) 既存計画からの方針・条件の整理

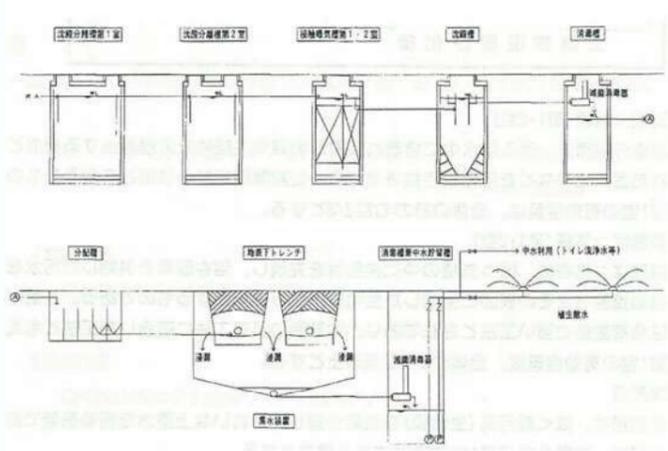
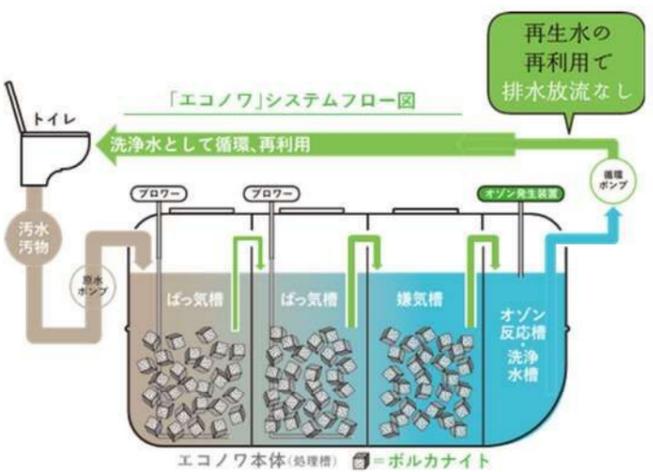
既存計画及び既存施設においては、放流先の環境に配慮し墓園内の汚水は土壌浄化による処理後、調整池へ放流する汚水処理システムが計画・整備されている。



【土壌浄化システムの概要】

出所：「やすらぎの森墓園基本設計 報告書（平成 12 年度）」より

2) 汚水排水システムの比較検討

汚水処理システム 比較表			
	既存計画案	自己完結型排水リサイクルトイレ	バイオトイレ
イメージ	 <p>合併浄化槽(接触ばっ気方式)→地表下トレンチ→放流</p>	 <p>ボルカナイト→オゾンによる再生水利用</p>	 <p>おがくずによるし尿分解処理</p>
概要	合併浄化槽(接触ばっ気方式)と地表下トレンチを組合わせた構造で、し尿を合併処理をするシステム	独自開発ろ材(ボルカナイト)の生物処理+オゾン処理により排水をきれいにしてトイレの洗浄水に再利用するシステム	接触ばっ気・加熱蒸発処理を行い、木材チップによる生物ろ過を行う
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 水洗トイレとの接続 土壌粒子によるろ過作用や土壌中の微生物の代謝作用等を利用して、し尿処理を行うシステム 下水を利用するため使用回数の上限ない 	<ul style="list-style-type: none"> 水洗トイレとの接続 再生水を利用する為、定期的な水の補充の必要なし 循環式の為、断水時も稼働可能 使用回数の上限あり(使用回数超過の場合、再生水が汚濁の可能性あり) 	<ul style="list-style-type: none"> 落下式トイレとの接続 汚水分をおがくずに保水させ、ヒーターで加熱し、蒸発させた臭気を裏から排出するシステム 使用済おがくず(0.26m³)は産業廃棄物 使用回数の上限あり(使用回数超過の場合、攪拌機の停止の可能性あり)
水・臭気処理性能	BOD:10mg/l以下 pH:5.8~8.6 ほぼ無色、無臭、無菌状態のクリーンな水質の再生水	BOD:1mg/l以下 pH:7.7 ほぼ無色、無臭、無菌状態のクリーンな水質の再生水	水の使用なし トイレ室内は無臭、トイレの外側は臭気あり
必要面積	112.4m ² (浄化槽:8.4m ² +地表下トレンチ:104m ²)	2.4m ² (W:約2,500 D:約960 H:約1,600)	2.2m ² (W:約830 D:約2,600 H:約953)
直接工事費	本体価格800万	本体価格400万	本体価格250万
ランニングコスト	3ヶ月に1回以上の保守点検が必要 処理水の透視度が悪くなると汚泥の処理が必要	年1回以上保守点検が必要 再生水を利用する為、下水道料は100%削減、	定期的な汲み取り費用や、チップの廃棄費用、ヒーターの加熱による電気代を伴う

→必要面積や経済性を考慮し、自己完結型の排水システムの導入する計画とする。

4.3 概算工事費の算出

A案の基本計画図をもとに、合葬墓地の整備に対する概算工事費を算出した。

【概算工事費】

工 種	種別	数量	単位	単価	金 額
基盤整備工	造成用盛土等	1	式		1,940,000
植栽工	芝、低木、シンボルツリー	1	式		3,730,000
供給処理施設工	給排水施設、照明等	1	式		8,200,000
園路広場整備工	園路、縁石等	1	式		10,980,000
駐車場施設工	アスファルト舗装、縁石等	1	式		8,200,000
墓園施設整備工	石積擁壁、献花台等	1	式		12,060,000
サービス・管理施設整備工	ベンチ、フェンス等	1	式		2,420,000
建築施設組立設置工	汚水浄化システム、 トイレ、管理用倉庫等	1	式		13,510,000
雑費		1	式		6,040,000
直接工事費計		1	式		66,450,000
諸経費	共通仮設費、 現場管理費、一般管理費	1	式		46,520,000
合計		1	式		112,970,000
消費税		1	式		11,297,000
概算工事費					124,267,000
				改め	124,000,000

※本試算は、本基本計画時点における概略の工事費用である。

※今後の詳細な設計及び検討によっては、本試算額より大きく変わる可能性がある。

5. 資料編

5.1 利用者アンケート調査 調査票

やすらぎの森墓園に関するアンケート調査のお願い

～皆様のご意見をお聞かせください～

皆様におかれましては、日頃より行政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
武豊町では、将来に向けての墓地需要および少子高齢化や核家族化による多様な墓地利用に対応した墓園の整備方針を検討するにあたり、武豊町に在住の方のご意見を伺うためのアンケート調査を実施いたします。

この調査は、令和5年10月現在におけるやすらぎの森墓園利用者の方を対象としています。

回答された調査内容は、今後の墓園整備の資料として活用させていただくものであり、回答者個人が特定されることや、回答内容を他の目的に使用することは一切ありません。

誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年10月吉日

武豊町

アンケート提出のお願い

本アンケートでは、QRコードを使用したWebによる方法と紙面による方法の2種類を用意しています。手軽に回答でき回答用紙の返送の手間がないWebによる回答をお勧めします。

【Webによる回答】（回答時間：約5分）

- ・スマートフォンやタブレットのカメラアプリを開いて、QRコードを映してください。
- ・画面に表示される通知（URL）をタップすると、回答ページにアクセスできます。
- ・各設問に全てご回答いただき、最後に送信ボタンを押してください。



【紙面による回答】

- ・回答にあてはまる番号を○で囲んでください。
- ・答えが「その他」の場合には、番号を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- ・同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに近くの郵便ポストへ投函してください。

令和5年11月24日（金）までにご回答をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

武豊町役場建設部都市計画課

〒470-2392 知多郡武豊町字長尾山2番地 TEL:0569-72-1111（担当：西川・川西）

調査実施業者：早川都市計画株式会社 名古屋支店

〒458-0815 名古屋市緑区徳重2丁目114番地 TEL: 052-877-2891（担当：稲垣・森腰）

やすらぎの森墓園について

やすらぎの森墓園

南知多道路「武豊 IC」より西へすぐ、警固山の緑に囲まれた自然豊かな武豊町営の墓地公園です。展望デッキや散策路があり、四季折々の自然が豊かな日当たりの良い明るくゆとりある墓地公園です。

<やすらぎの森墓園使用料>

墓地タイプ	区画面積	施設使用料	
		永代使用料	管理料（年額）
普通墓地 （和式）	2 m ²	381,000 円	3,150 円
	3 m ²	483,000 円	4,200 円
芝生墓地	4 m ²	628,000 円	8,400 円



整備予定地

各墓地の参考管理料

区画墓地、合葬墓地、納骨堂の参考管理料は以下のとおりです。

墓園名	所在地	墓地タイプ	区分/区画面積	永代使用料 （管理・清掃料込）
潮見坂平和公園	春日井市	区画墓地	2 m ²	446,220 円
		合葬墓地	共同埋蔵	55,000 円
			個別埋蔵	125,400 円
旭平和墓園	尾張旭市	区画墓地	2 m ²	422,000 円
		合葬墓地	共同埋蔵	50,000 円
			個別埋蔵	150,000 円
八事霊園納骨堂	名古屋市	納骨堂	共同埋蔵	25,000 円 （10年）
愛宕霊堂	静岡市	納骨堂	共同埋蔵	106,790 円
日野こもれび納骨堂	横浜市	納骨堂	共同埋蔵	121,000 円

墓地の形態

区画墓地

一般的によく見られる区画内に墓石を建てる形態のお墓です。最近では洋型のデザインの墓石も多く、様々なオリジナルデザインの墓石も増えています。家族、親族単位で遺骨を収蔵する場合があります。

<施設のイメージ>



潮見坂平和公園（春日井市）



卯塚墓園（長久手市）

合葬墓地

一般的なお墓とは異なり、宗旨・宗派は問わず、複数の遺骨を個別または共同で埋蔵する新しい形態のお墓です。埋蔵後は期限がなく、永続的に遺骨を安置することができます。

個人での墓石購入のため、子や孫に承継する必要がありません。

<施設のイメージ>



瞑想の森（各務原市）



旭平和墓園（尾張旭市）

納骨堂

納骨堂は、屋内施設の個別収納庫へ遺骨を安置する形態のお墓です。安置された骨壺の前で参拝する直接参拝方式や、骨壺から離れた献花台からの間接参拝方式など、様々な参拝形式があります。個人、家族、親族などの単位で遺骨を収蔵します。

<施設のイメージ>



愛宕霊堂（静岡市）



やすらぎの森墓園の整備に関するアンケート調査

- 回答にあてはまる番号を○で囲んでください。
- 答えが「その他」の場合には、番号を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。

あなた自身のことについてお尋ねします。

問1 年齢を教えてください。

1. 30歳未満
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳代
6. 70歳代
7. 80歳以上

問2 現在の住所を教えてください。

1. 武豊町内
2. 愛知県内
3. 愛知県外

問3 同居している家族の構成を教えてください。

1. 単身
2. 夫婦のみ
3. 2世帯（親と本人または本人と子供）
4. 3世帯（親と本人と子供または祖父母と親と本人）
5. その他（ ）

やすらぎの森墓園の利用状況についてお尋ねします。

問4 やすらぎの森墓園で今後の整備や増設を期待する施設について教えてください。(複数回答可)

1. 公衆トイレ
2. 駐車場
3. 休憩施設
4. ごみ捨て場
5. 水洗設備
6. 花壇・緑地
7. 特になし
8. その他 ()

問5 やすらぎの森墓園で使用されている墓地の今後の管理について教えてください。

1. 自身で管理し、その後、後継者に引き継ぐ予定 →【問8へ】
2. 墓じまい(返還)する予定 →【問6, 7へ】
3. わからない →【問8へ】

問5で2の回答を選んだ方にお伺いします。

問6 墓じまい(返還)する理由を教えてください。

1. 自身で管理ができなくなったから
2. 後継者がいないから
3. 後継者が管理できないから
4. 後継者に負担をかけたくないから
5. 必要なくなったから
6. その他 ()

問7 墓じまい(返還)後の管理について教えてください。

1. 親族の別の墓地へ移設したい
2. 納骨堂や合葬墓地を利用したい
3. 自宅で供養したい
4. わからない
5. その他 ()

合葬墓地についてあなたの考えをお尋ねします。

問8 やすらぎの森墓園に合葬墓地が整備された場合、利用したいか教えてください。

1. 利用したい → 【問9～11へ】
2. 利用を検討したい → 【問9～11へ】
3. 家族が望めば検討したい → 【問9～11へ】
4. どちらともいえない → 【問12へ】
5. 利用したくない → 【問12へ】

問8で1～3の回答を選んだ方にお伺いします。

問9 合葬墓地を利用したい理由を教えてください。

1. 承継や管理をする必要が無く、次世代への負担が少ないから
2. 永久に遺骨を埋蔵することができるから
3. 他の形態と比べて費用がお手頃だと思うから
4. その他 ()

問10 合葬墓地を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

1. 5年以内
2. 5～10年以内
3. 10～15年以内
4. 15年以上先
5. わからない
6. その他 ()

問11 やすらぎの森墓園に合葬墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。

(複数回答可)

1. 四季折々の樹木や花など自然豊かな墓地
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置
4. 合葬墓地のシンボルとなる樹木の植樹
5. 夫婦や家族単位でも利用できる制度
6. 生前に納骨できる権利を取得できる制度
7. その他 ()

納骨堂についてあなたの考えをお尋ねします。

問12 やすらぎの森墓園に納骨堂が整備された場合、利用したいか教えてください。

1. 利用したい → 【問13～15へ】
2. 利用を検討したい → 【問13～15へ】
3. 家族が望めば検討したい → 【問13～15へ】
4. どちらともいえない → 【終了】
5. 利用したくない → 【終了】

問12で1～3の回答を選んだ方にお伺いします。

問13 納骨堂を利用したい理由を教えてください。

1. 自宅に遺骨を安置できる場所がないから
2. 納骨期間中は維持管理をする必要がないから
3. 一定期間安心して遺骨を安置できる場所だから
4. 一定期間終了後、遺骨が返還されるから
5. その他 ()

問14 納骨堂を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

1. 5年以内
2. 5～10年以内
3. 10～15年以内
4. 15年以上先
5. わからない
6. その他 ()

問15 やすらぎの森墓園に納骨堂を整備する場合、期待したい内容について教えてください。

(複数回答可)

1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた納骨堂
2. 広場や公園のような明るく開放的な納骨堂
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置
4. 納骨棚の前で参拝ができる仕組み
5. 生前に納骨できる権利を取得できる制度
6. 夫婦や家族単位でも利用できる制度
7. その他 ()

最後にやすらぎの森墓園などに関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ先】

武豊町役場建設部都市計画課

〒470-2392 知多郡武豊町字長尾山2番地 TEL:0569-72-1111 (担当:西川・川西)

調査実施業者：早川都市計画株式会社 名古屋支店

〒458-0815 名古屋市緑区徳重2丁目114番地 TEL: 052-877-2891 (担当:稲垣・森腰)

5.2 住民意識調査 調査票

やすらぎの森墓園に関するアンケート調査のお願い

～皆様のご意見をお聞かせください～

皆様におかれましては、日頃より行政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

武豊町では、将来に向けての墓地需要および少子高齢化や核家族化による多様な墓地利用に対応した墓園の整備方針を検討するにあたり、武豊町に在住の方のご意見を伺うためのアンケート調査を実施いたします。

この調査の対象者は、住民基本台帳より武豊町在住で満30歳～79歳の住民の中から無作為に1,300人抽出させていただきました。

回答された調査内容は、今後の墓園整備の資料として活用させていただくものであり、回答者個人が特定されることや、回答内容を他の目的に使用することは一切ありません。

誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年10月吉日

武豊町

アンケート提出のお願い

本アンケートでは、QRコードを使用したWebによる方法と紙面による方法の2種類を用意しています。手軽に回答でき回答用紙の返送の手間がないWebによる回答をお勧めします。

【Webによる回答】（回答時間：約5分）

- ・スマートフォンやタブレットのカメラアプリを開いて、QRコードを映してください。
- ・画面に表示される通知（URL）をタップすると、回答ページにアクセスできます。
- ・各設問に全てご回答いただき、最後に送信ボタンを押してください。



【紙面による回答】

- ・回答にあてはまる番号を○で囲んでください。
- ・答えが「その他」の場合には、番号を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- ・同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに近くの郵便ポストへ投函してください。

令和5年11月24日（金）までにご回答をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

武豊町役場建設部都市計画課

〒470-2392 知多郡武豊町字長尾山2番地 TEL:0569-72-1111（担当：西川・川西）

調査実施業者：早川都市計画株式会社 名古屋支店

〒458-0815 名古屋市緑区徳重2丁目114番地 TEL:052-877-2891（担当：稲垣・森腰）

やすらぎの森墓園について

やすらぎの森墓園

南知多道路「武豊 IC」より西へすぐ、警固山の緑に囲まれた自然豊かな武豊町営の墓地公園です。展望デッキや散策路があり、四季折々の自然が豊かな日当たりの良い明るくゆとりある墓地公園です。

<やすらぎの森墓園使用料>

墓地タイプ	区画面積	施設使用料	
		永代使用料	管理料（年額）
普通墓地 （和式）	2 m ²	381,000 円	3,150 円
	3 m ²	483,000 円	4,200 円
芝生墓地	4 m ²	628,000 円	8,400 円



整備予定地

各墓地の参考管理料

区画墓地、合葬墓地、納骨堂の参考管理料は以下のとおりです。

墓園名	所在地	墓地タイプ	区分/区画面積	永代使用料 (管理・清掃料込)
潮見坂平和公園	春日井市	区画墓地	2 m ²	446,220 円
			共同埋蔵	55,000 円
		合葬墓地	個別埋蔵	125,400 円
旭平和墓園	尾張旭市	区画墓地	2 m ²	422,000 円
			共同埋蔵	50,000 円
		合葬墓地	個別埋蔵	150,000 円
八事霊園納骨堂	名古屋市	納骨堂	共同埋蔵	25,000 円 (10年)
愛宕霊堂	静岡市	納骨堂	共同埋蔵	106,790 円
日野こもれび納骨堂	横浜市	納骨堂	共同埋蔵	121,000 円

墓地の形態

区画墓地

一般的によく見られる区画内に墓石を建てる形態のお墓です。最近では洋型のデザインの墓石も多く、様々なオリジナルデザインの墓石も増えています。家族、親族単位で遺骨を収蔵する場合があります。

<施設のイメージ>



潮見坂平和公園（春日井市）



卯塚墓園（長久手市）

合葬墓地

一般的なお墓とは異なり、宗旨・宗派は問わず、複数の遺骨を個別または共同で埋蔵する新しい形態のお墓です。埋蔵後は期限がなく、永続的に遺骨を安置することができます。

個人での墓石購入のため、子や孫に承継する必要がありません。

<施設のイメージ>



瞑想の森（各務原市）



旭平和墓園（尾張旭市）

納骨堂

納骨堂は、屋内施設の個別収納庫へ遺骨を安置する形態のお墓です。安置された骨壺の前で参拝する直接参拝方式や、骨壺から離れた献花台からの間接参拝方式など、様々な参拝形式があります。個人、家族、親族などの単位で遺骨を収蔵します。

<施設のイメージ>



愛宕霊堂（静岡市）



やすらぎの森墓園に関するアンケート調査

- 回答にあてはまる番号を○で囲んでください。
- 答えが「その他」の場合には、番号を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。

あなた自身のことについてお尋ねします。

問1 今後も、武豊町に住み続けたいか教えてください。

1. 住み続けたい
2. 住み続けたくない
3. わからない

問2 年齢を教えてください。

1. 30歳代
2. 40歳代
3. 50歳代
4. 60歳代
5. 70歳代

問3 同居している家族の構成を教えてください。

1. 単身
2. 夫婦のみ
3. 2世帯（親と本人または本人と子供）
4. 3世帯（親と本人と子供または祖父母と親と本人）
5. その他（ ）

あなたの墓地の所有状況についてお尋ねします。

問4 墓地を所有しているか教えてください。

1. 所有している → 【問5～7へ】
2. 所有していないが、引き継ぐ予定の墓地がある → 【問5～7へ】
3. 所有していない、もしくは引き継ぐ予定はない → 【問8へ】
4. その他（ ） → 【問8へ】

.....

問4で1、2の回答を選んだ方にお伺いします。

問5 所有または、引き継ぐ予定の墓地がどこにあるか教えてください。

1. やすらぎの森墓園
2. 武豊町以外の公営墓地
3. 武豊町内にある寺院墓地や地元墓地
4. 武豊町以外にある寺院墓地や地元墓地
5. わからない

問6 あなたは「お墓」あるいは「お墓に代わる埋蔵先」を引き継ぐ立場にあると思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問7 今後の墓地の管理について教えてください。

1. 墓じまい（返還）する予定
2. 自身で管理し、その後、後継者に引き継ぐ予定
3. わからない
4. その他（ ）

【問9で1の回答を選んだ方にお伺いします。】
区画墓地についてあなたの考えをお尋ねします。

問10 問9で区画墓地と回答した理由を教えてください。

1. 馴染みのある伝統的な形態だから
2. 墓石のデザインの自由度が高いから
3. 家族や親族のみで利用したいから
4. その他 ()

問11 区画墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。(複数回答可)

1. 四季折々の樹木や景石など自然豊かな墓地
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地
3. 生垣や塀に囲まれプライバシーが確保された墓地
4. 静かな時間が過ごせる休憩施設の設置
5. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置
6. その他 ()

【問9で2の回答を選んだ方にお伺いします。】
合葬墓地についてあなたの考えをお尋ねします。

問12 問9で合葬墓地と回答した理由を教えてください。

1. 承継や管理をする必要が無く、次世代への負担が少ないから
2. 永久に遺骨を埋蔵することができるから
3. 他の形態と比べて費用がお手頃だと思うから
4. その他 ()

問13 合葬墓地を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

1. 5年以内
2. 5～10年以内
3. 10～15年以内
4. 15年以上先
5. わからない
6. その他 ()

問14 合葬墓地を整備する場合、期待したい内容について教えてください。(複数回答可)

1. 四季折々の樹木や花など自然豊かな墓地
2. 広場や公園のような明るく開放的な墓地
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置
4. 合葬墓地のシンボルとなる樹木の植樹
5. 夫婦や家族単位でも利用できる制度
6. 生前に納骨できる権利を取得できる制度
7. その他 ()

【問9で3の回答を選んだ方にお伺いします。】
納骨堂についてあなたの考えをお尋ねします。

問15 問9で納骨堂と回答した理由を教えてください。

1. 自宅に遺骨を安置できる場所がないから
2. 納骨期間中は維持管理をする必要がないから
3. 一定期間安心して遺骨を安置できる場所だから
4. 一定期間終了後、遺骨が返還されるから
5. その他（

）

問16 納骨堂を利用する可能性がある時期は、いつ頃ですか。

1. 5年以内
2. 5～10年以内
3. 10～15年以内
4. 15年以上先
5. わからない
6. その他（

）

問17 納骨堂を整備する場合、期待したい内容について教えてください。（複数回答可）

1. 四季折々の樹木や花などに囲まれた納骨堂
2. 広場や公園のような明るく開放的な納骨堂
3. 慰霊碑や供養塔といったモニュメントの設置
4. 納骨棚の前で参拝ができる仕組み
5. 生前に納骨できる権利を取得できる制度
6. 夫婦や家族単位でも利用できる制度
7. その他（

）

【既に墓地を所有している方も含め、全ての方にお伺います。】
ペットの墓地の在り方についてあなたのお考えをお尋ねします。

問18 現在、ペットを飼っているか教えてください。

- 1. 飼っている → 【問19へ】
- 2. 飼っていない → 【終了】

問18で1の回答を選んだ方にお伺いします。

問19 やすらぎの森墓園にペット用墓地が整備された場合、利用したいか教えてください。

- 1. 利用したい、利用を検討したい
- 2. 利用する予定はない
- 3. わからない

最後にやすらぎの森墓園などに関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ先】

武豊町役場建設部都市計画課

〒470-2392 知多郡武豊町字長尾山2番地

TEL:0569-72-1111 (担当:西川・川西)

調査実施業者：早川都市計画株式会社 名古屋支店

〒458-0815 名古屋市緑区徳重2丁目114番地

TEL: 052-877-2891 (担当:稲垣・森腰)

武豊町やすらぎの森墓園第3期整備基本計画（案）

令和6年3月

【発行】武豊町 建設部 都市計画課

〒470-2392 愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地
TEL : 0569-72-1111（代表） FAX : 0569-72-1115
Mail : toshi@town.taketoyo.lg.jp
URL : <http://www.town.taketoyo.lg.jp/>